

砂川市子ども・子育て支援事業計画策定のための
アンケート調査

結果報告書

平成31年3月

目次

調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の方法.....	1
3. 報告書のみかた.....	1
就学前(小学校入学前)児童のいる世帯の調査結果	2
お住まいの地域について.....	2
(1) 居住地区.....	2
お子さんご家族の状況について.....	3
(2) お子さんの年齢.....	3
(3) 回答者とお子さんの関係.....	3
(4) 回答者の配偶関係.....	4
(5) お子さんの子育てを主に行っている方.....	4
保護者の就労状況について.....	5
(6) 両親の就労状況.....	5
(6-1) フルタイムへの転換希望.....	7
(6-2) 今後の就労希望(就労していない・就労したことがない方).....	8
(6-3) 希望する就労形態.....	9
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	11
(7) 定期的な教育・保育事業の利用の有無.....	11
(7-1) 平日利用している定期的な教育・保育事業.....	11
(7-2) 平日利用している教育・保育事業の利用状況と利用希望.....	12
(7-3) 平日利用している教育・保育事業の場所.....	16
(7-4) 平日における定期的な教育・保育事業の利用意向について.....	17
(7-5) 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由.....	19
(8) 今後、定期的にご利用したい教育・保育事業.....	20
(8-1) 子育て支援事業の利用実績と今後の希望について.....	21
(9) 地域子育て支援拠点事業の利用状況.....	27
(10) 地域子育て支援拠点事業の利用希望.....	28
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	30
(11) 土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望.....	30
(11-1) 土曜日と日曜日・祝日に利用を希望している人の就労状況.....	32
(12) 通っている幼稚園の所在地と長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望の有無.....	33
病気やケガの際の対応について.....	35
(13) この1年間に病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことの有無.....	35
(13-1) ふだん利用している教育・保育事業が利用できなかった場合の対応.....	36
(13-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用の有無.....	39
(13-3) 病児・病後児のための保育施設等の希望事業形態.....	40
(13-4) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない理由.....	41
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	42
(14) 不定期に利用している事業.....	42
(14-1) 不定期に事業を利用していない理由.....	45
(15) 不定期に利用する事業の利用希望.....	46
(16) 泊りがけで家族以外にみてもらったことの有無.....	49

小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	51
(17) 放課後の過ごし方.....	51
家庭での子育てと子育て環境について.....	58
(18) 子育ての不安や負担.....	58
(19) 子育てについて悩んでいること.....	60
(20) 本市での、子育てのしやすさ.....	61
(21) 保育所に預けたい年齢.....	62
(22) 育児休業の取得の有無.....	63
(23) 育児休業を取得していない理由.....	64
(24) 子育てをするうえで、近所や地域に望むこと.....	66
今後の子育て施策の推進について.....	67
(25) 期待する政策.....	67
(26) 子育て関連の支援事業についての認知度.....	70
クーポン券支給事業について.....	73
(27) クーポン券の利用の有無について.....	73
(27-1) クーポン券を利用しなかった理由.....	73

小学生のいる世帯の調査結果.....75

お住まいの地域について.....	75
(1) 居住地区.....	75
お子さんとご家族の状況について.....	75
(2) お子さんの学年.....	75
(3) 回答者とお子さんの関係.....	76
(4) 回答者の配偶関係.....	76
(5) お子さんの子育てを主に行っている方.....	77
保護者の就労状況について.....	78
(6) 両親の就労状況.....	78
(7) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無.....	79
(7-1) 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況.....	80
(7-2) 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況.....	81
(8) お子さんの子育てについて、気軽に相談できる相手の有無.....	81
(8-1) お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる相手先.....	82
学童保育所（放課後児童クラブ）について.....	83
(9) 学童保育所（放課後児童クラブ）の利用状況.....	83
(9-1) 学童保育所（放課後児童クラブ）の利用日数.....	83
(9-2) 放課後児童クラブの利用意向.....	85
(9-3) 学童保育所（放課後児童クラブ）を利用したい理由.....	87
(9-4) 土曜日、日曜日・祝日に学童保育所（放課後児童クラブ）を利用希望する方の就労状況.....	88
(10) 放課後の過ごし方.....	89
(11) 放課後学校の認知度.....	90
(12) 放課後学校への参加意向.....	90
(12-1) 放課後学校に希望すること.....	91
家庭での子育てと子育て環境について.....	92
(13) 子育ての不安や負担.....	92
(14) 子育てについて悩んでいること.....	94

(15) 本市での、子育てのしやすさ	95
(16) 子育てをするうえで、近所や地域に望むこと	97
今後の子育て施策の推進について.....	98
(17) 期待する政策	98
(18) 子育て関連の支援事業についての認知度	101
クーポン券支給事業について.....	104
(19) クーポン券の利用の有無について	104
(19-1) クーポン券を利用しなかった理由	104

調査の概要

1. 調査の目的

「第2期砂川市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024年度）を策定するにあたり、改めて、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握するため、本調査を実施しました。

2. 調査の方法

就学前（小学校入学前）児童のいる世帯

○調査対象：砂川市在住の就学前児童がいる家庭 470世帯

○調査期間：平成31年1月9日～平成31年1月25日

○調査方法：郵送による配布・回収

○配布・回収：

配布数	回収数	回収率
470票	315票	67.0%

小学生のいる世帯

○調査対象：砂川市在住の小学生がいる家庭 525世帯

○調査期間：平成31年1月9日～平成31年1月25日

○調査方法：郵送による配布・回収

○配布・回収：

配布数	回収数	回収率
525票	350票	66.7%

3. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。

○設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

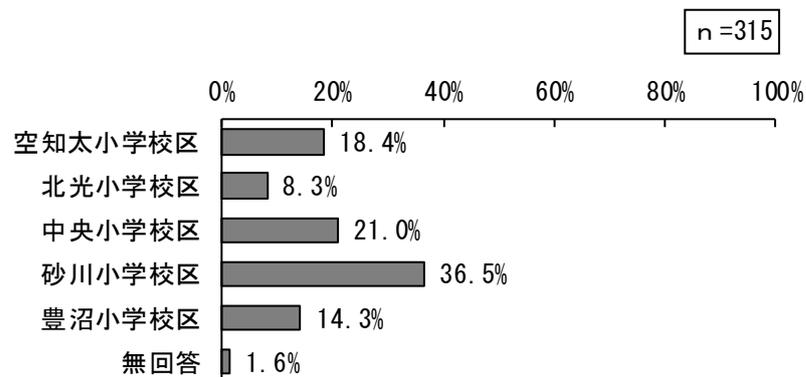
就学前（小学校入学前）児童のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

《問1》 お住まいの小学校区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

回答者の小学校区については、「砂川小学校区」が36.5%、「中央小学校区」が21.0%、「空知太小学校区」が18.4%、「豊沼小学校区」が14.3%、「北光小学校区」が8.3%となっています。

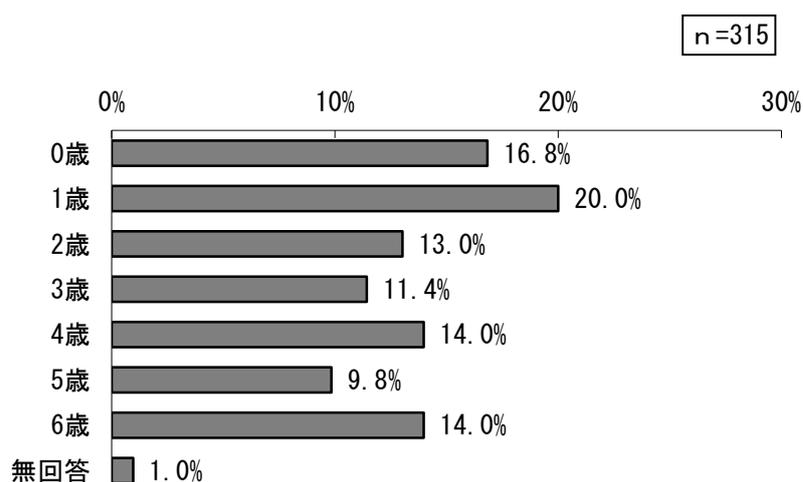


お子さんとご家族の状況について

(2) お子さんの年齢

《問2》 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。（[]内に数字でご記入ください。）

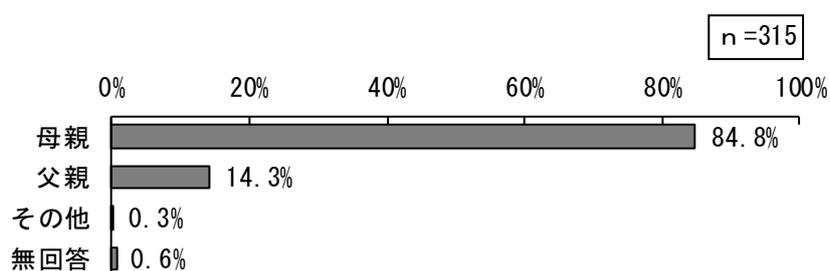
子どもの年齢は、「1歳」が20.0%と最も高く、次いで「0歳」が16.8%、「4歳」、「6歳」が同率で14.0%、「2歳」が13.0%、「3歳」が11.4%、「5歳」が9.8%となっています。



(3) 回答者とお子さんの関係

《問3》 この調査票にお答えいただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

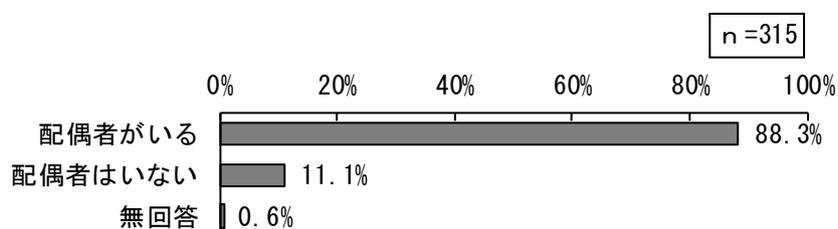
この調査票に回答した人は、「母親」が84.8%、「父親」が14.3%、「その他」が0.3%となっています。



(4) 回答者の配偶関係

《問4》 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

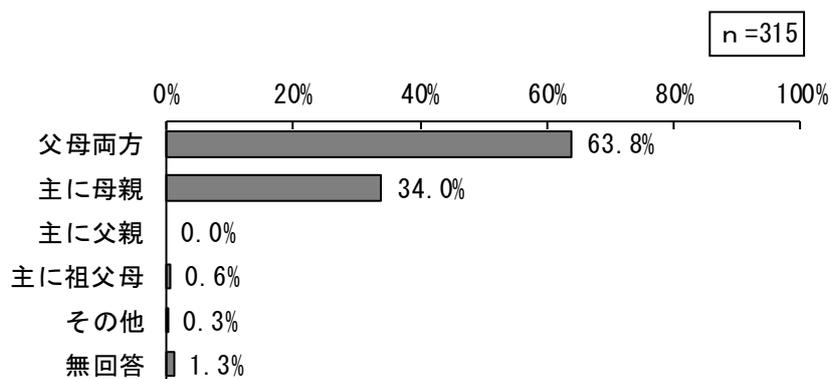
回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が88.3%、「配偶者はいない」が11.1%となっています。



(5) お子さんの子育てを主に行っている方

《問5》 あて名のお子さんの子育て（教育含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

主に子育てを行っている人は、「父母両方」が63.8%と最も高く、次いで「主に母親」が34.0%となっています。



【その他】
母と祖父母

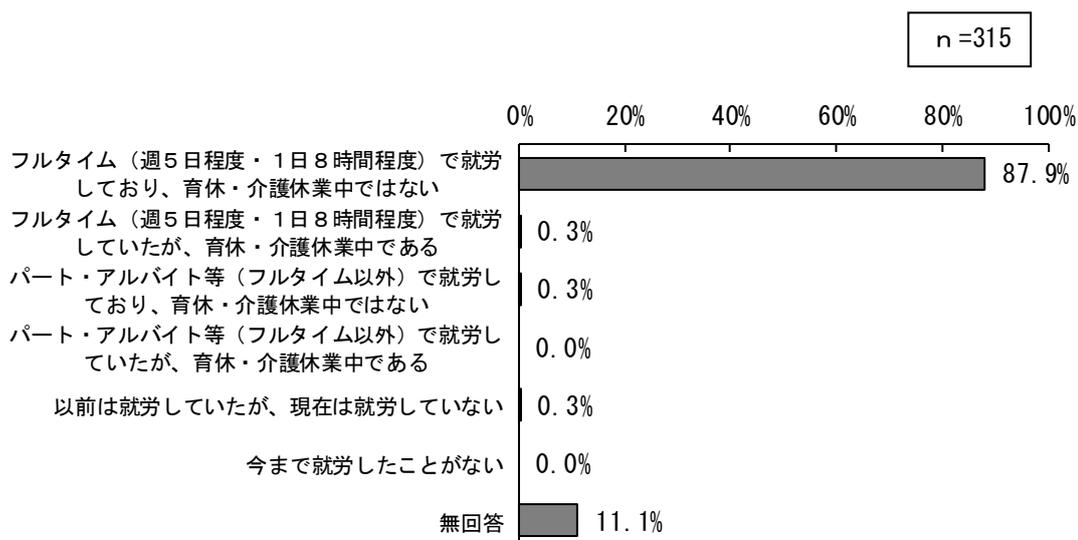
保護者の就労状況について

(6) 両親の就労状況

《問6》 あて名のお子さんのご両親の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。

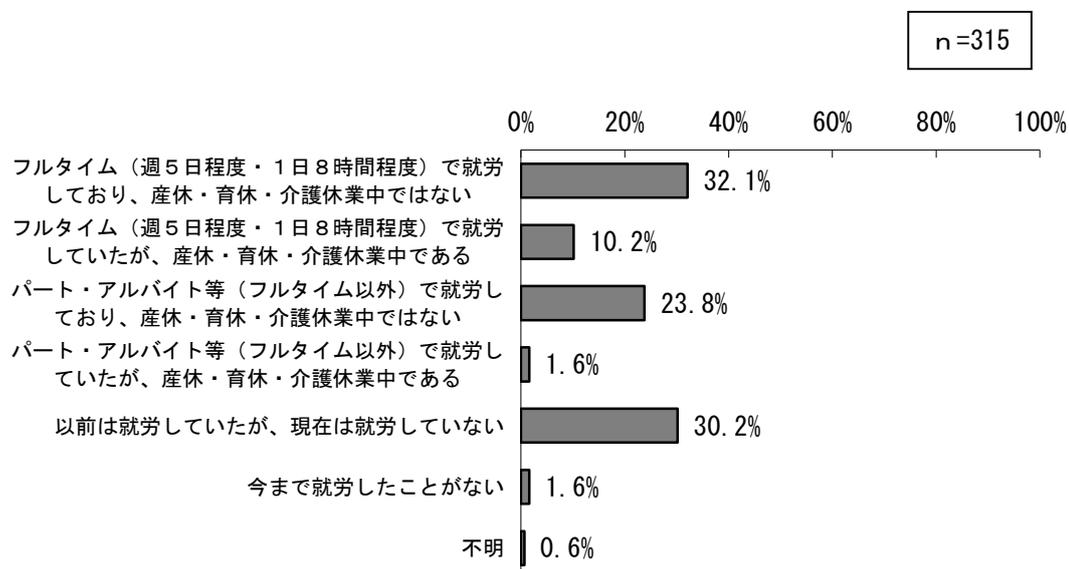
(1) 父親

父親の現在の就労状況は、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が87.9%と大半を占めています。



(2) 母親

母親の現在の就労状況は、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.1%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が30.2%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が23.8%となっています。



(6-1) フルタイムへの転換希望

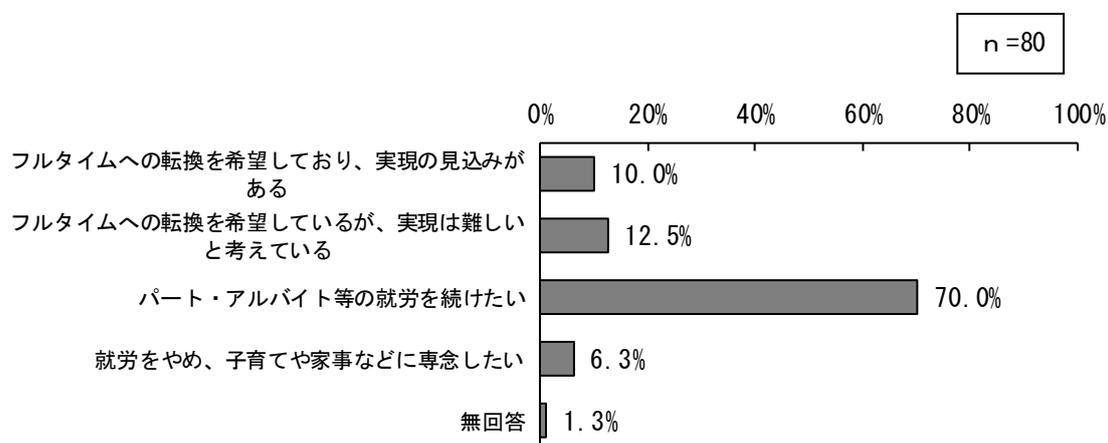
《問 6-1》 問 6 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。今後の就労についての希望をお聞かせください。

(1) 父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」が1名（100.0%）となっています。

(2) 母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が70.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が12.5%、「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」が10.0%となっています。



(6-2) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）

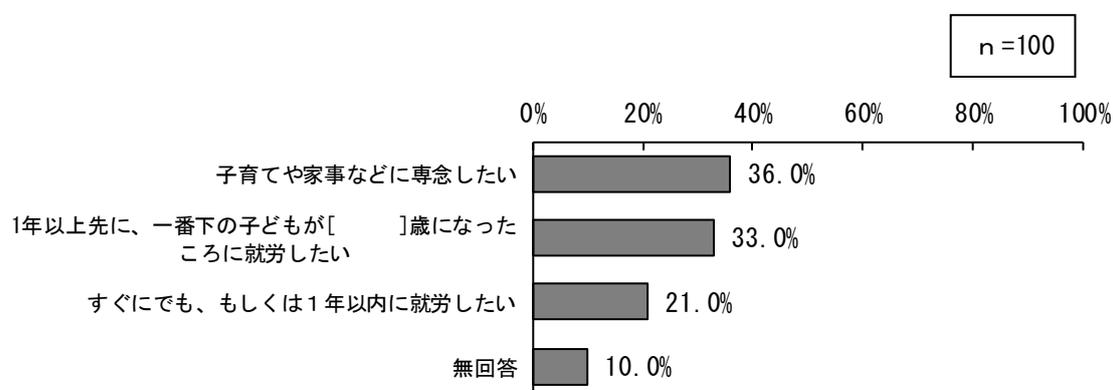
《問 6-2》 問 6 で「5」または「6」（就労していない・就労したことがない）に○をつけた方にうかがいます。今後の就労についての希望をお聞かせください。

(1) 父親

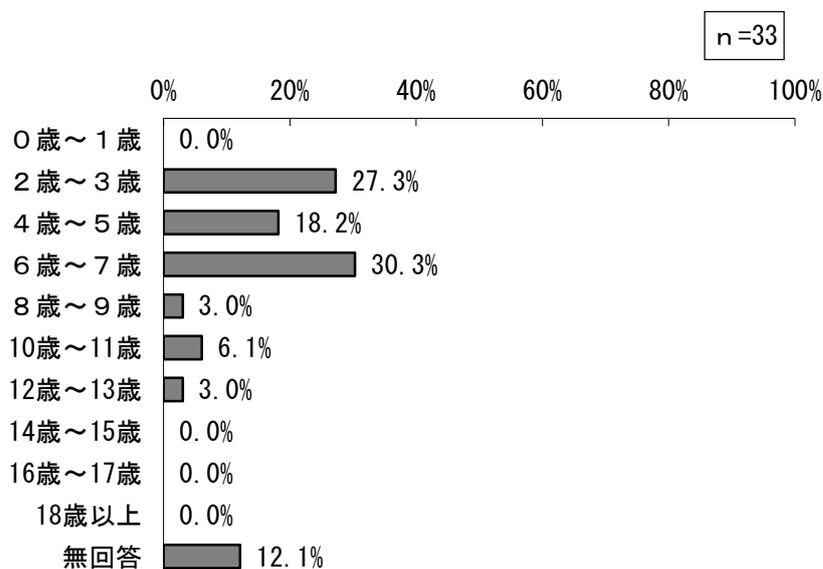
就労していない父親の今後の就労についての希望は、「子育てや家事などに専念したい」が1名（100.0%）となっています。

(2) 母親

就労していない母親の今後の就労についての希望は、「子育てや家事などに専念したい」が36.0%と最も高く、次いで「1年以上先に、一番下の子どもが[]歳になったころに就労したい」が33.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が21.0%となっています。



1年以上先に、一番下の子どもが[]歳になったころに就労したいと回答した母親が、希望するお子さんの年齢は「6歳～7歳」が30.3%と最も高く、次いで「2歳～3歳」が27.3%、「4歳～5歳」が18.2%となっています。



(6-3) 希望する就労形態

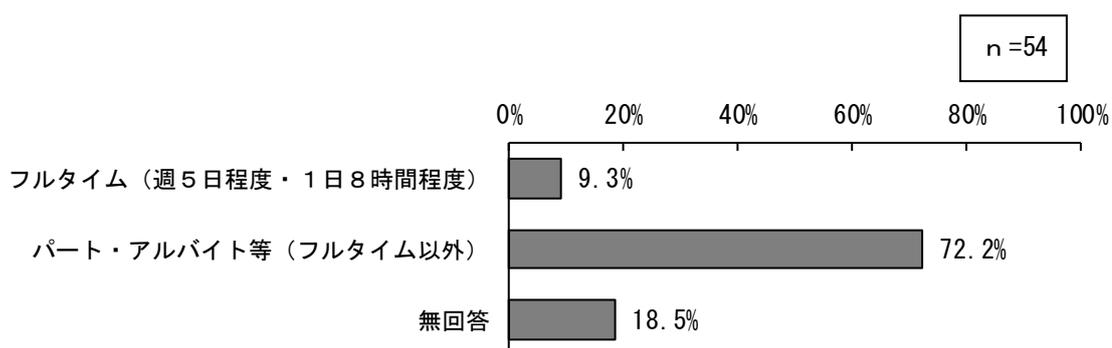
《問 6-3》 問 6-2 で「2」または「3」（就労したい）に○をつけた方にうかがいます。希望する就労形態をお答えください。

(1) 父親

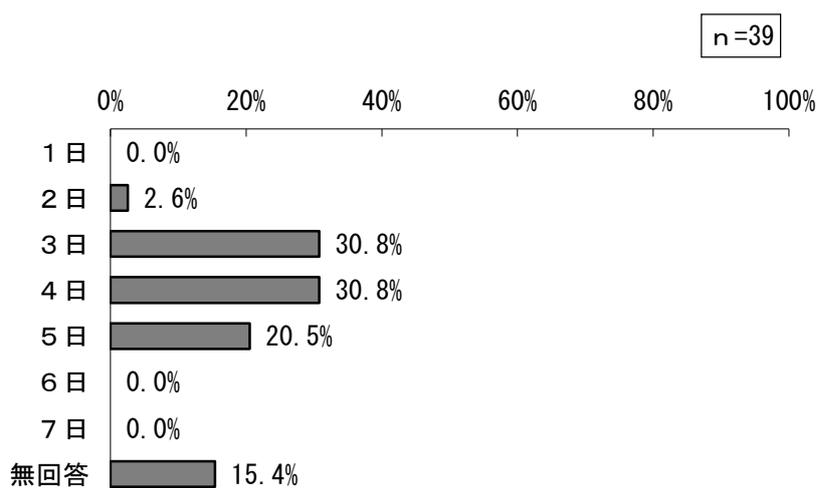
該当者は1名で、「無回答」となっています。

(2) 母親

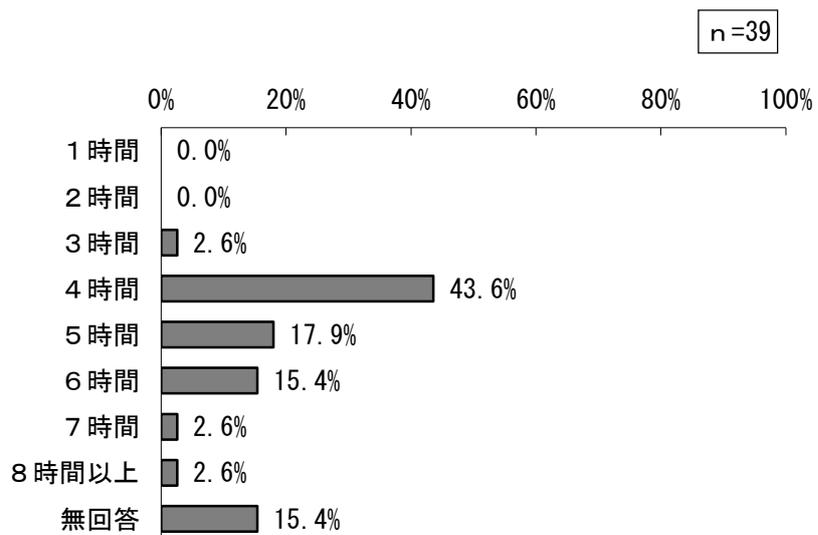
母親の希望する就労形態は、「パート・アルバイト等(フルタイム以外)」が72.2%、「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)」が9.3%となっています。



「パート・アルバイト等(フルタイム以外)」と回答した母親の就労希望日数は、1週あたり「3日」と「4日」が同率で30.8%、「5日」が20.5%となっています。



「パート・アルバイト等(フルタイム以外)」と回答した母親の就労希望時間は1日あたり「4時間」が43.6%で最も高く、次いで「5時間」が17.9%、「6時間」が15.4%となっています。

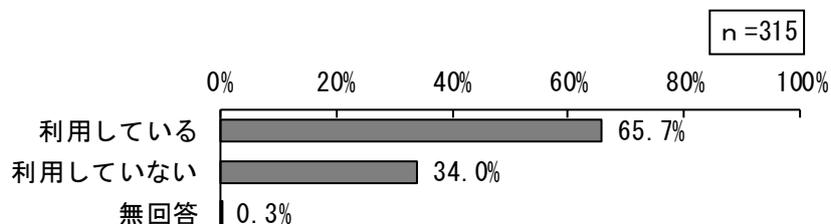


平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(7) 定期的な教育・保育事業の利用の有無

《問7》 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

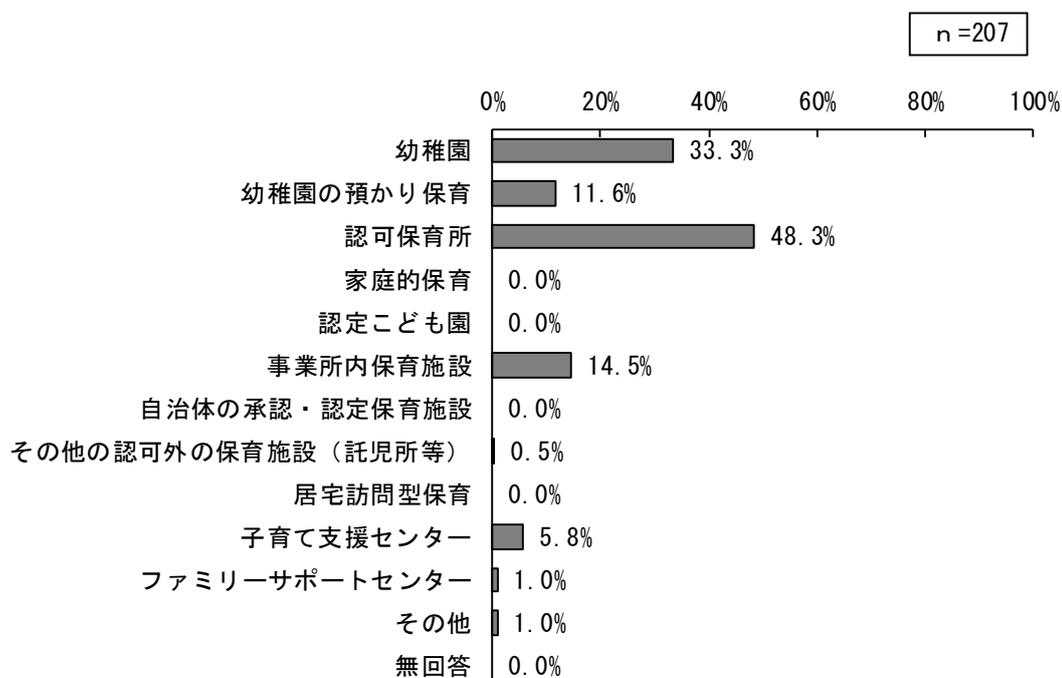
平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無については、「利用している」が65.7%、「利用していない」が34.0%となっています。



(7-1) 平日利用している定期的な教育・保育事業

《問7-1》 問7-1～問7-3は、問7で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

平日、定期的にご利用している教育・保育事業は、「認可保育所」が48.3%と最も高く、次いで「幼稚園」が33.3%、「事業所内保育施設」が14.5%、「幼稚園の預かり保育」が11.6%となっています。



【その他】

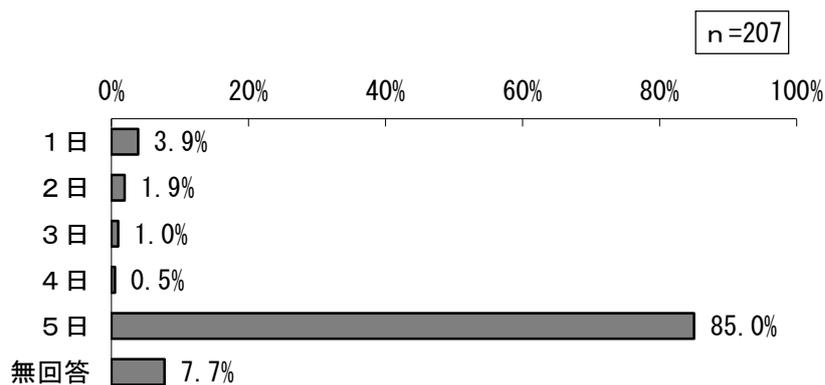
ひまわり保育園の一時保育/一時保育

(7-2) 平日利用している教育・保育事業の利用状況と利用希望

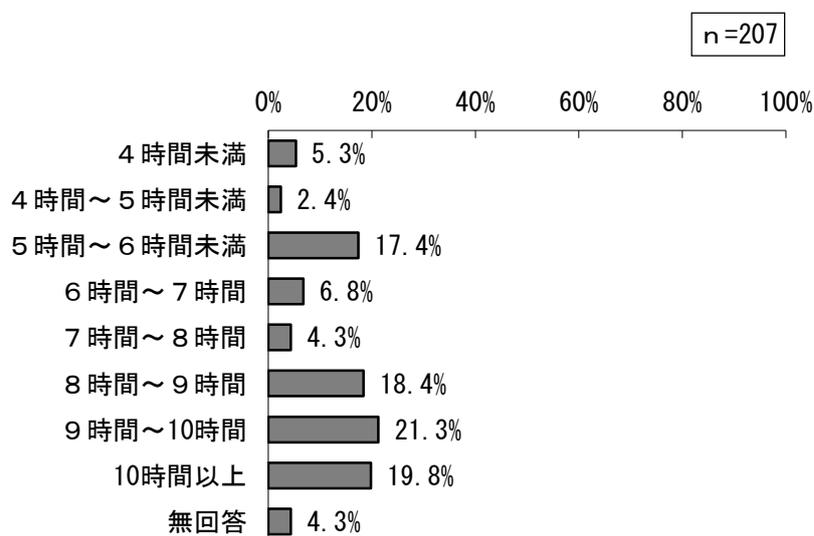
《問 7-2》 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間（何時から何時まで）かを、[]内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

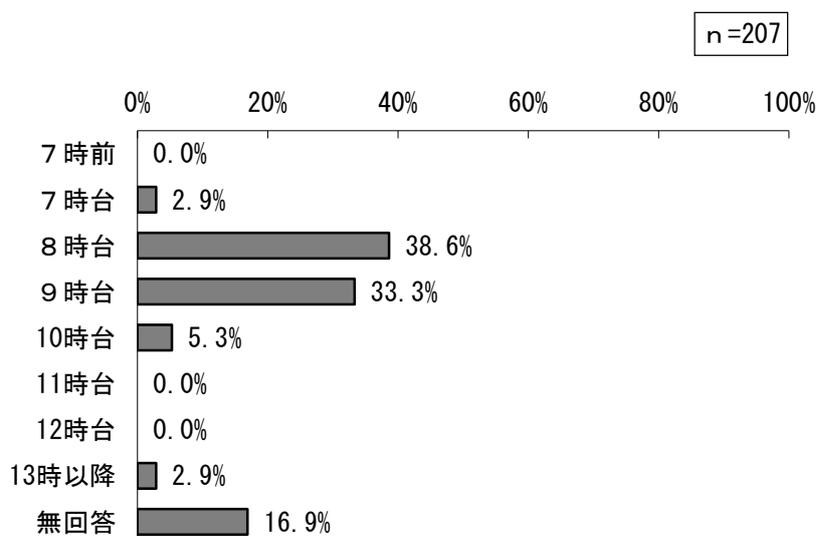
現在、定期的に利用している教育・保育事業の利用日数は、1 週あたり「5 日」が 85.0%と大半を占めています。



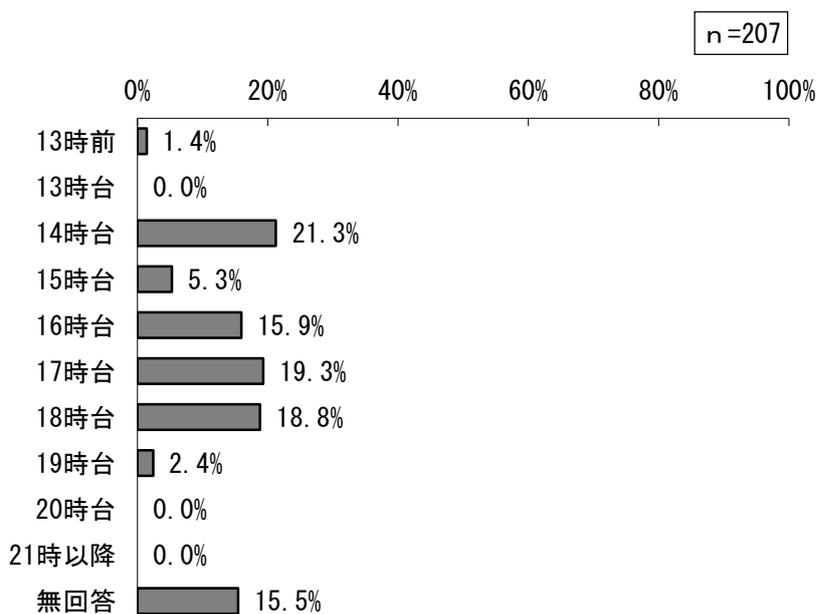
現在、定期的に利用している教育・保育事業の利用時間は、1 日あたり「9 時間～10 時間」が 21.3%と最も高く、次いで「10 時間以上」が 19.8%、「8 時間～9 時間」が 18.4%、「5 時間～6 時間未満」が 17.4%となっています。



現在定期的に利用している教育・保育事業の利用開始時刻は、「8時台」が38.6%と最も高く、次いで「9時台」が33.3%となっています。

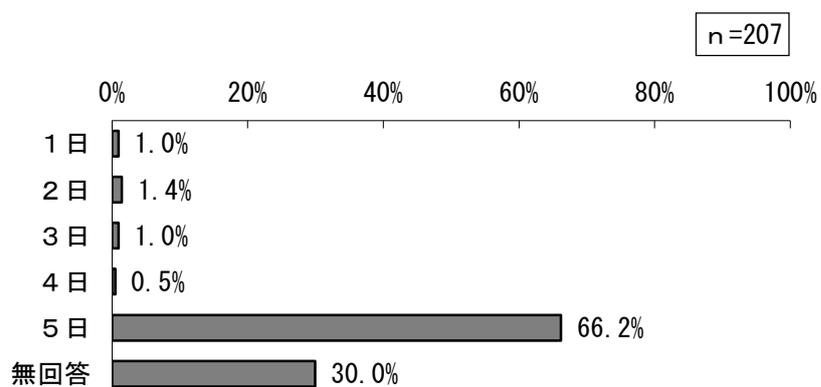


現在定期的に利用している教育・保育事業の利用終了時刻は、「14時台」が21.3%と最も高く、次いで「17時台」が19.3%、「18時台」が18.8%、「16時台」が15.9%となっています。

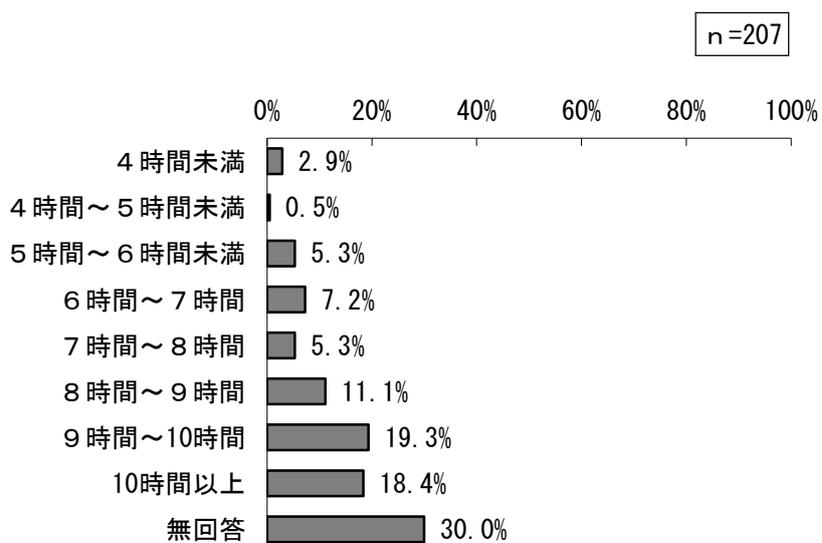


(2) 希望

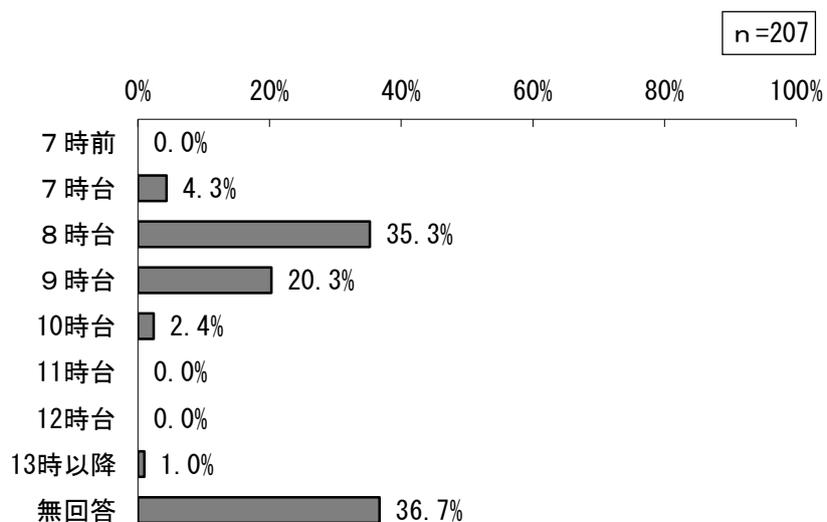
希望する教育・保育事業の利用日数は、1週あたり「5日」が66.2%と最も高くなっています。



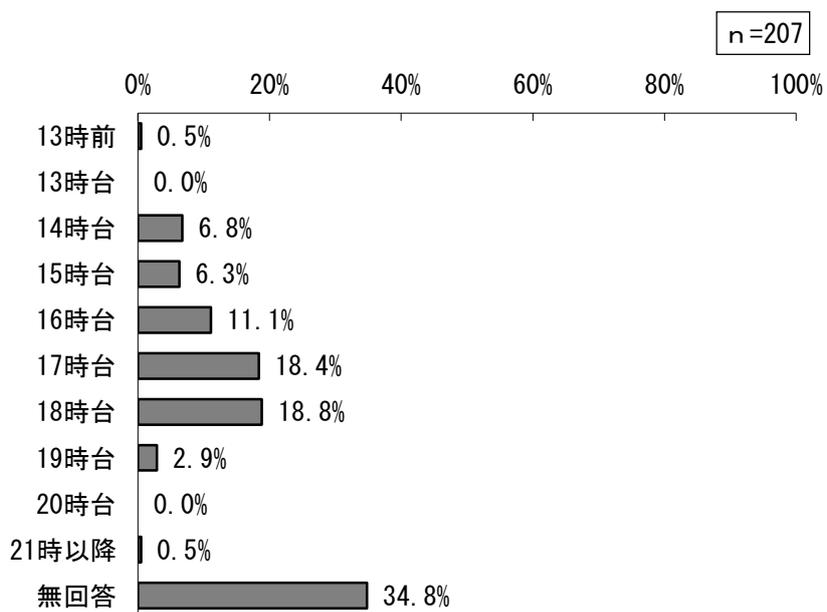
希望する教育・保育事業の利用時間は、1日あたり「9時間～10時間」が19.3%と最も高く、次いで「10時間以上」が18.4%となっています。



希望する教育・保育事業の利用開始時刻は、「8時台」が最も高く35.3%、次いで「9時台」が20.3%となっています。



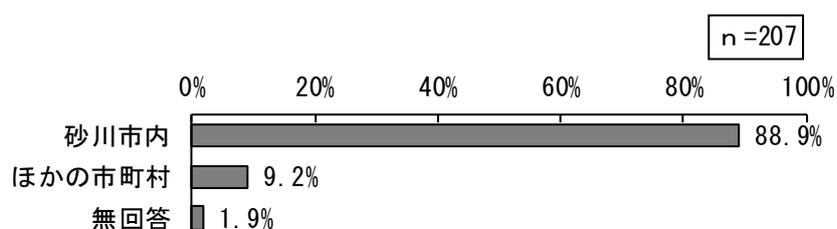
希望する教育・保育事業の利用終了時刻は、「18時台」が18.8%で最も高く、次いで、「17時台」が18.4%となっています。



(7-3) 平日利用している教育・保育事業の場所

《問 7-3》 問 7 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、平日に利用している幼稚園や保育所（定期的に利用する教育・保育事業）などの実施場所についてうかがいます。「1. 砂川市内」「2. ほかの市町村」のいずれかに○をつけて、「2. ほかの市町村」はその主な理由もお答えください。

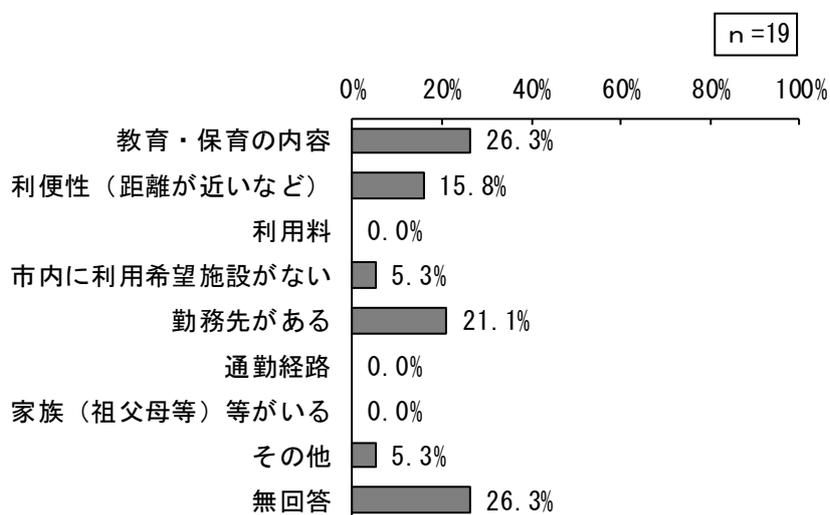
現在、定期的に利用している教育・保育事業の実施場所は、「砂川市内」が 88.9%と大半を占め、「ほかの市町村」は 9.2%となっています。



【ほかの市町村名】

滝川市(回答数9)/新十津川町(回答数8)/滝川市、新十津川町

ほかの市町村を利用している理由は、「教育・保育の内容」が 26.3%と最も高く、次いで「勤務先がある」が 21.1%、「利便性(距離が近いなど)」が 15.8%となっています。



【その他】

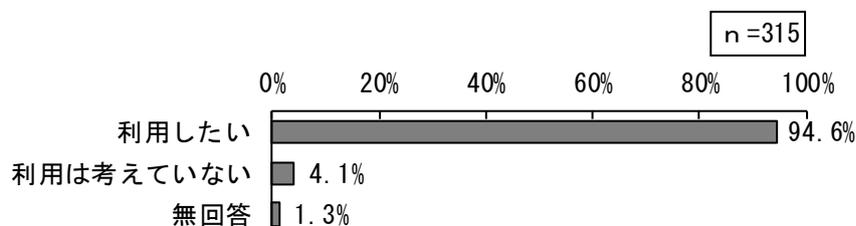
滝川に住んでいて生後2か月から預けるのに丁度良かったから。今は空知太の保育所に入りたいと思っている/勤務先にバスが迎えに来てくれるため

(7-4) 平日における定期的な教育・保育事業の利用意向について

《問 7-4》 すべての方に、今後の平日における「定期的な教育・保育事業」の利用についてうかがいます。

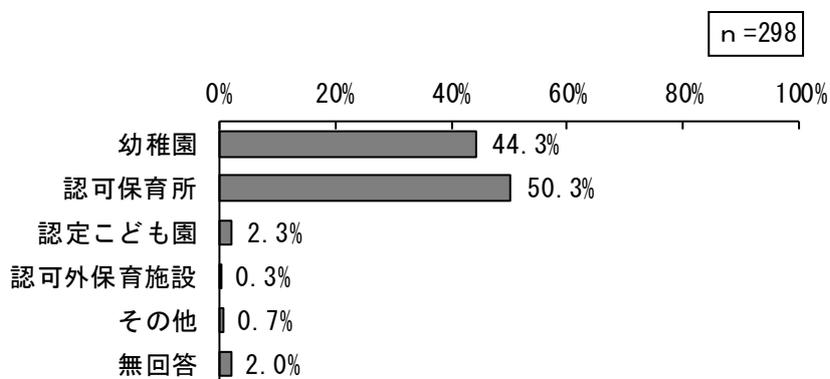
(1) 平日における「定期的な教育・保育事業」についての今後の利用意向

平日に幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」の今後の利用意向については、「利用したい」が94.6%と大半を占め、「利用は考えていない」が4.1%となっています。



(2-1) 利用を希望する施設

平日に利用を希望する、幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業の施設は、「認可保育所」が50.3%と最も高く、次いで「幼稚園」が44.3%となっています。

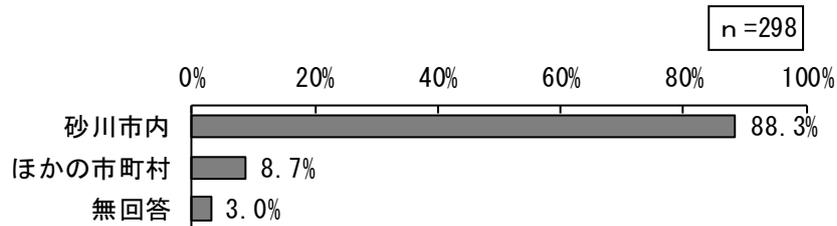


【その他】

事業所内保育施設

(2-2) 希望する所在地

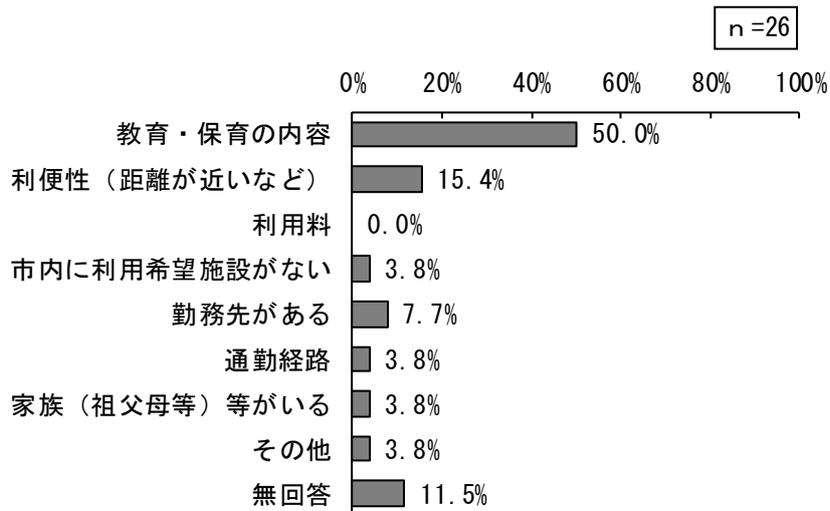
平日に利用を希望する、幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業の所在地は、「砂川市内」が88.3%と大半を占め、「ほかの市町村」が8.7%となっています。



【ほかの市町村名】

滝川市(回答数7)/新十津川町(回答数11)/奈井江町(回答数2)/浦臼町/滝川市、新十津川町(回答数2)

ほかの市町村を希望する最も大きい理由は、「教育・保育の内容」が50.0%と最も高く、次いで「利便性(距離が近いなど)」が15.4%、「勤務先がある」が7.7%となっています。



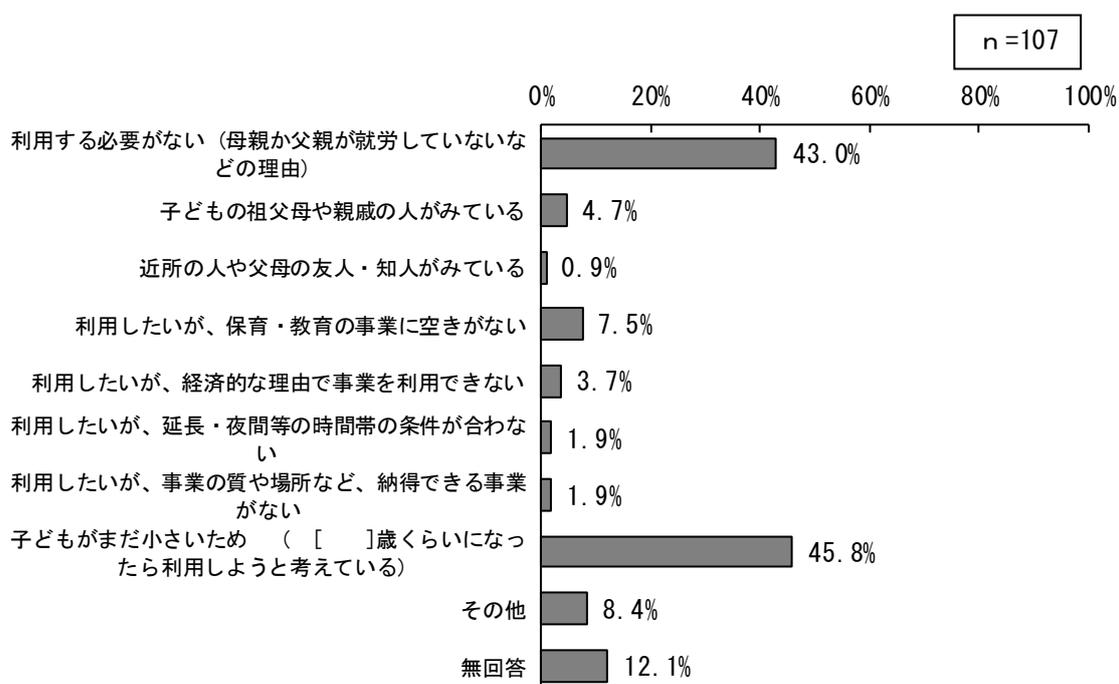
【その他】

今後転居予定/勤務先にバスが迎えに来てくれるため

(7-5) 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由

《問 7-5》 問 7 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

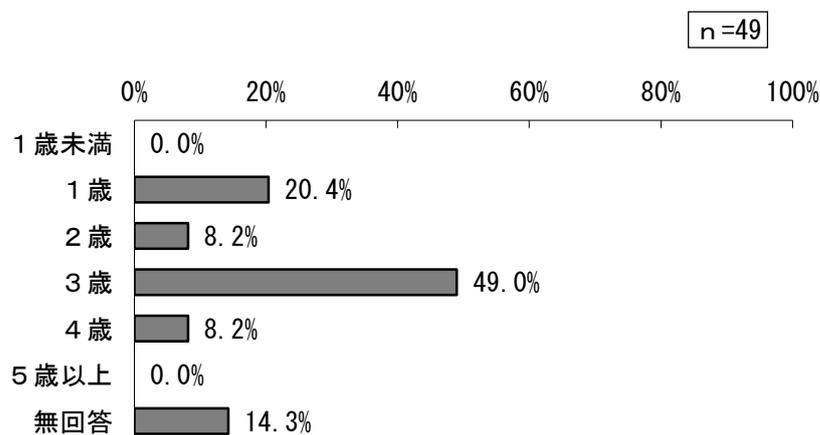
平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため（[] 歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 45.8%と最も高く、次いで「利用する必要がない（母親か父親が就労していないなどの理由）」が 43.0%となっています。



【その他】

私が妊娠中だからもう少し後でと考えていた/2月から利用する予定あり/育休中のため(回答数2)/これから入所申込書を提出する/利用する予定である/将来、必要になったときに考える/4月から幼稚園。年少から行く予定だった。/母が自営業家族従事者の為職場に連れて行っている。

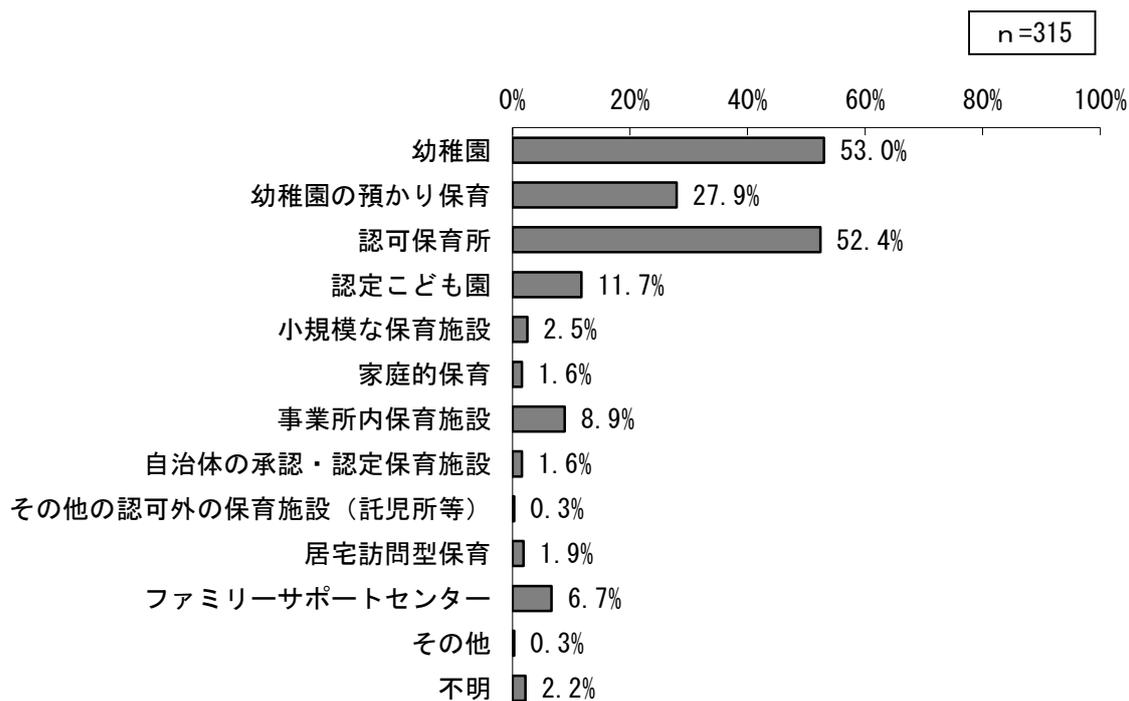
「子どもがまだ小さいため（[] 歳くらいになったら利用しようと考えている）」と回答した方の希望する利用年齢は、「3歳」が 49.0%で最も高く、次いで「1歳」が 20.4%となっています。



(8) 今後、定期的に利用したい教育・保育事業

《問8》 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。また、定員の関係により希望の保育所を利用できない場合があります。

平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいのは、「幼稚園」が53.0%と最も高く、次いで「認可保育所」が52.4%、「幼稚園の預かり保育」が27.9%となっています。



【その他】

病後児保育

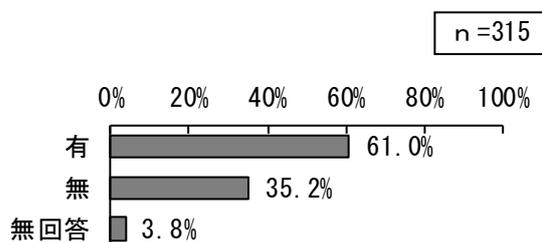
(8-1) 子育て支援事業の利用実績と今後の希望について

《問 8-1》 すべての方にうかがいます。子育て支援事業について今までの利用実績と今後の希望について、あてはまるものそれぞれ1つずつに○をつけてください。実施場所については、数字に○をつけてください。ほかの市町村の場合は、市町村名もお書きください。

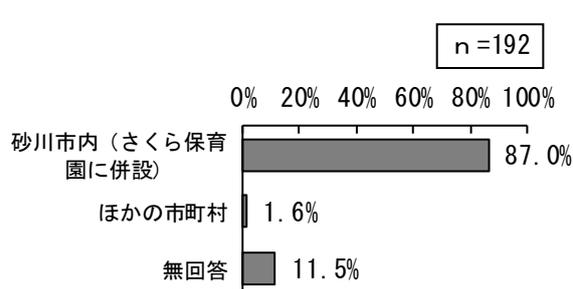
子育て支援事業の利用実績として最も割合の高い事業は、「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター、つどいの広場等）」の61.0%で、今後の利用希望の有無についても、「有」が47.3%と最も高くなっています。一方、利用実績の最も低い事業は、「子育て短期支援事業（児童養護施設等での一定期間の預かり〈休日・夜間〉）」の89.2%で、今後の利用希望の有無についても「無」が70.8%と最も高くなっています。

1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター、つどいの広場等）

現在の利用実績の有無



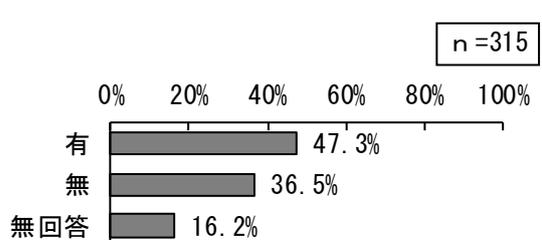
現在の実施場所



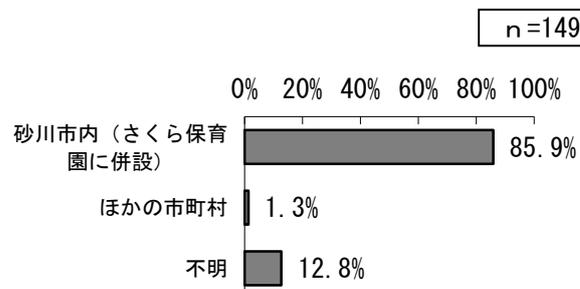
【ほかの市町村名】

斜里ウトロ/奈井江町/美唄市（回答数2）/札幌市（回答数2）/岩見沢市/滝川市/江別市/岩見沢市/札幌市/旭川市/美唄市/旭川市/奈井江町/滝川市/恵庭市

今後の利用希望の有無



希望する実施場所

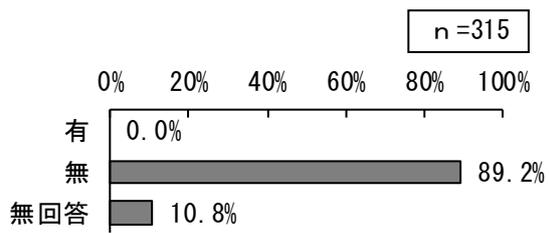


【ほかの市町村名】

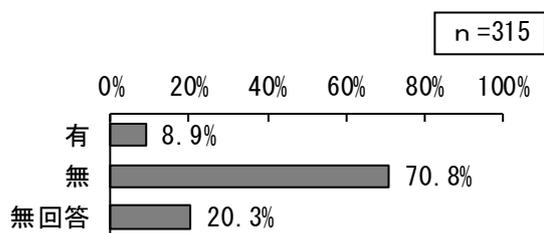
江別市/岩見沢市/浦臼町/旭川市/滝川市/岩見沢市

2. 子育て短期支援事業（児童養護施設等での一定期間の預かり〈休日・夜間〉）

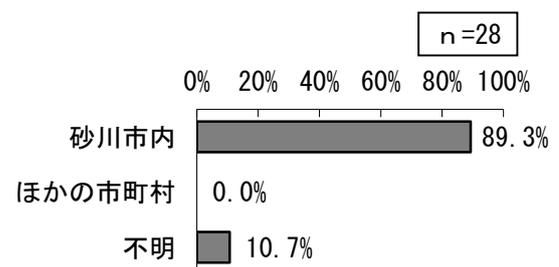
利用実績の有無



今後の利用希望の有無

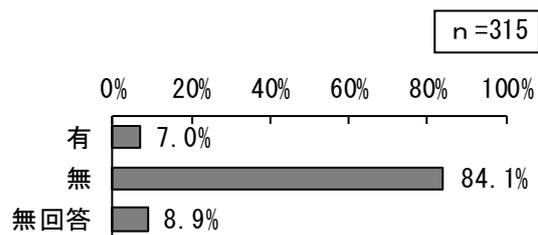


希望する実施場所

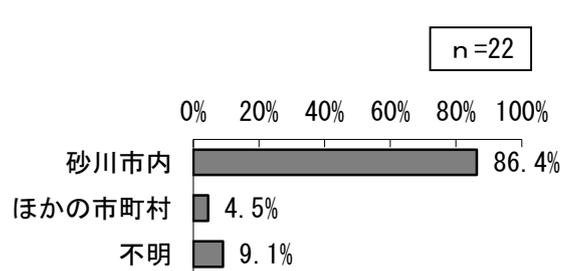


3. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）

利用実績の有無



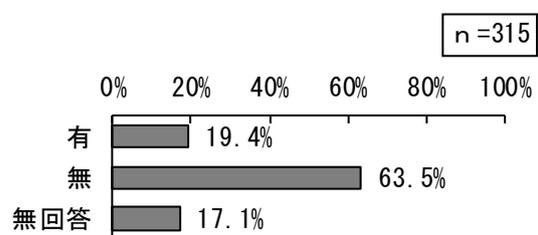
現在の実施場所



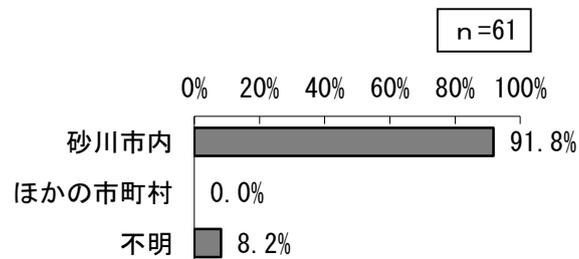
【ほかの市町村名】

恵庭市

今後の利用希望の有無

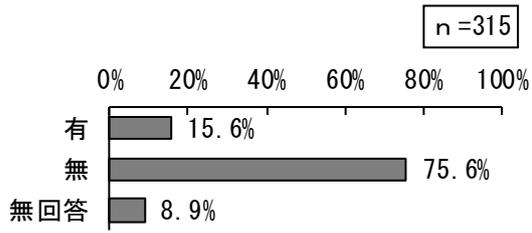


希望する実施場所

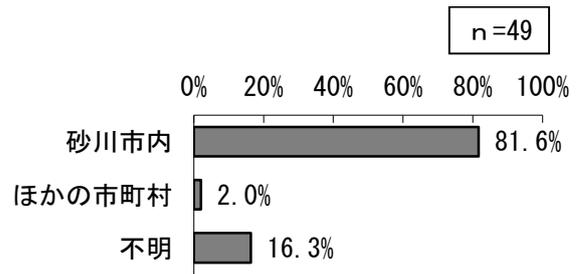


4. 一時預かり（定期的でない、一時的な保育所等の利用。幼稚園での預かり保育を除く）

利用実績の有無

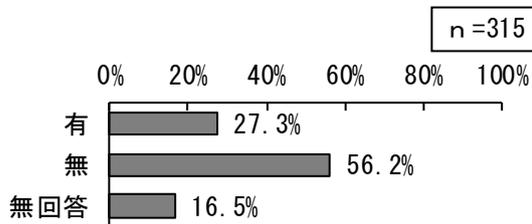


現在の実施場所

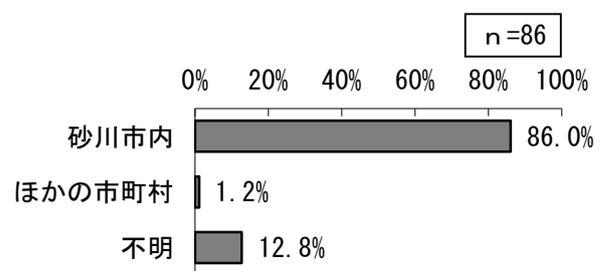


【ほかの市町村名】
札幌市/滝川市

今後の利用希望の有無



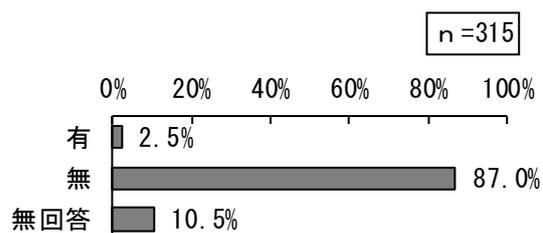
希望する実施場所



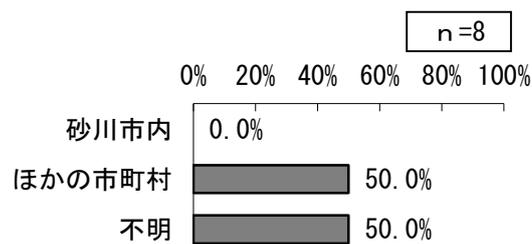
【ほかの市町村名】
札幌市

5. 休日保育（日曜、祝日における保育所等の利用）

利用実績の有無



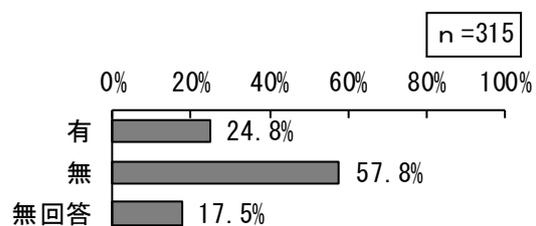
現在の実施場所



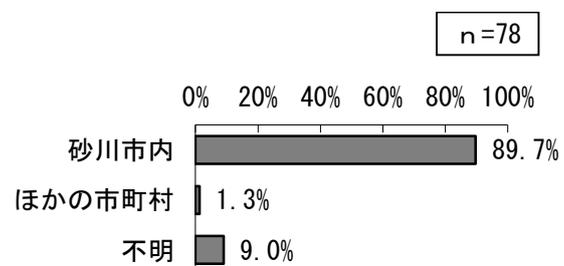
【ほかの市町村名】

企業内保育所/院内保育園/札幌市

今後の利用希望の有無



希望する実施場所

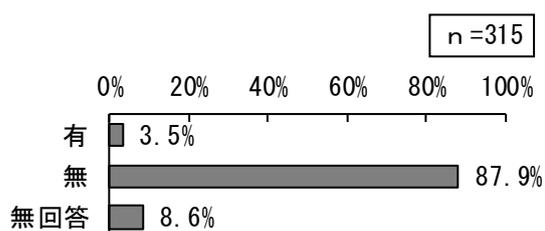


【ほかの市町村名】

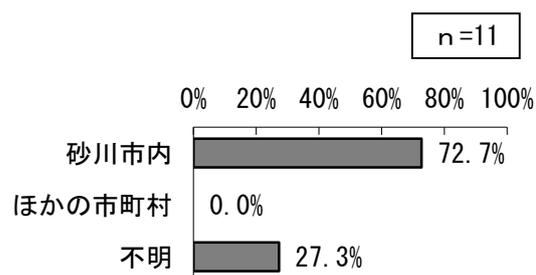
札幌市

6. 病児・病後児保育（病氣中や回復期における保育所等の利用）

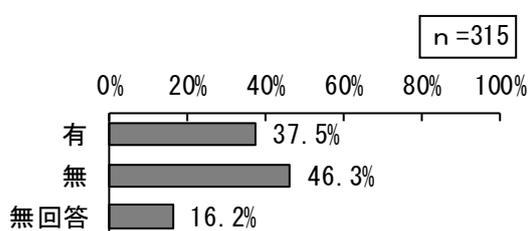
利用実績の有無



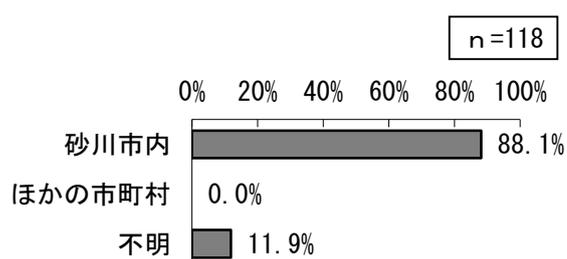
現在の実施場所



今後の利用希望の有無



希望する実施場所



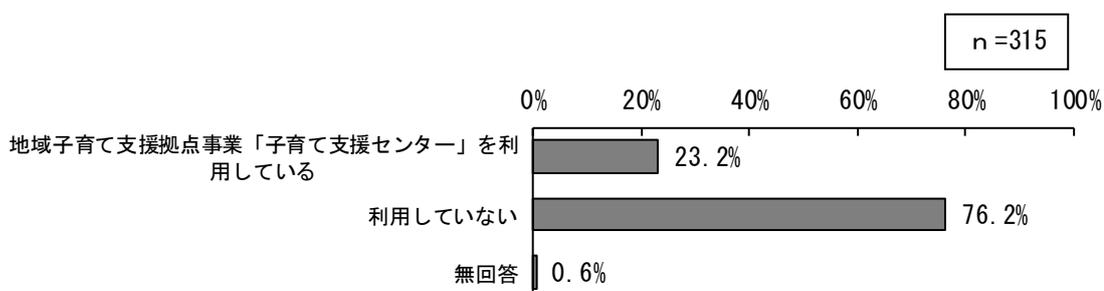
【ほかの市町村名】

滝川市

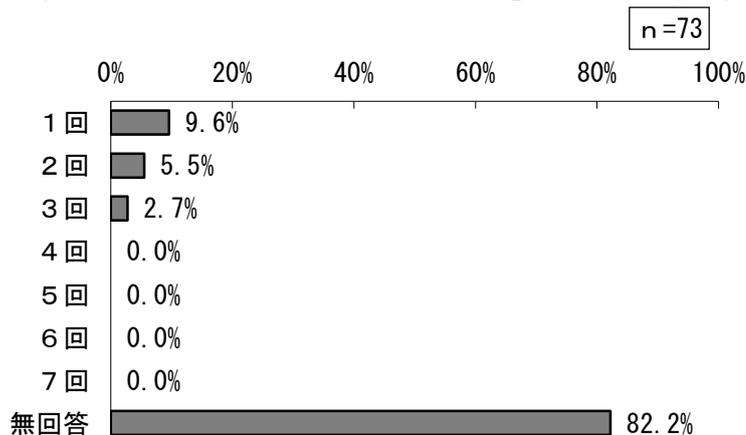
(9) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

《問 9》 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。

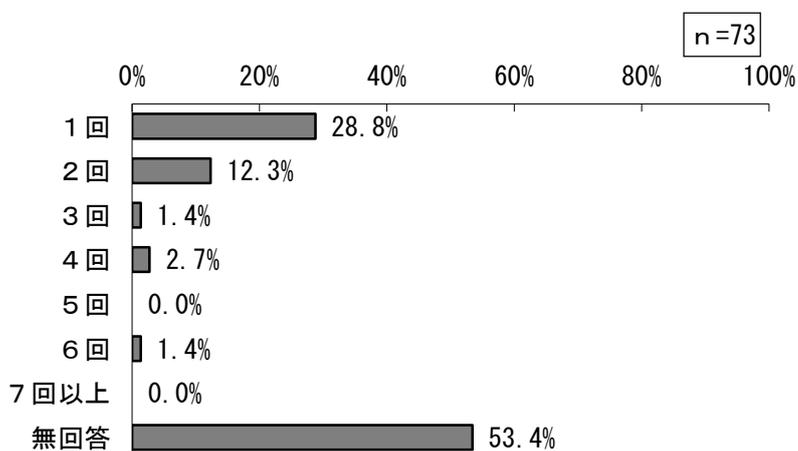
地域子育て支援拠点事業の利用については、「利用している」が 23.2%、「利用していない」が 76.2%となっています。



地域子育て支援拠点事業の1週あたりの利用回数は、「1回」が9.6%で最も高くなっています。



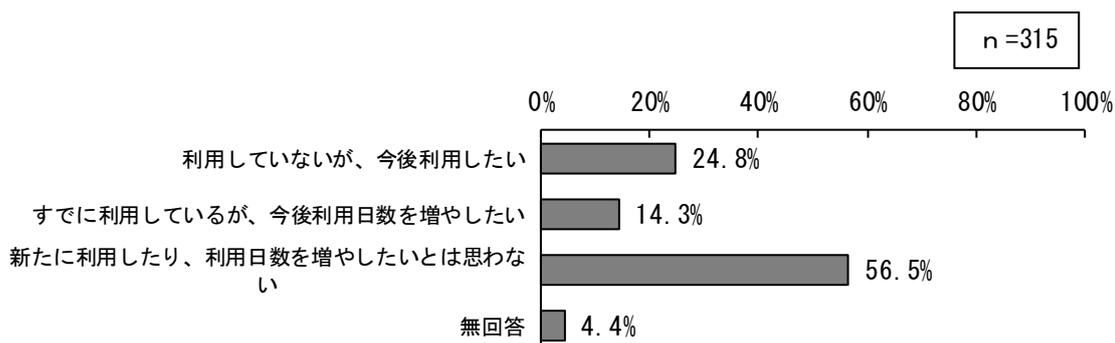
地域子育て支援拠点事業の1か月あたりの利用回数は、「1回」が28.8%で最も高くなっています。



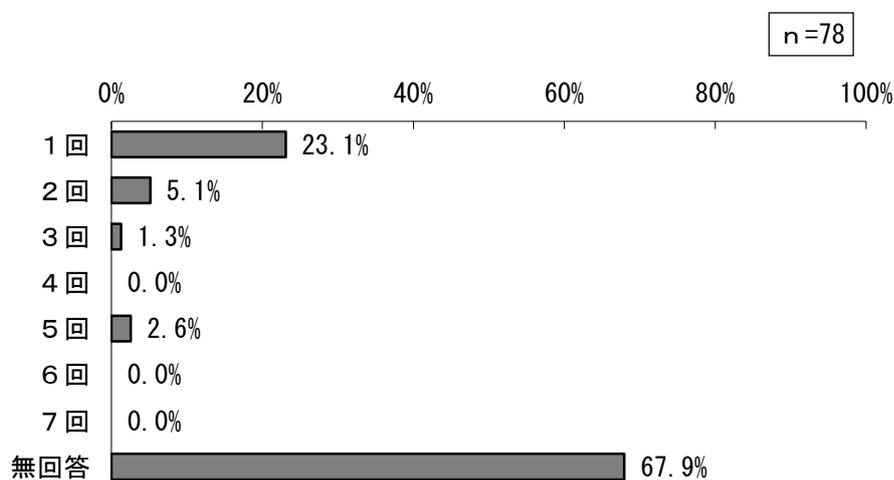
(10) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

《問 10》 問 9 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。

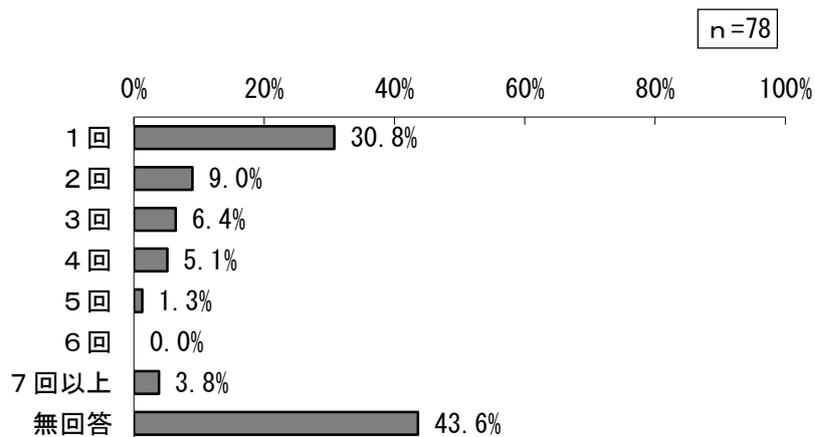
地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思うかについては、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 56.5%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 24.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 14.3%となっています。



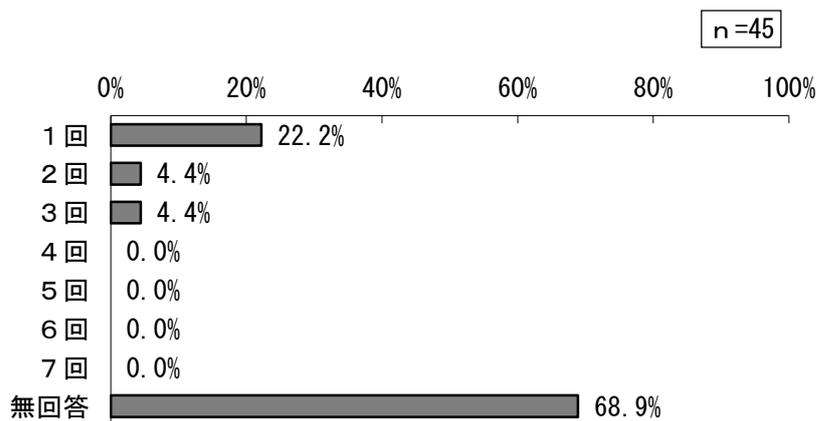
「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の 1 週あたりの回数は、「1 回」が 23.1%で最も高くなっています。



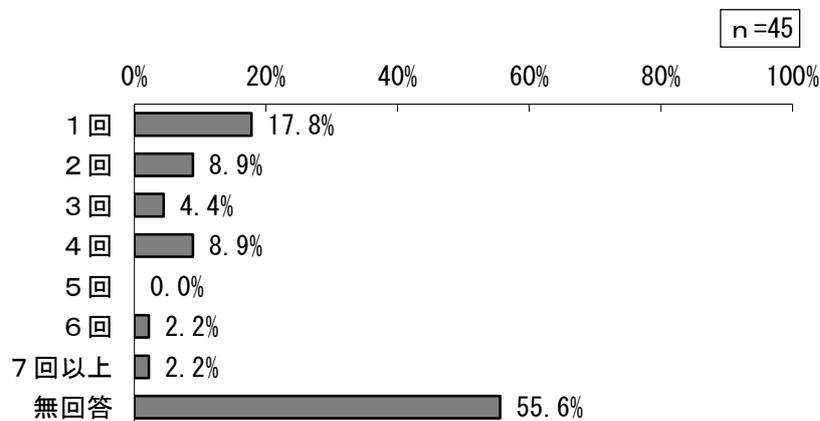
「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の1か月あたりの回数は、「1回」が30.8%で最も高くなっています。



「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の1週間あたりの回数は、「1回」が22.2%で最も高くなっています。



「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の1か月あたりの回数は、「1回」が17.8%で最も高くなっています。



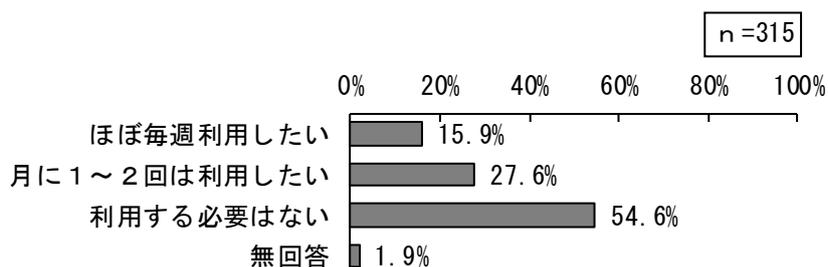
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

(11) 土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望

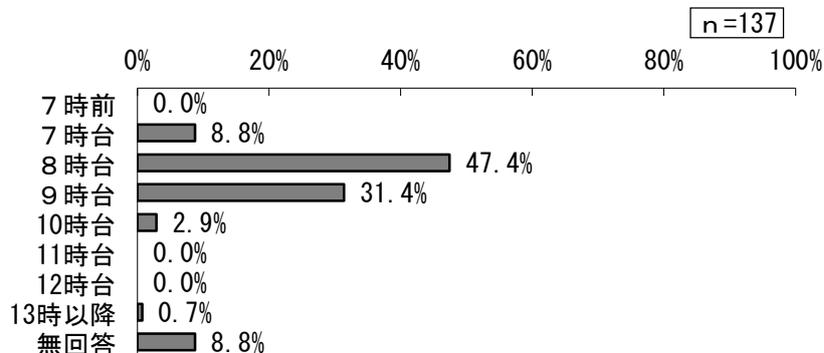
《問 11》 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。あてはまる番号1つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日

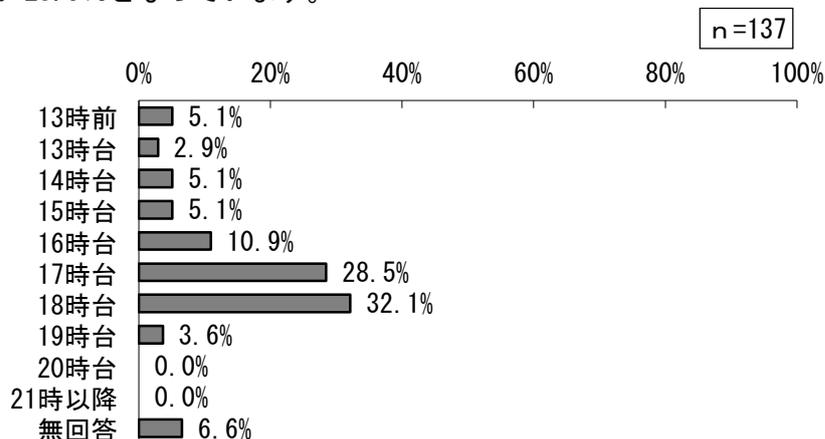
土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が54.6%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が27.6%、「ほぼ毎週利用したい」が15.9%となっています。



土曜日の教育・保育事業の利用したい開始時刻は、「8時台」が47.4%と最も高く、次いで「9時台」が31.4%となっています。

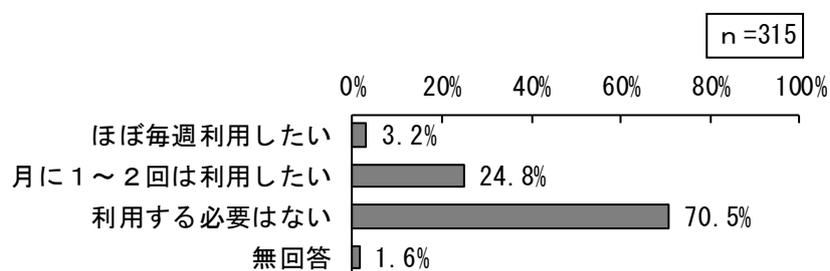


土曜日の教育・保育事業の利用したい終了時刻は、「18時台」が32.1%と最も高く、次いで「17時台」が28.5%となっています。

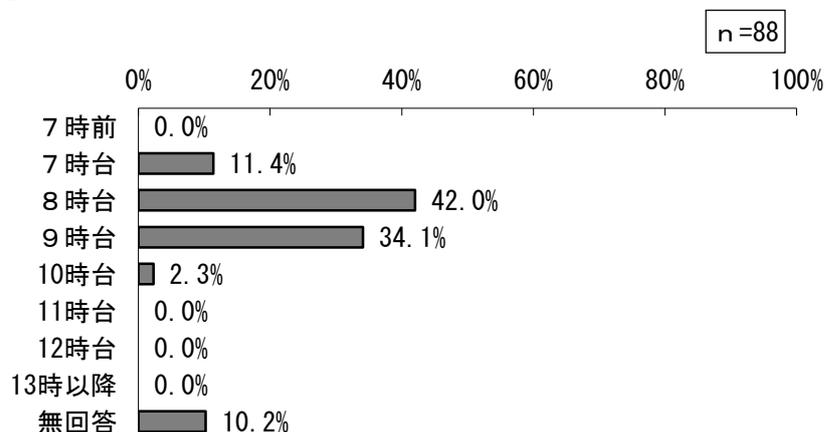


(2) 日曜日・祝日

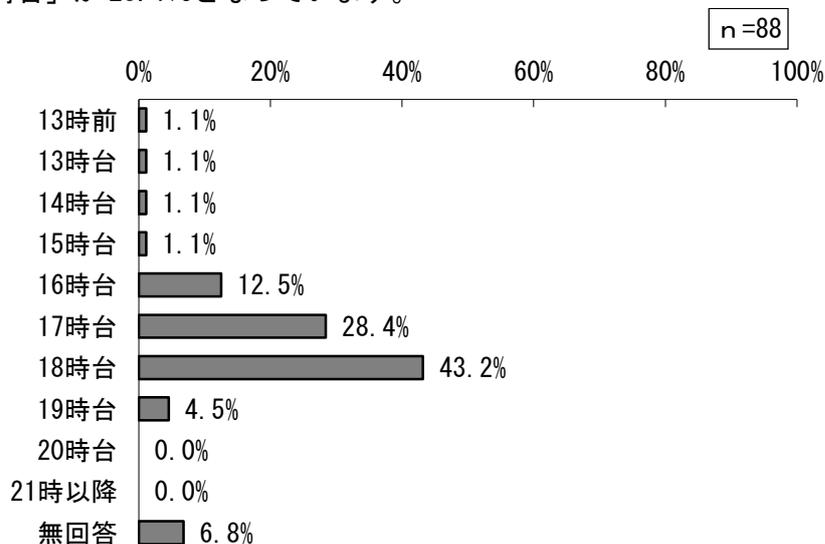
日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が70.5%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が24.8%、「ほぼ毎週利用したい」が3.2%となっています。



日曜日・祝日の教育・保育事業の利用したい開始時刻は、「8時台」が42.0%と最も高く、次いで「9時台」が34.1%となっています。



日曜日・祝日の教育・保育事業の利用したい終了時刻は、「18時台」が43.2%と最も高く、次いで「17時台」が28.4%となっています。

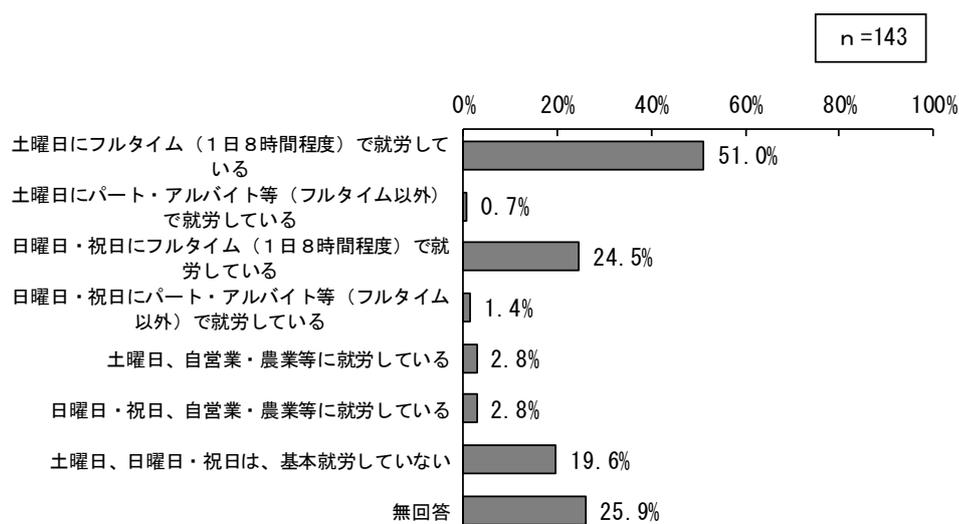


(11-1) 土曜日と日曜日・祝日に利用を希望している人の就労状況

《問 11-1》 土曜日または日曜日・祝日に「保育所」の利用を希望されている方にうかがいます。土曜日または日曜日・祝日の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてお答えください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

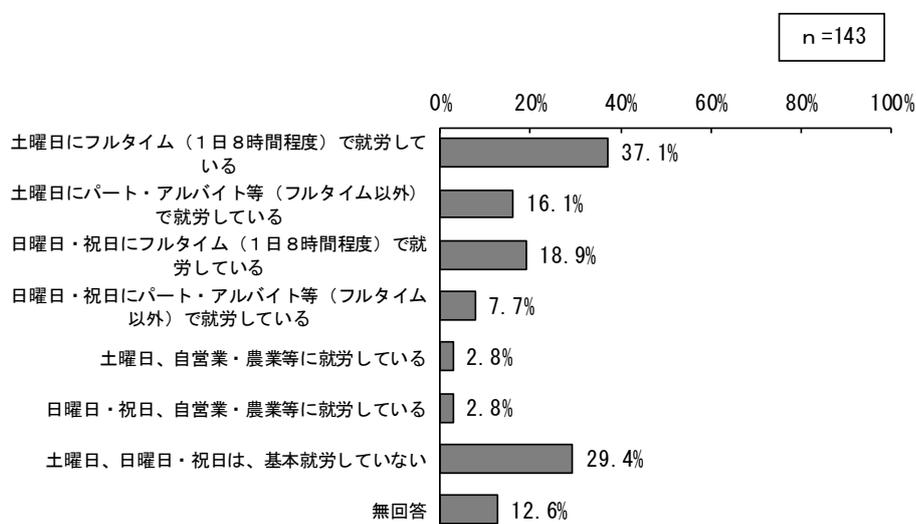
(1) 父親

父親の土曜日、日曜日・祝日の就労状況については、「土曜日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」が51.0%と最も高く、次いで「日曜日・祝日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」が24.5%、「土曜日、日曜日・祝日は、基本就労していない」が19.6%となっています。



(2) 母親

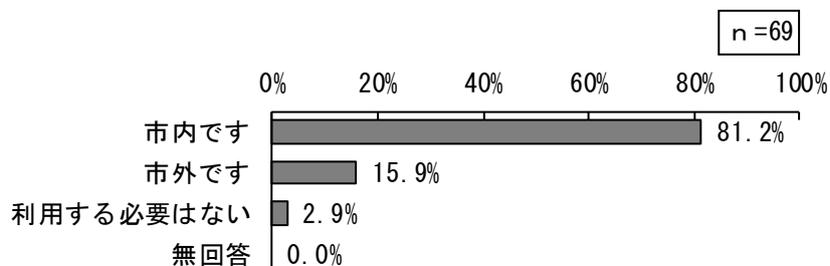
母親の土曜日、日曜日・祝日の就労状況については、「土曜日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」が37.1%と最も高く、次いで「土曜日、日曜日・祝日は、基本就労していない」が29.4%、「日曜日・祝日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」が18.9%となっています。



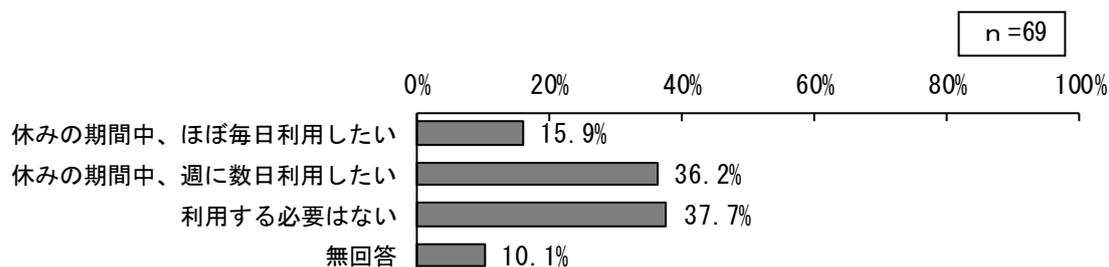
(12) 通っている幼稚園の所在地と長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望の有無

《問 12》 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、通われている幼稚園は、市内・市外のどちらですか。また、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。あてはまる番号それぞれに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

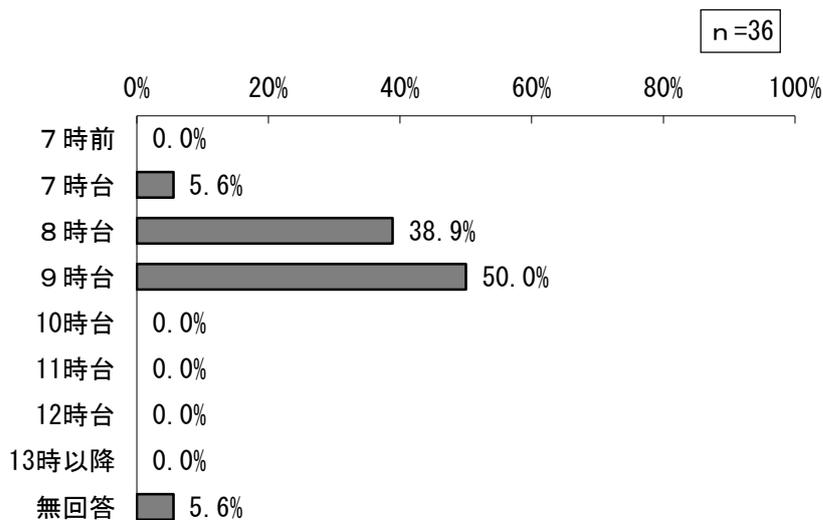
通っている幼稚園の所在地は、「市内です」が81.2%、「市外です」が15.9%となっています。



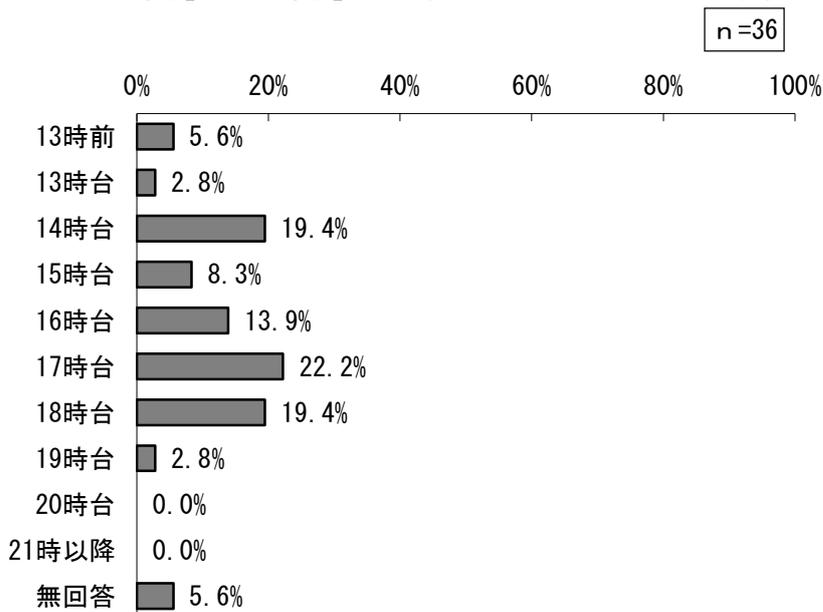
幼稚園の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が37.7%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が36.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が15.9%となっています。



幼稚園の長期休暇期間中に利用したい教育・保育事業の開始時刻は、「9時台」が最も高く50.0%で、次いで「8時台」が38.9%となっています。



幼稚園の長期休暇期間中に利用したい教育・保育事業の終了時刻は、「17時台」が最も高く22.2%で、次いで「14時台」、「18時台」が同率で19.4%となっています。

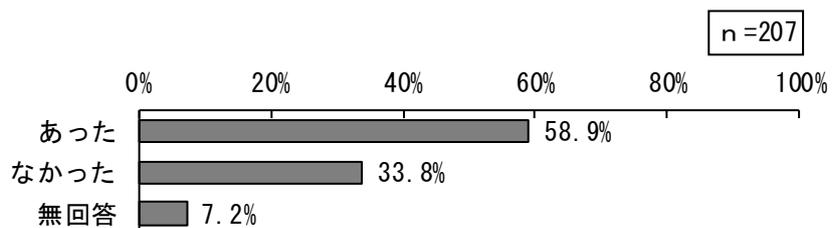


病気やケガの際の対応について

(13) この1年間に病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことの有無

《問 13》 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 7 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 14 にお進みください。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

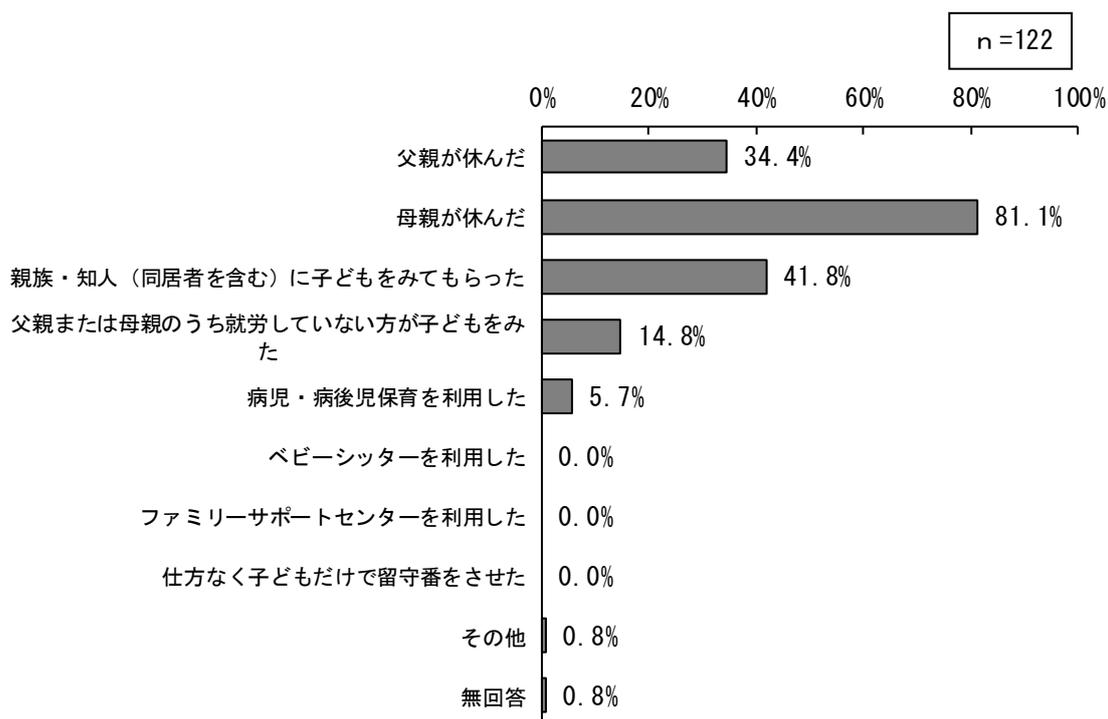
この1年間に、子どもの病気やケガで平日の教育・保育事業が利用できなかったことの有無については、「あった」が58.9%、「なかった」が33.8%となっています。



(13-1) ふだん利用している教育・保育事業が利用できなかった場合の対応

《問 13-1》 あて名のお子さんが病気やケガでふだん利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も[]内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

子どもが病気やケガでふだん利用している教育・保育事業が利用できなかった場合の、この1年間の対処方法については、「母親が休んだ」が81.1%と最も高く、次いで「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」が41.8%、「父親が休んだ」が34.4%となっています。



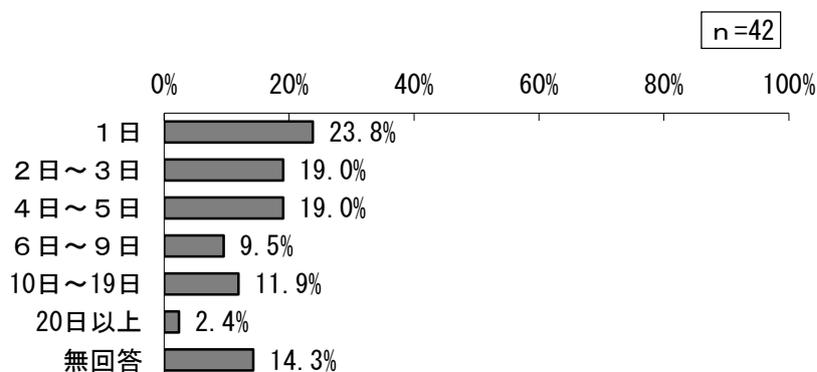
【その他】

無職の母親が看護した

● 1年間の対処方法別の日数

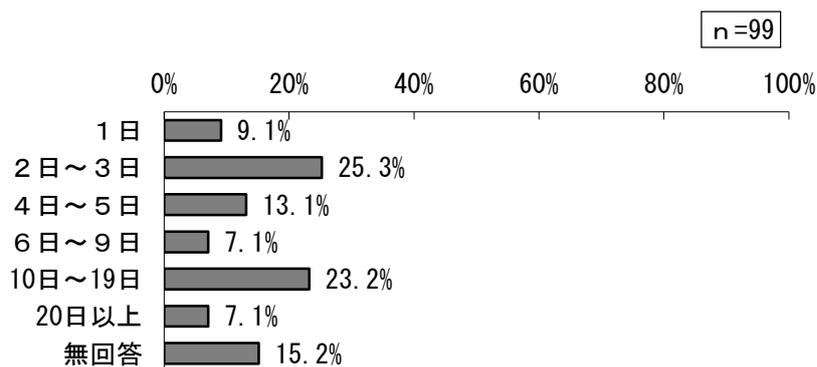
【父親が休んだ】

「1日」が23.8%と最も高く、次いで「2日～3日」、「4日～5日」が同率で19.0%となっています。



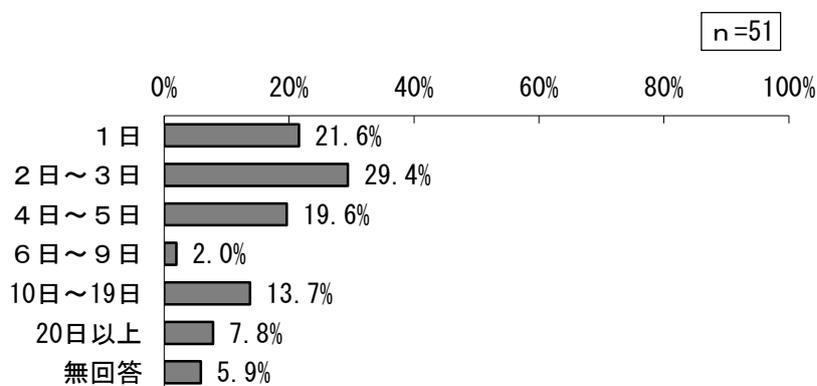
【母親が休んだ】

「2日～3日」が25.3%と最も高く、次いで「10日～19日」が23.2%となっています。



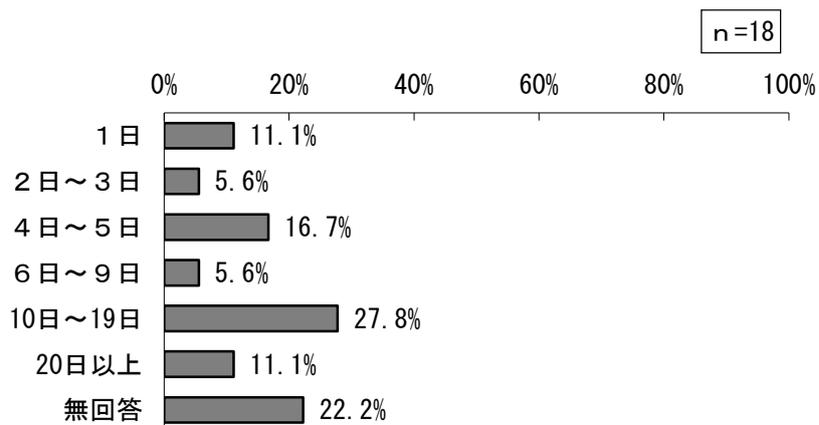
【親族・知人に子どもをみてもらった】

「2日～3日」が29.4%と最も高く、次いで「1日」が21.6%となっています。



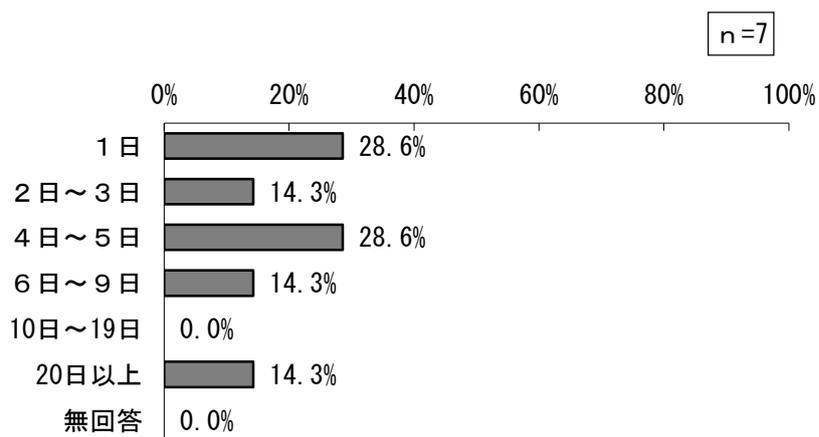
【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた】

「10日～19日」が27.8%と最も高く、次いで「4日～5日」が16.7%となっています。



【病児・病後児保育を利用した】

「1日」、「4日～5日」がそれぞれ2名（28.6%）、「2日～3日」、「6日～9日」、「20日以上」がそれぞれ1名（14.3%）となっています。



【ベビーシッターを利用した】

該当者はいませんでした。

【ファミリーサポートセンターを利用した】

該当者はいませんでした。

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

該当者はいませんでした。

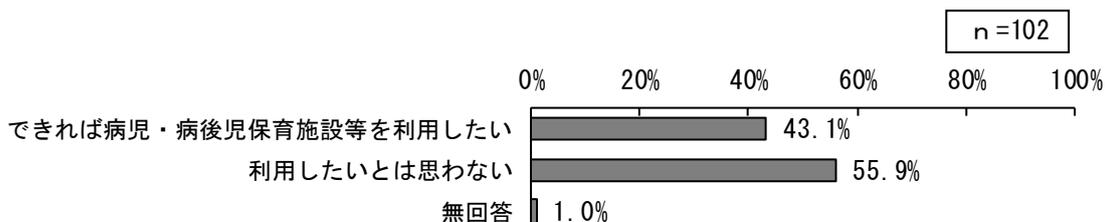
【その他】

「6日～9日」が1名（100.0%）となっています。

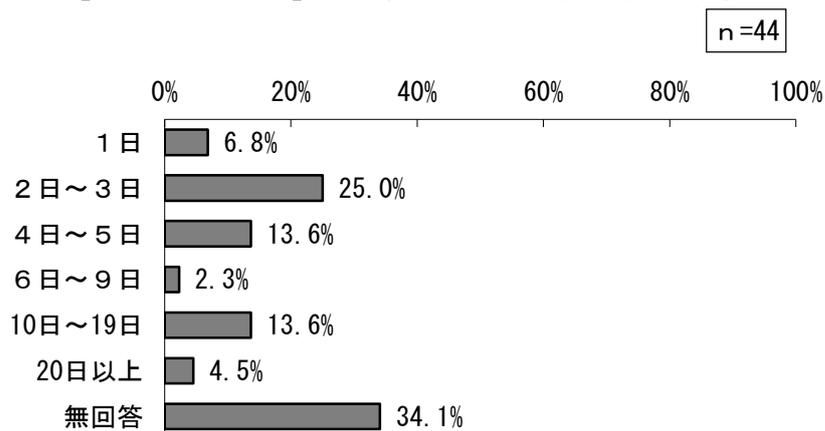
(13-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用の有無

《問 13-2》 問 13-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても[]内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、「利用したいとは思わない」が 55.9%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 43.1%となっています。



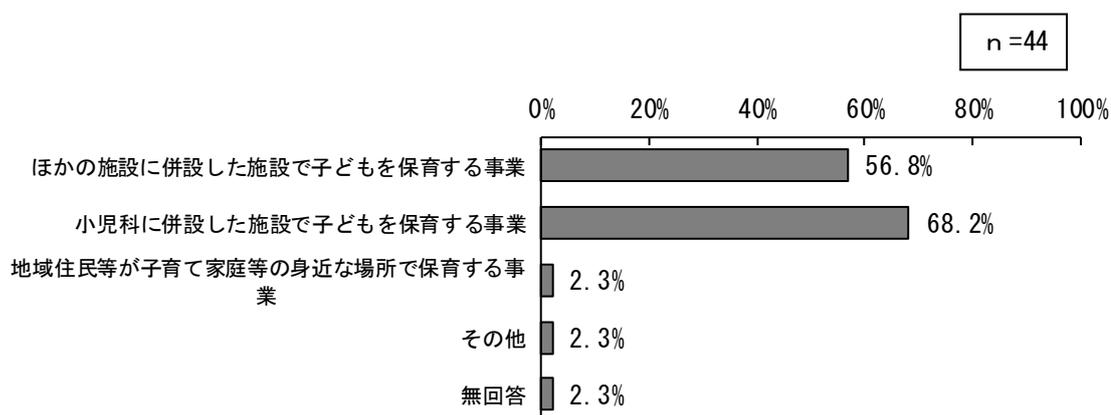
病児・病後児保育施設等を利用したい日数については、「2日～3日」が 25.0%と最も高く、次いで「4日～5日」、「10日～19日」が同率で 13.6%となっています。



(13-3) 病児・病後児のための保育施設等の希望事業形態

《問 13-3》 問 13-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児のための保育施設等の事業形態の希望については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 68.2%と最も高く、次いで「ほかの施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 56.8%となっています。



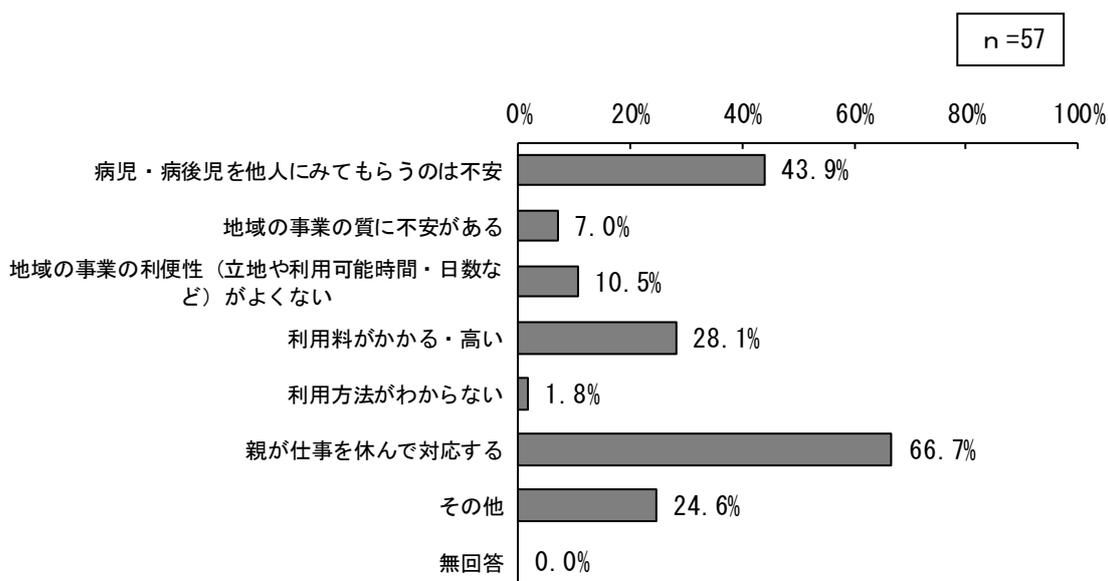
【その他】

診断書など準備を考えると、結局仕事を休むことになる。院内に小児科併設されてても無理なのだから、他施設では不可能だと思う。

(13-4) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない理由

《問 13-4》 問 13-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が 66.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 43.9%、「利用料がかかる・高い」が 28.1%となっています。



【その他】

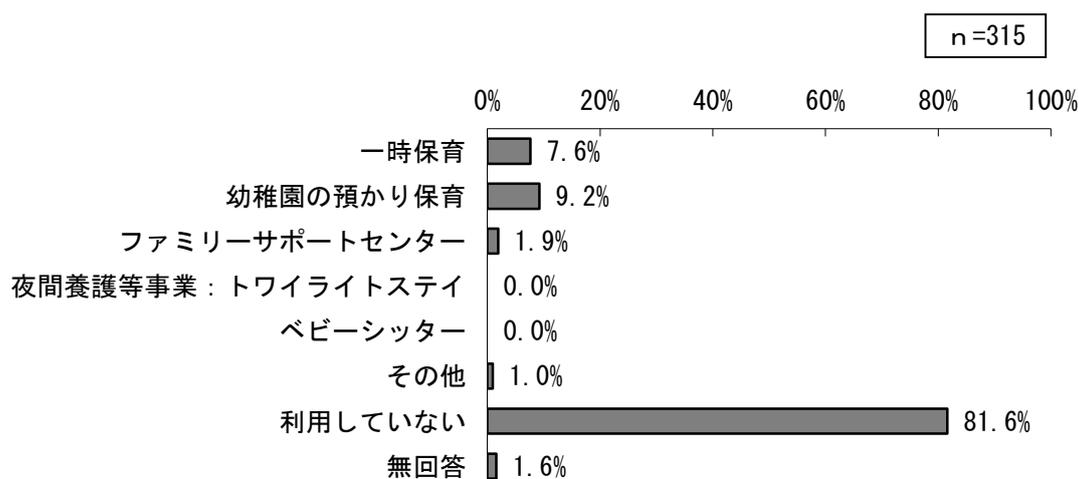
受診する時点で仕事には行けない/現在就労していないので必要がない。仕事を始めたら必要になると思う/祖父母が同居しているから/体調が悪い時親がいないのは不安だと思うから一緒に居てあげたい/親族にみてもらう/親が近くにいる/定員数や子供の体調を前もって判断するのがむずかしい/インフルなどの感染症は熱が下がってからだと意味がない/手続きや利用できる条件が厳しい、利用しにくい/特に現在必要性がないので/インフルだったりした場合、結局5日(6日)は休まないといけないので。病児・病後児保育の意味があるのかわからない/事前に病院に行かないといけないので、店でくすりだけ買うより時間がかかる/祖母が見てくれる/他の病気をもらいそう(うつる)

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(14) 不定期に利用している事業

《問 14》 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も[]内に数字でご記入ください。

保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が81.6%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が9.2%、「一時保育」が7.6%となっています。



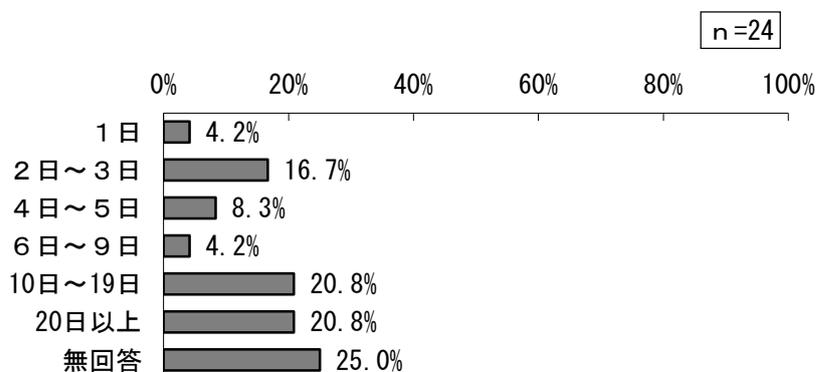
【その他】

院内保育の時間外/祖父母/職場の保育所

●不定期的に利用している事業別の利用日数

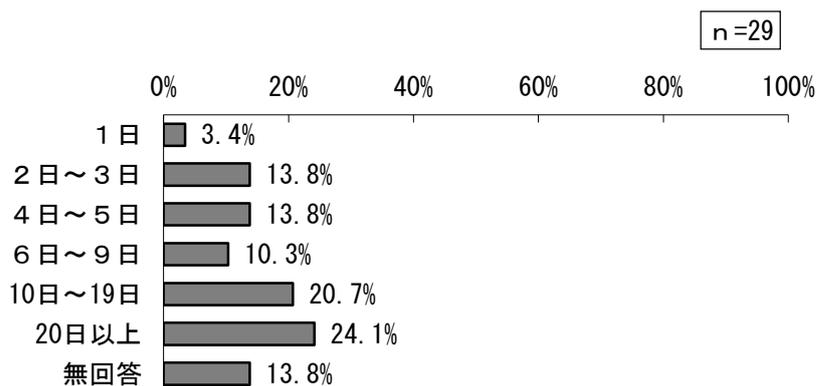
【一時保育】

「10日～19日」、「20日以上」が同率で20.8%と最も高く、次いで「2日～3日」が16.7%となっています。



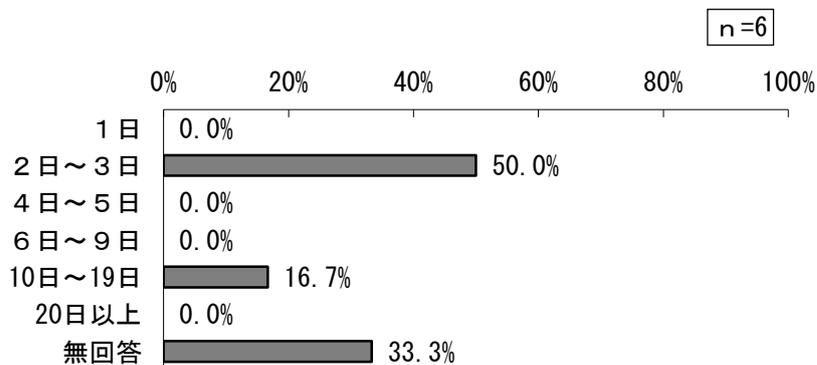
【幼稚園の預かり保育】

「20日以上」が24.1%と最も高く、次いで「10日～19日」が20.7%となっています。



【ファミリーサポートセンター】

3名（50.0%）が「2日～3日」、1名（16.7%）が「10日～19日」と回答しています。



【夜間養護等事業：トワイライトステイ】

該当者はいませんでした。

【ベビーシッター】

該当者はいませんでした。

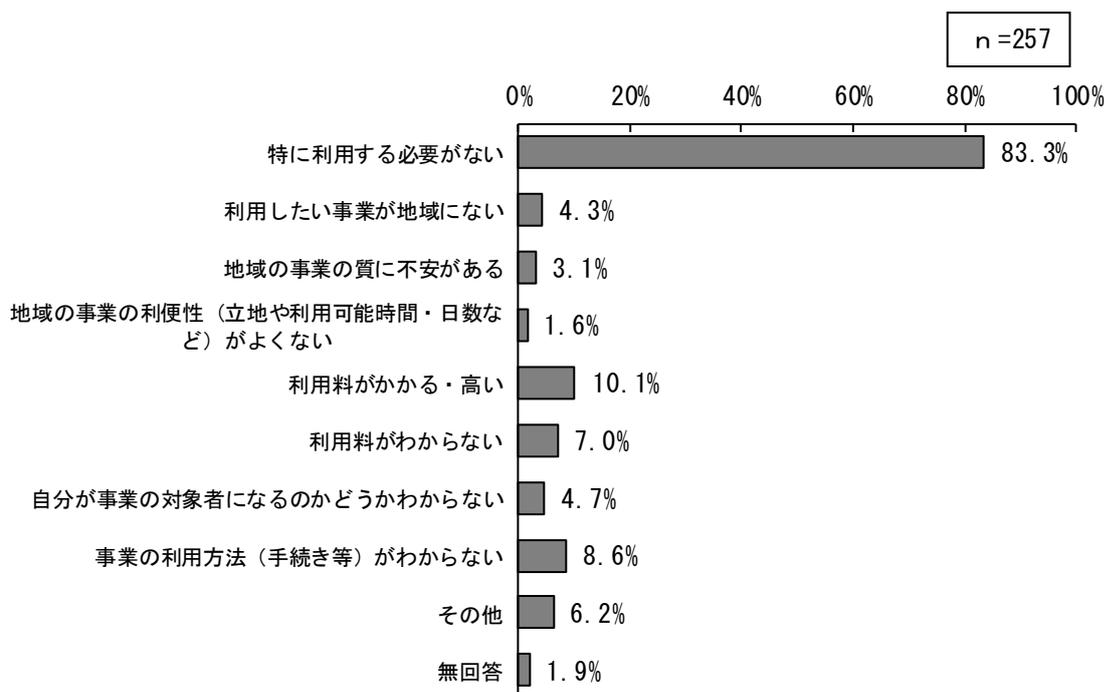
【その他】

「2日～3日」、「20日以上」がそれぞれ1名（33.3%）となっています。

(14-1) 不定期に事業を利用していない理由

《問 14-1》 問 14 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 83.3%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 10.1%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 8.6%となっています。



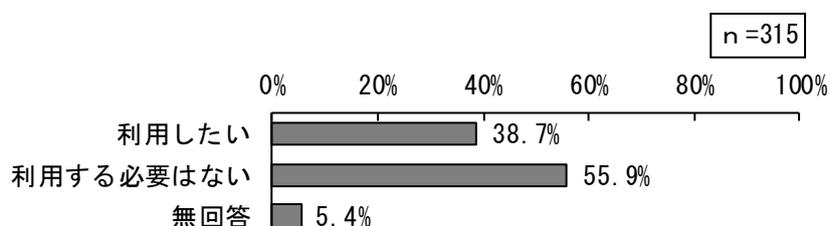
【その他】

保育所が365日対応してくれているから/利用する機会がなかった/年齢が幼いため預けることが不安/乳児は利用できない/子供がかわいそうだから/年に何度かは利用したい時もあるが、無理すれば何とかなっているので手続き等を考えるとめんどろでいる/知らない人に預けると子供がかわいそう/子供がまだ小さいので/保育所の運営時間内で済むようやりくりしている/ファミサポは1歳以上なので/保育所、ファミサポの評判がよくなく、親や友人に預ける方が安心だから/保育所に通園している/祖父母に頼る方が楽/院内にあるから

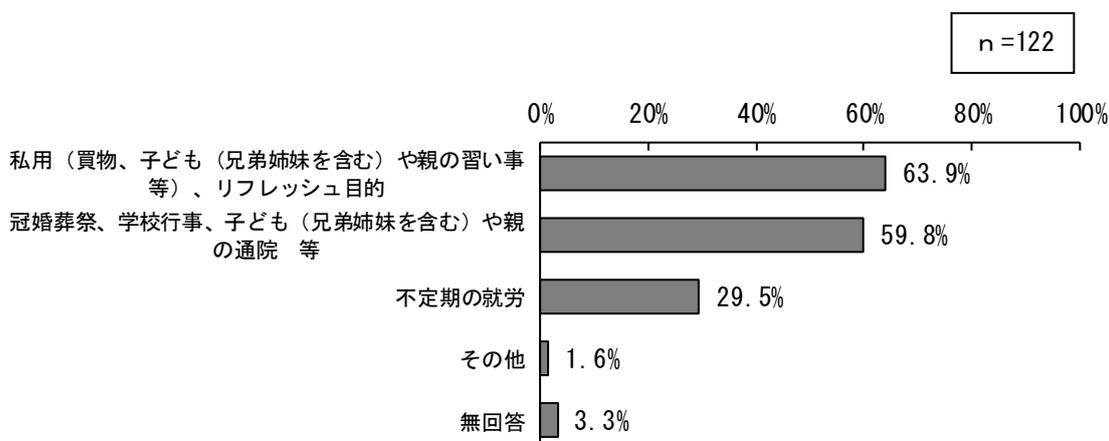
(15) 不定期に利用する事業の利用希望

《問 15》 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を[]内に数字でご記入ください。) なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

不定期に利用する事業の利用希望については、「利用したい」が38.7%、「利用する必要はない」が55.9%となっています。



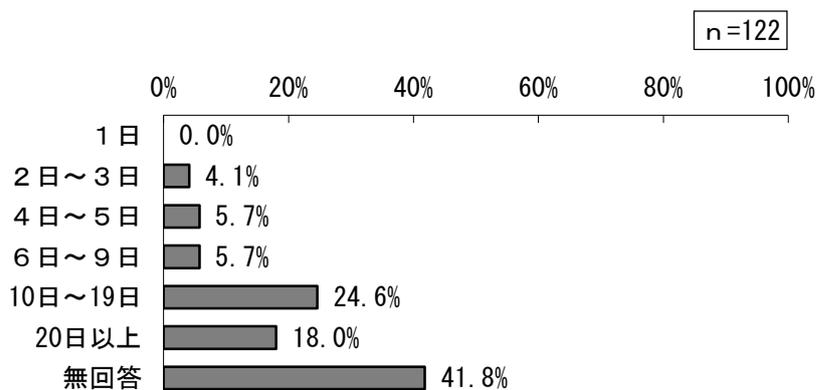
利用したい場合の目的は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が63.9%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が59.8%、「不定期の就労」が29.5%となっています。



【その他】
実家の家事等

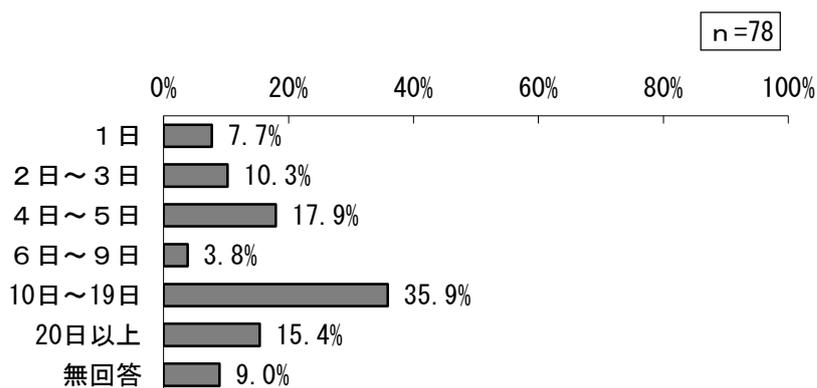
●不定期的に利用したい事業の利用希望日数の合計

不定期的に利用したい事業の利用希望日数の合計については、「10日～19日」が24.6%と最も高く、次いで「20日以上」が18.0%となっています。



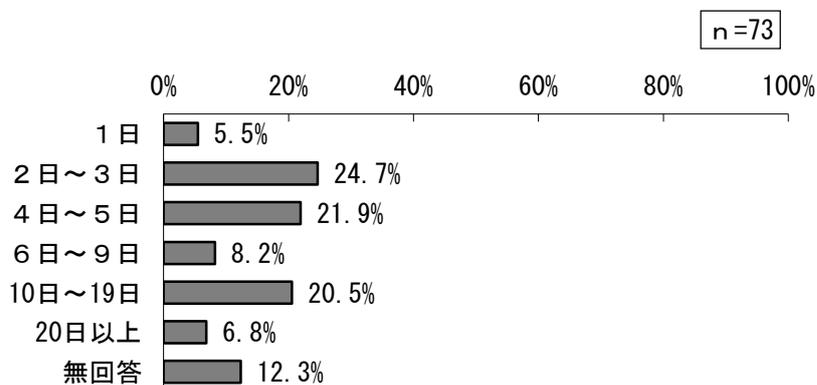
【私用、リフレッシュ目的】

「10日～19日」が35.9%と最も高く、次いで「4日～5日」が17.9%、「20日以上」が15.4%となっています。



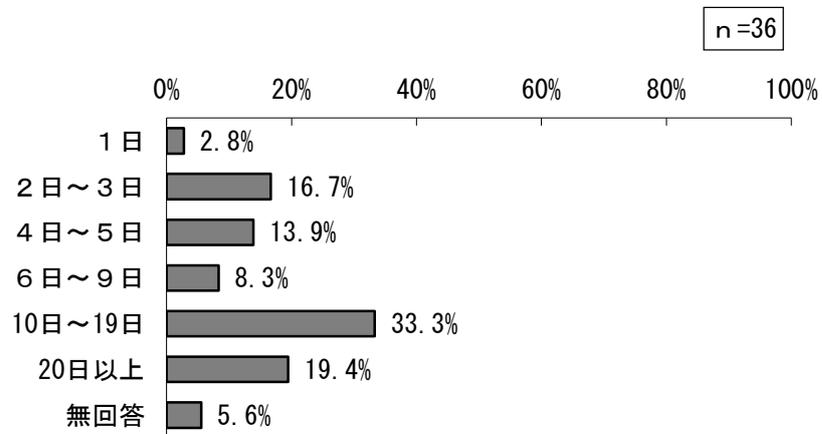
【冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等の日数】

「2日～3日」が24.7%と最も高く、次いで「4日～5日」が21.9%となっています。



【不定期の就労の日数】

「10日～19日」が33.3%と最も高く、次いで「20日以上」が19.4%となっています。



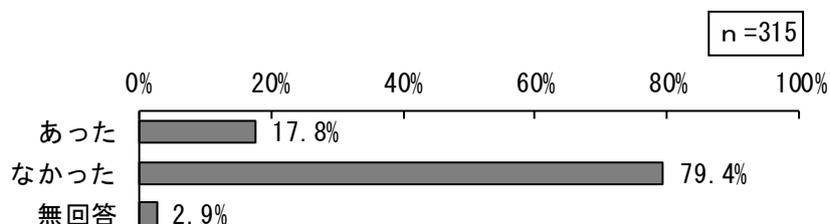
【その他】

「10日～19日」が2名（100.0%）となっています。

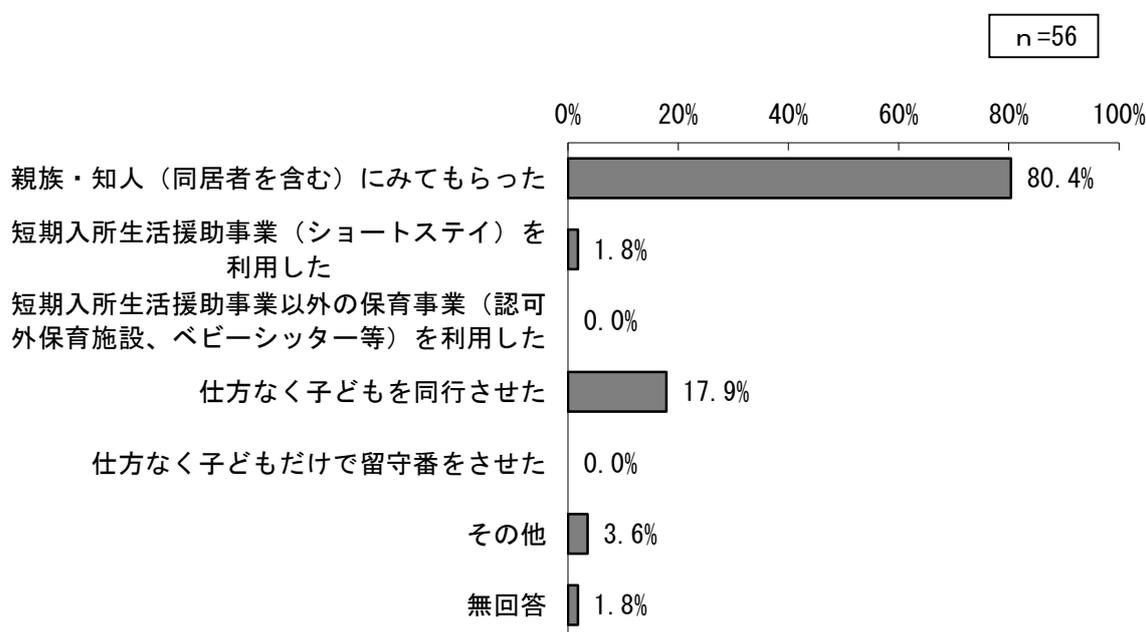
(16) 泊りがけで家族以外にみてもらったことの有無

《問 16》 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も[]内に数字でご記入ください。

この1年間に保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがなかったことの有無については、「あった」が17.8%、「なかった」が79.4%となっています。



泊りがけで子どもを家族以外にみてもらわなければならないことがなかった場合の対処方法は、「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」が80.4%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が17.9%となっています。



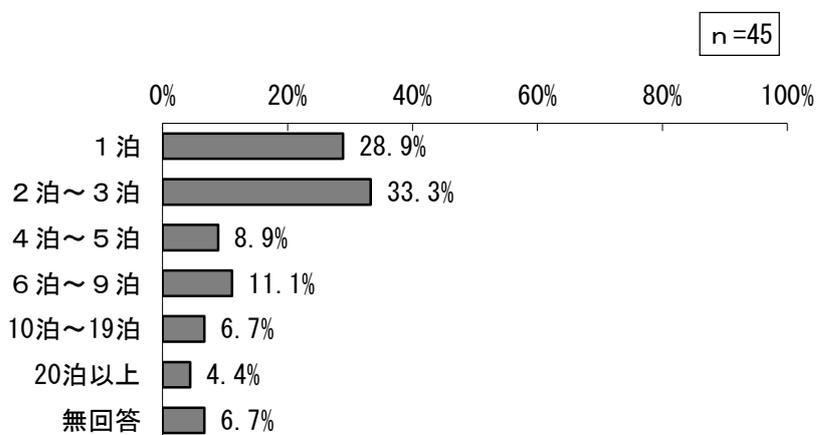
【その他】

用事をあきらめた/院内保育

●1年間の対処方法の内訳別泊数

【親族・知人（同居者を含む）にみてもらった】

「2泊～3泊」が33.3%と最も高く、次いで「1泊」が28.9%となっています。



【短期入所生活援助事業を利用した】

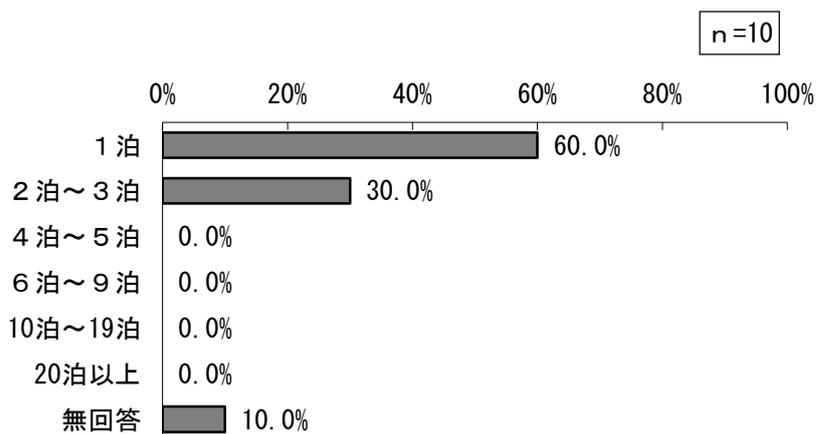
該当者は1名で、「無回答」となっています。

【短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した】

該当者はいませんでした。

【仕方なく子どもを同行させた】

「1泊」が6名（60.0%）、「2泊～3泊」が3名（30.0%）となっています。



【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

該当者はいませんでした。

【その他】

「2泊～3泊」、「10泊～19泊」がそれぞれ1名（50.0%）となっています。

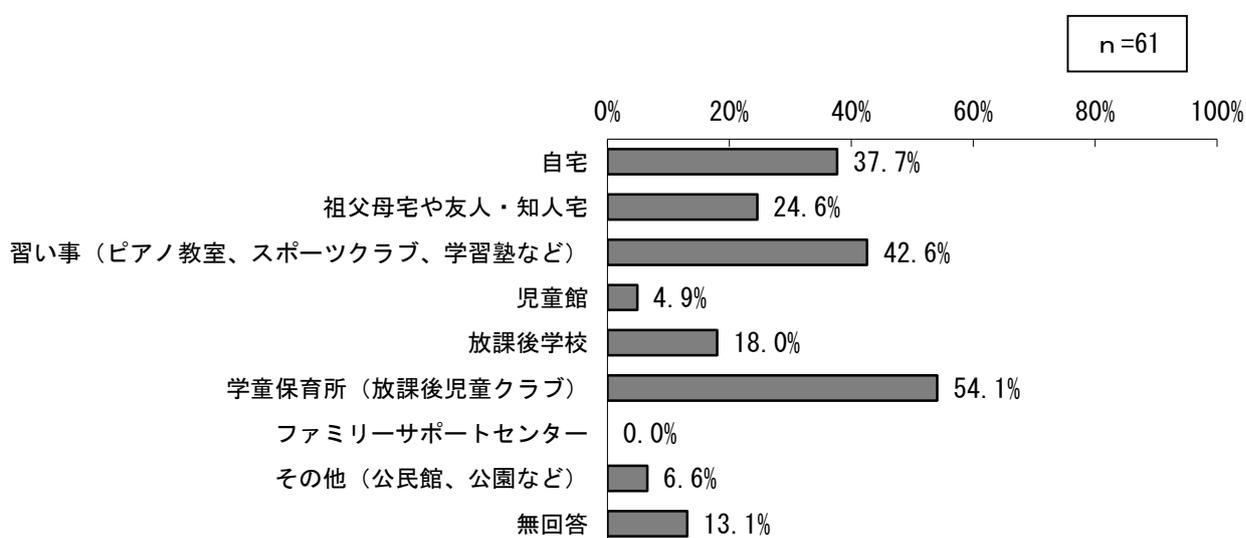
小学校就学後の放課後の過ごし方について

(17) 放課後の過ごし方

《問 17》 あて名のお子さんが小学校に入学した後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。（現在、お持ちのイメージでお答えください。）また、利用を希望する日数（学童保育所の場合は利用希望時間も）[]内に数字でご記入ください。※時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 低学年

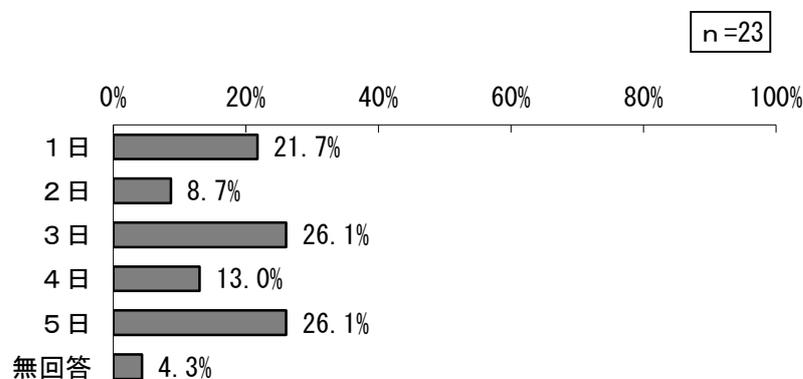
子どもが小学校に入学した後、低学年の間、放課後の時間を過ごさせたい場所については、「学童保育所（放課後児童クラブ）」が54.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が42.6%、「自宅」が37.7%となっています。



●小学校低学年時に過ごさせたい場所別の日数

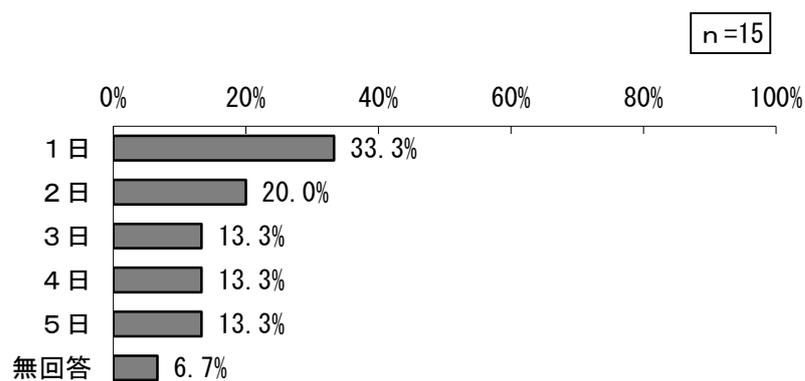
【自宅】

「3日」、「5日」が26.1%と同率で最も高く、次いで「1日」が21.7%となっています。



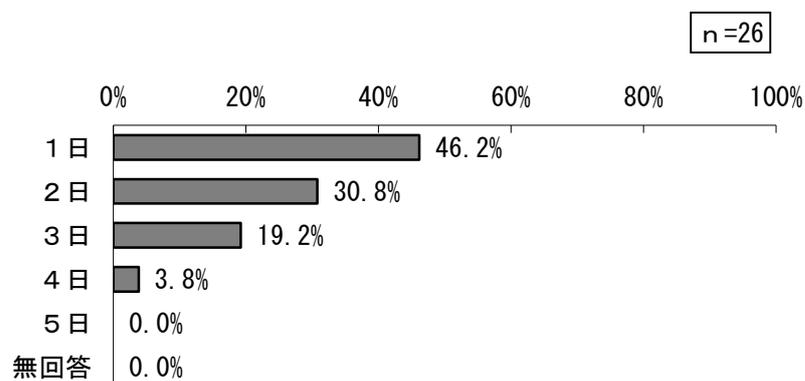
【祖父母宅や友人・知人宅】

「1日」が33.3%と最も高く、次いで「2日」が20.0%となっています。



【習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）】

「1日」が46.2%と最も高く、次いで「2日」が30.8%となっています。

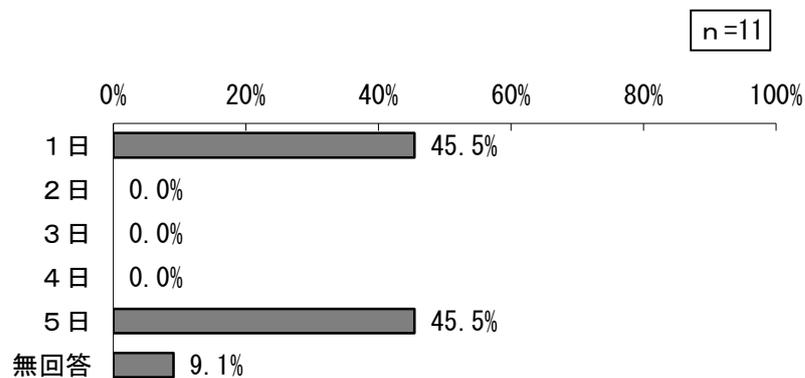


【児童館】

「5日」が2名（66.7%）、「3日」が1名（33.3%）となっています。

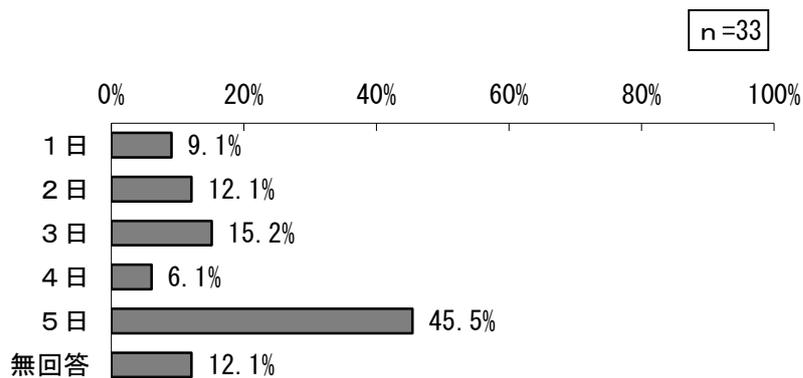
【放課後学校】

「1日」、「5日」がそれぞれ5名（45.5%）となっています。



【学童保育所（放課後児童クラブ）】

「5日」が45.5%と最も高く、次いで「3日」が15.2%となっています。

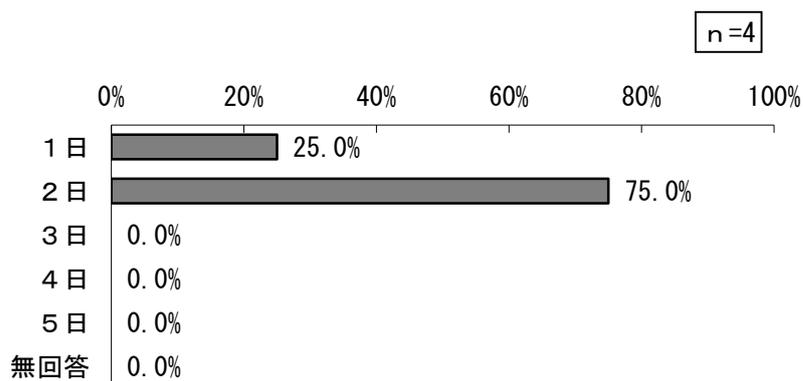


【ファミリーサポートセンター】

該当者はいませんでした。

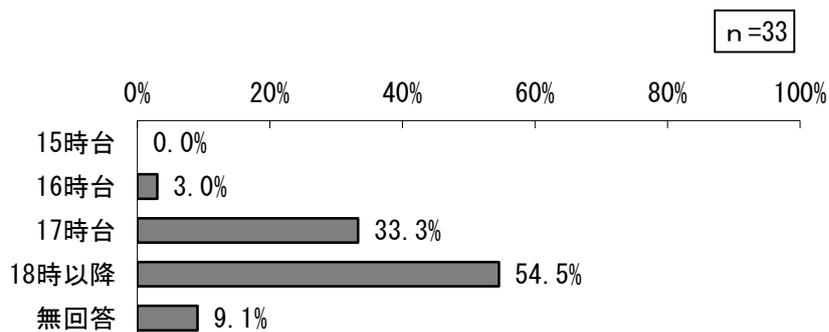
【その他（公民館、公園など）】

「2日」が3名（75.0%）、「1日」が1名（12.5%）となっています。



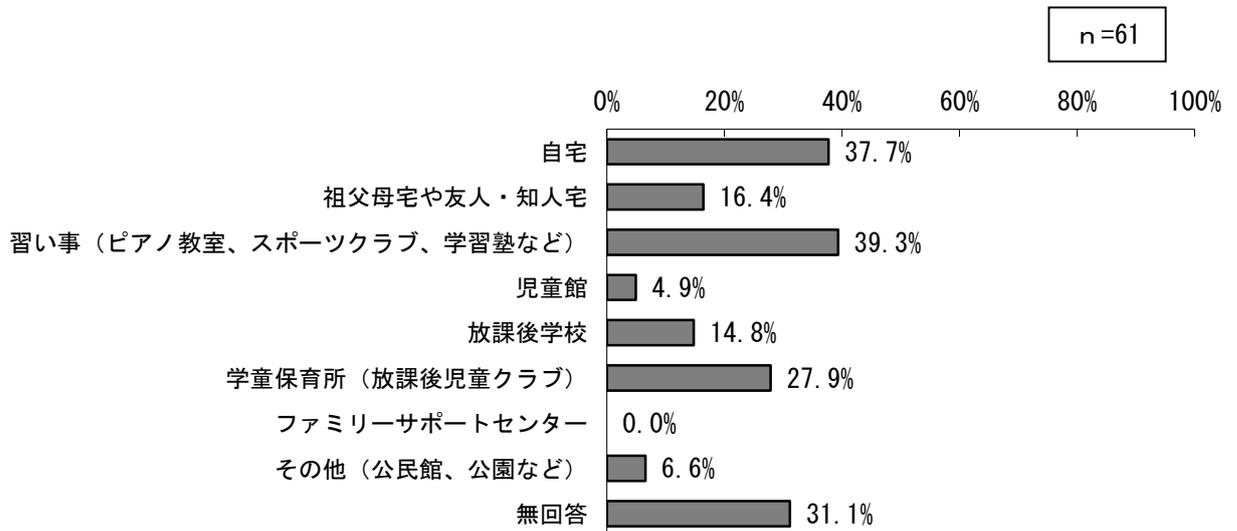
●小学校低学年の希望する学童保育所の終了時刻

「18時以降」が54.5%と最も高く、次いで「17時台」が33.3%となっています。



(2) 高学年

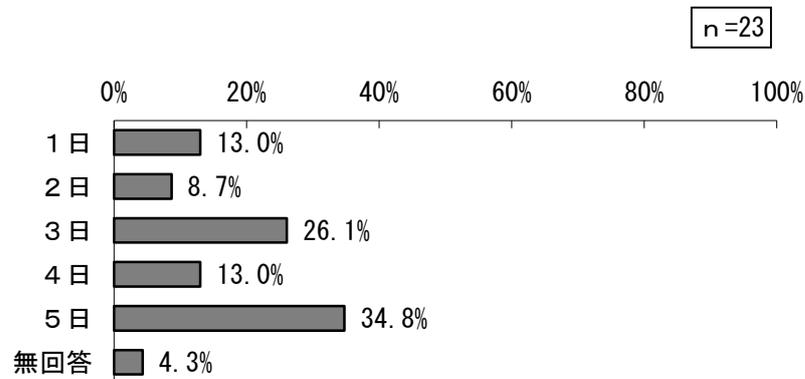
子どもが小学校に入学した後、高学年の間、放課後の時間を過ごさせたい場所については、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が39.3%と最も高く、次いで「自宅」が37.7%、「学童保育所（放課後児童クラブ）」が27.9%となっています。



●小学校高学年時に過ごさせたい場所別の日数

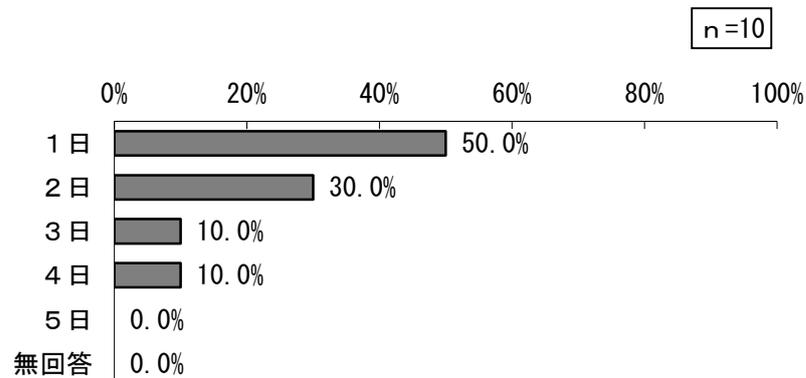
【自宅】

「5日」が34.8%と最も高く、次いで「3日」が26.1%となっています。



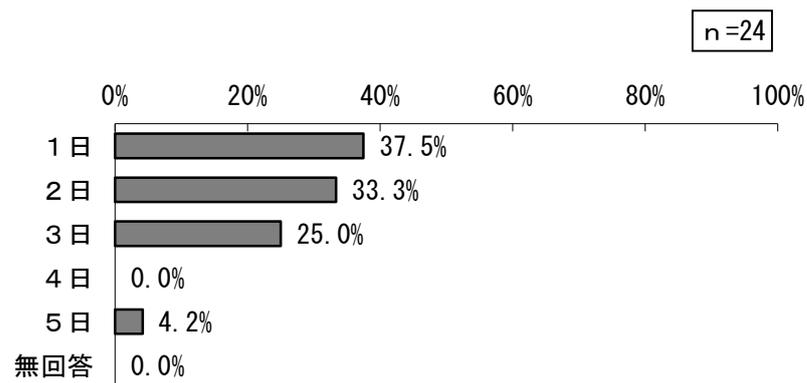
【祖父母宅や友人・知人宅】

「1日」が5名(50.0%)、「2日」が3名(30.0%)、「3日」、「4日」がそれぞれ1名(10.0%)となっています。



【習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）】

「1日」が37.5%と最も高く、次いで「2日」が33.3%となっています。

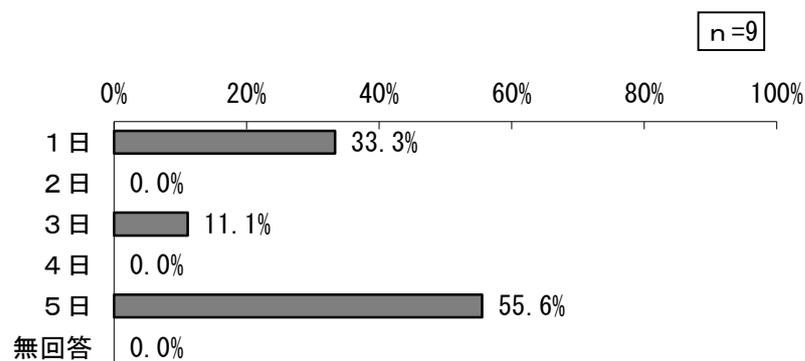


【児童館】

「5日」が2名(66.7%)、「1日」が1名(33.3%)となっています。

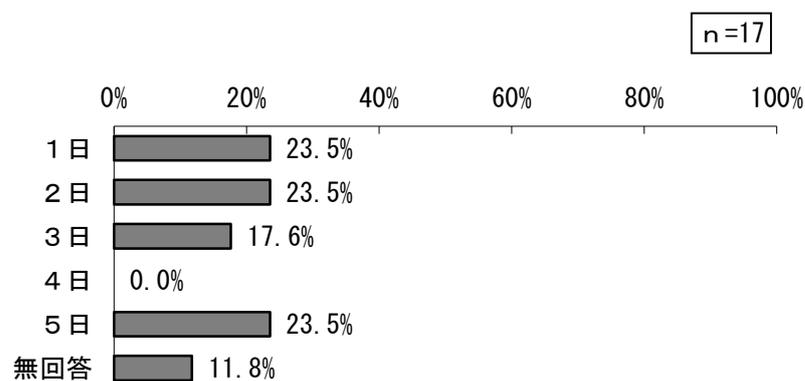
【放課後学校】

「5日」が5名（55.6%）、「1日」が3名（33.3%）、「3日」が1名（11.1%）となっています。



【学童保育所（放課後児童クラブ）】

「1日」、「2日」、「5日」が23.5%と最も高く、次いで「3日」が17.6%となっています。

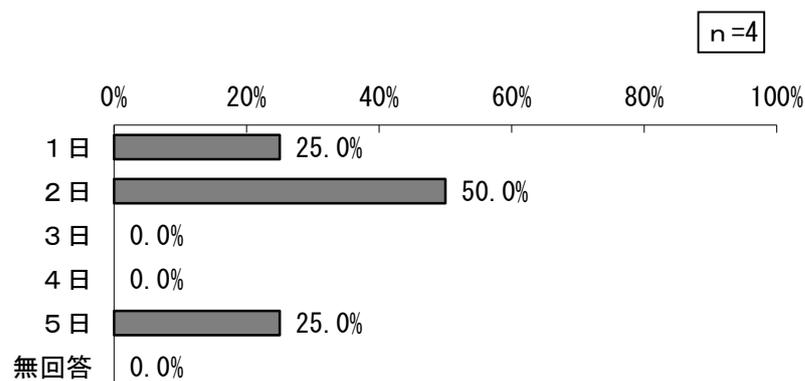


【ファミリーサポートセンター】

該当者はいませんでした。

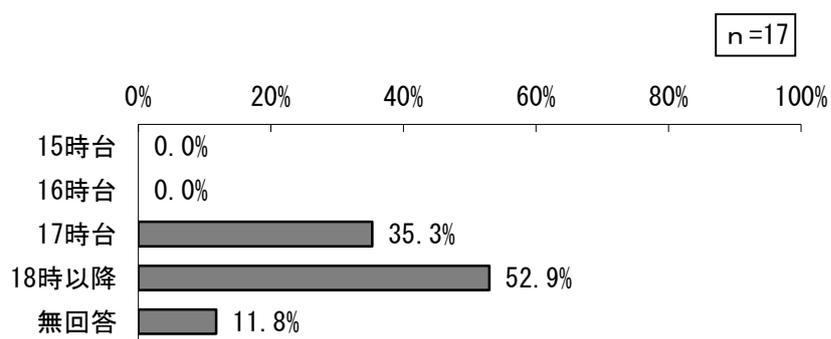
【その他（公民館、公園など）】

「2日」が2名（50.0%）、「1日」、「5日」がそれぞれ1名（25.0%）となっています。



●小学校高学年の希望する学童保育所の終了時刻

「18時以降」が52.9%と最も高く、次いで「17時台」が35.3%となっています。

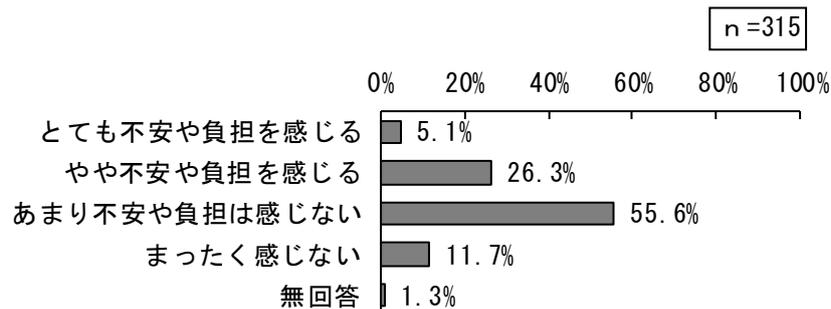


家庭での子育てと子育て環境について

(18) 子育ての不安や負担

《問 18》 あなたは、子育てに関して不安や負担を感じますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

子育てに不安や負担を感じるかについては、「あまり不安や負担は感じない」が 55.6%と最も高く、次いで「やや不安や負担を感じる」が 26.3%、「まったく感じない」が 11.7%、「とても不安や負担を感じる」が 5.1%となっています。



【とても不安や負担を感じる理由】

年齢や体力、お金の事/ほぼ毎日自分は仕事で、配偶者が主に子育てしていて、たよれる人がいない為。配偶者の負担が大きく、ストレスがたまるため/1人の時が多い/金銭面(母子家庭で養育費なしなので)/共稼ぎのため、両親が忙しい時期は片方に負担がかかる/何となく/仕事との両立/母子家庭で収入も安定しないから/子育てしつけ、勉強の教えかた/保育料、仕事の残業、小学生から医療費がかかる/仕事も忙しく子育ての時間が満足にとれない/幼稚園まで遠いしバスを利用したくても自宅近くまでこないの毎日の送迎が負担/たまに息ぬきをしたい/特性により人間関係のトラブルが心配

【やや不安や負担を感じる理由】

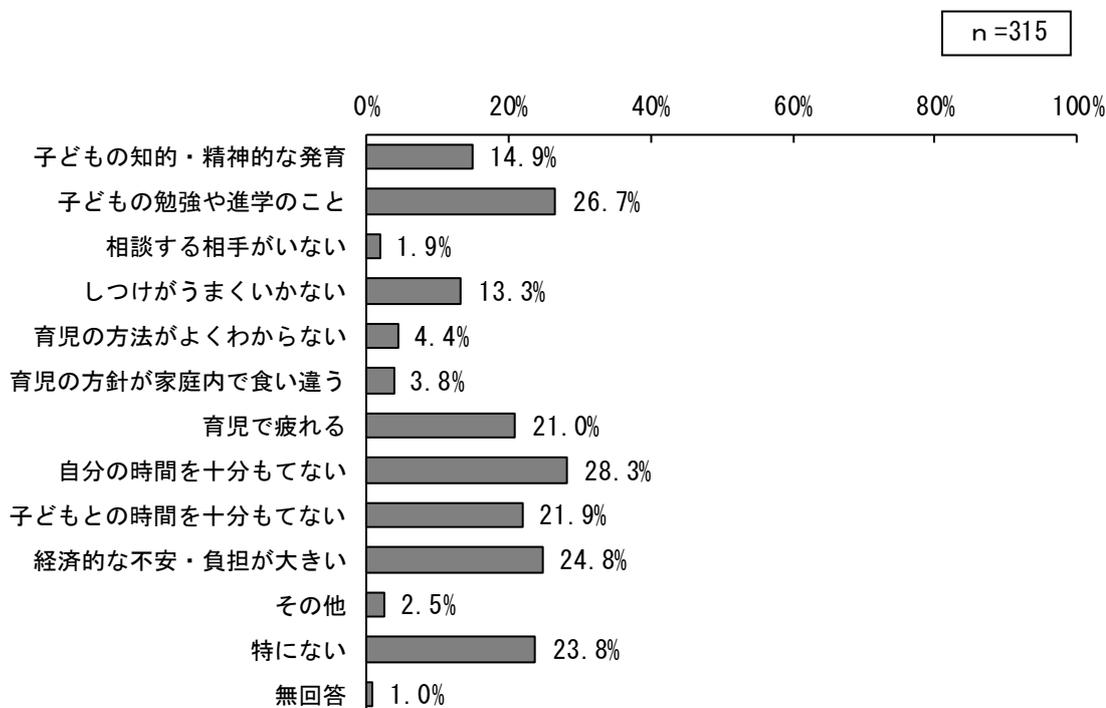
経済的なもの/金銭的な面で/上の子の今後のサポートについて/共働きで子供を祖父母に預ける機会が多い/未就学児が3人いるので、体力的に負担を感じる/子供が精神発達の遅れがあるため/仕事中心のため、どうしても子育てがおろそかになっている気がする/子供があまり寝てくれないため、家事の負担が夫へいって/4年生以上は病児保育が利用できないので体調不良時に1人で留守番させるのはまだ心配。実家がどちらも遠いので、ほぼ夫婦ですべて対応していくため、母親の仕事を減らさざるを得ない/母子家庭のため/同じ年頃の子供にくらべて言葉の発達が遅れている/両方ともフルタイム、残業や夜勤をしています。小学校へ上がったから子供をみてくれる人がいない/小学生になった時、仕事と子育ての両立/経済的、精神的/近くに親族がない為、何かあった際に困る/どうしたら上手に子育て出来るか/夫も仕事が忙しく、体調不良時はサポートしてもらえない。病後児保育は利用したいが、金額も高く、休むこと(仕事)を選択しています。休みが多くなると悩みます。3人いるので、誰か一人入院となると付き添いになり子育てがまわらなくなる。利用しやすいサポートがあると安心です/精神的につらいと感じる時がある/親の介護もあり、自分の時間がとれない/ネイティブの英語を学ばせる場がない。やりたい習い事をこの地域でしていない。子の病院にかかるお金。教育の質/仕事復帰したあとの子育て/子どもが少ない/子どもに良い接し方ができているか?(しつけ、生活の中で)/夫が激務のため、1人で子どもを見ている。育休中だからまだいいが、育休明けが不安と負担しかない/勉強ができるかついていけるか/子供が小さく平日はほぼ1人で見ているため/しつけがうまくいかないため/初めての子育てなので/子供の人数が多いため/仕事との両立/同世代の子とのふれあいが少ない/双子のため/ひとり親のため/親の想像を上

回る、我まんを子供にさせているかもしれないと思うこと/復職のため、勉強したいが時間がとれないため/反抗期の子供に対して、不安と覚ることがある/屋内で遊べる施設が少ない。水道料金が高く経済的負担が大きい/父親の仕事が忙しいため、子育て、家事を行わなければならない/育児と仕事の両立が大変。なかなか自分の時間がとれない/保育所の空きがない/仕事の両立/ママ友がない/病欠の時、預けられる人がかわりにいない。ファミリーサポートを利用する事もできるんだと思いますが、私自身は預ける自信がない/教育資金、子どもの発達順調か?自由な時間がない/夫の休日がないこと、主に私が子育てをしているため/母親の負担が多く、自分に余裕がなくなり、子に優しく接することができない時がある。自分の時間がほぼない/働きながらの子育てでいっぱいいっぱい/ちゃんとした大人に育ててあげられるのか不安です/保育園なので学力が不安/今後成長していく上での人間関係など/小さく産まれたため、今後きちんと成長していくか/気軽にあずけられる施設がない/小児科が少ない/一人親のため、急病の対応など/ワンオペ育児状態の為/育児と家事の両立が難しいから/難病な為/どんな風に育てていけばいいのかわからないから/就職できず、育てていけるのかと思う

(19) 子育てについて悩んでいること

《問 19》 あなたは、子育てについての悩みはありますか。主なもの 3 つまで○をつけてください。

子育ての悩みについては、「自分の時間を十分もてない」が 28.3%と最も高く、次いで「子どもの勉強や進学のこと」が 26.7%、「経済的な不安・負担が大きい」が 24.8%、「特にない」が 23.8%、「子どもとの時間を十分もてない」が 21.9%、「育児で疲れる」が 21.0%となっています。



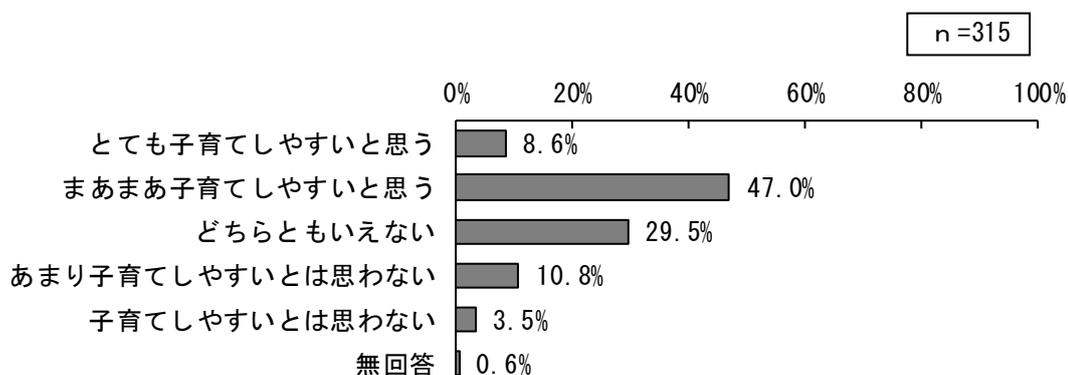
【その他】

病が有る為、多少その点での不安はある/他ママと交流できない。仕事のため/急な子供たちの体調不良時は仕事もあるので対応に悩みます/何となく/近所に同世代の子どもがいるか登下校などが心配(今後)/父親の帰りがすごく遅いから、朝も夜も1人でしているから気持ちに余裕がもてないまま子育てしている/通学(小学校が遠い)/すぐおこってしまう

(20) 本市での、子育てのしやすさ

《問 20》 砂川市は、子育てのしやすい環境だと感じますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

砂川市での子育てのしやすさについては、「まあまあ子育てしやすいと思う」が 47.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 29.5%、「あまり子育てしやすいとは思わない」が 10.8%となっています。



【子育てしやすいとは思わない理由】

お金がかかる/安心して遊ばせられる場所がない/医療費補助等小学生からかかる。遊ばせる場所がない/助成金や無料の制度が少ない/小学生から医療費がかかる。一時預かり、学童の料金が高い/費用が高い、遊ぶ場が少ない、子供が少ない/公園等の整備がされていない。市内5か所も小学校があり、各学校の児童が少なく、今後やりたいことも出来ないと思う/ゆうなどの遊べる場所や市役所が遠すぎるから子どもを遊びに連れて行くのも大変だし、申請しなきゃならない時は行くだけで時間がかかって余裕がないときしか行けないから、出かけることも億劫になる/屋内で遊べる施設が少ない。水道料金が高く経済的負担が大きい/車がないとどこにも行けない

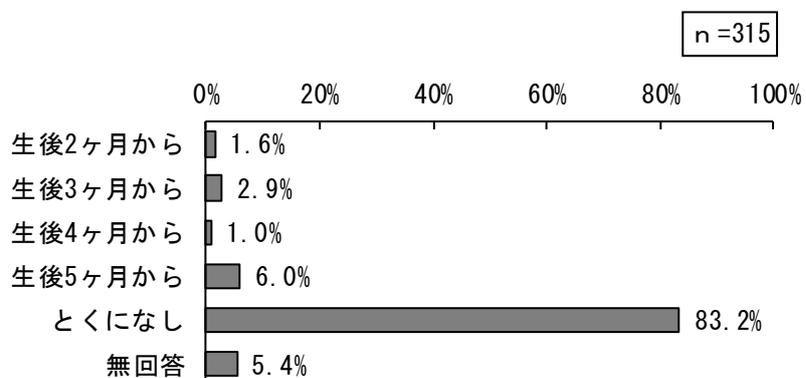
【あまり子育てしやすいとは思わない理由】

夜間に砂川市立病院に救急でかかっても対応が悪い/子どもと遊べる施設が少なく、時間も少ない為/習い事の種類の少ない。人との距離がとりにくい。どこに行っても知ってる人に会う。JRにエレベーターがない。冬に歩道が雪でうまり、子どもを道路に歩かせなくてはならない/お年よりが外で遊ぶ子供をめいわくがる人もいる/習い事で滝川にまで行かなければならないことが多い/近隣の市町村より子育て支援の制度が劣っていると思う/新十津川の方が制度が優れている/競争が少ないので保、幼含め教育の質が上がらないのでは?あそぶ場所がない(屋内)/医療費が小学生からかかる/子供が少なく学習したり習い事やスポーツを習う所が少ない/妊娠時と乳児の時の支援はとてもよくなったが、幼児の時の支援をもっとあつくしてほしい。医療費の無償化は不可能なのか?子育て支援の枠に入れてもいいのではないか/色々とお金がかかる事が多い/子育て支援制度が不十分/事業(フッ素や健診)を利用したくても平日ばかり。就業を休んでまでは行けない。習い事をするにも場所が遠い。一人で行かせるには危ない。(暗い)医療費の助成が他市町村より少ない/医療費が小学生からかかること/子育てイベントが少ない/近隣の市町村と比べると、手当てが少ないと感じる、医療費など/遊ぶ所が少ない/学校が小さい。家賃が高い。絵本をゆっくりさがすような本屋がない。かわいい服がない。ベビー用品がない。滝川、旭川、札幌まで足をのばさないといけない/外で遊ぶ所がない/子供の医療費のこと/医療費助成の期間が短い。予防接種の任意のものも負担してほしい。小さい子どもが遊べる公園が少ない/休日保育できる所がないため、働き辛い/学童が高い、放課後に気軽に行ける場所がない/子育てしていくうえで支援金などなにもない為

(21) 保育所に預けたい年齢

《問 21》 お子さんを保育所に生後何か月から預けたいと思いますか、もしくは思いましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。※この設問は、利用下限 6 ヶ月未満の希望をお聞きしています。

子どもを保育所に預けたいと思うかについては、「とくになし」が 83.2%と大半を占め、「生後 5 ヶ月から」が 6.0%、「生後 3 ヶ月から」が 2.9%となっています。

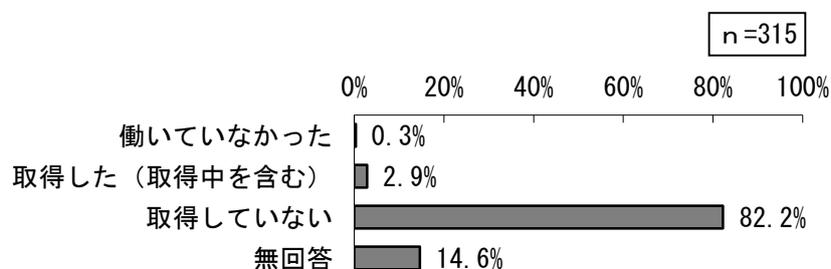


(22) 育児休業の取得の有無

《問 22》 あて名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

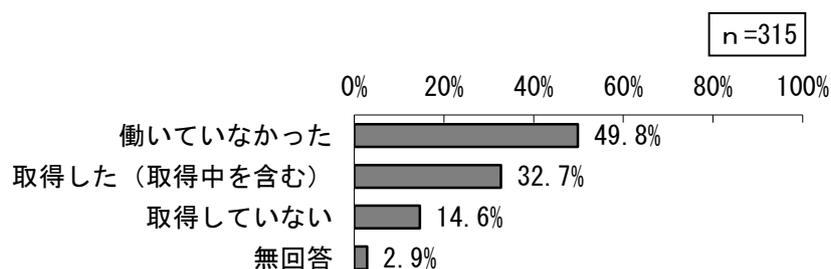
(1) 父親

子どもが生まれた時、父親が育児休業を取得したかについては、「取得していない」が82.2%と大半を占め、「取得した（取得中を含む）」が2.9%となっています。



(2) 母親

子どもが生まれた時、母親が育児休業を取得したかについては、「働いていなかった」が49.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中を含む）」が32.7%、「取得していない」が14.6%となっています。

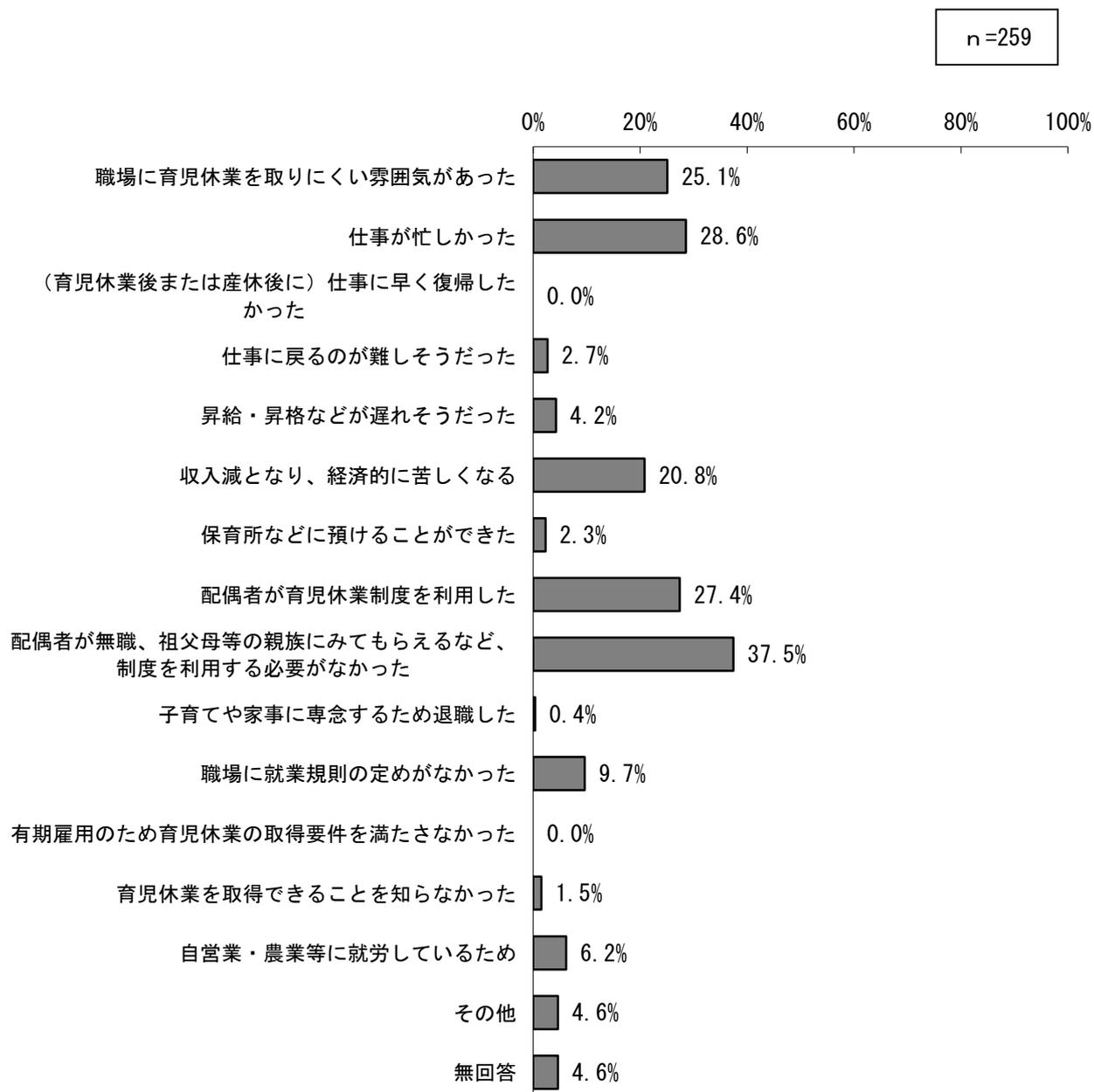


(23) 育児休業を取得していない理由

《問 23》 問 22「3. 取得していない」と答えた方にうかがいます。育児休業を取得していない理由は何ですか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

(1) 父親

父親が育児休業を取得していない理由は、「配偶者が離職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が37.5%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が28.6%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が27.4%となっています。

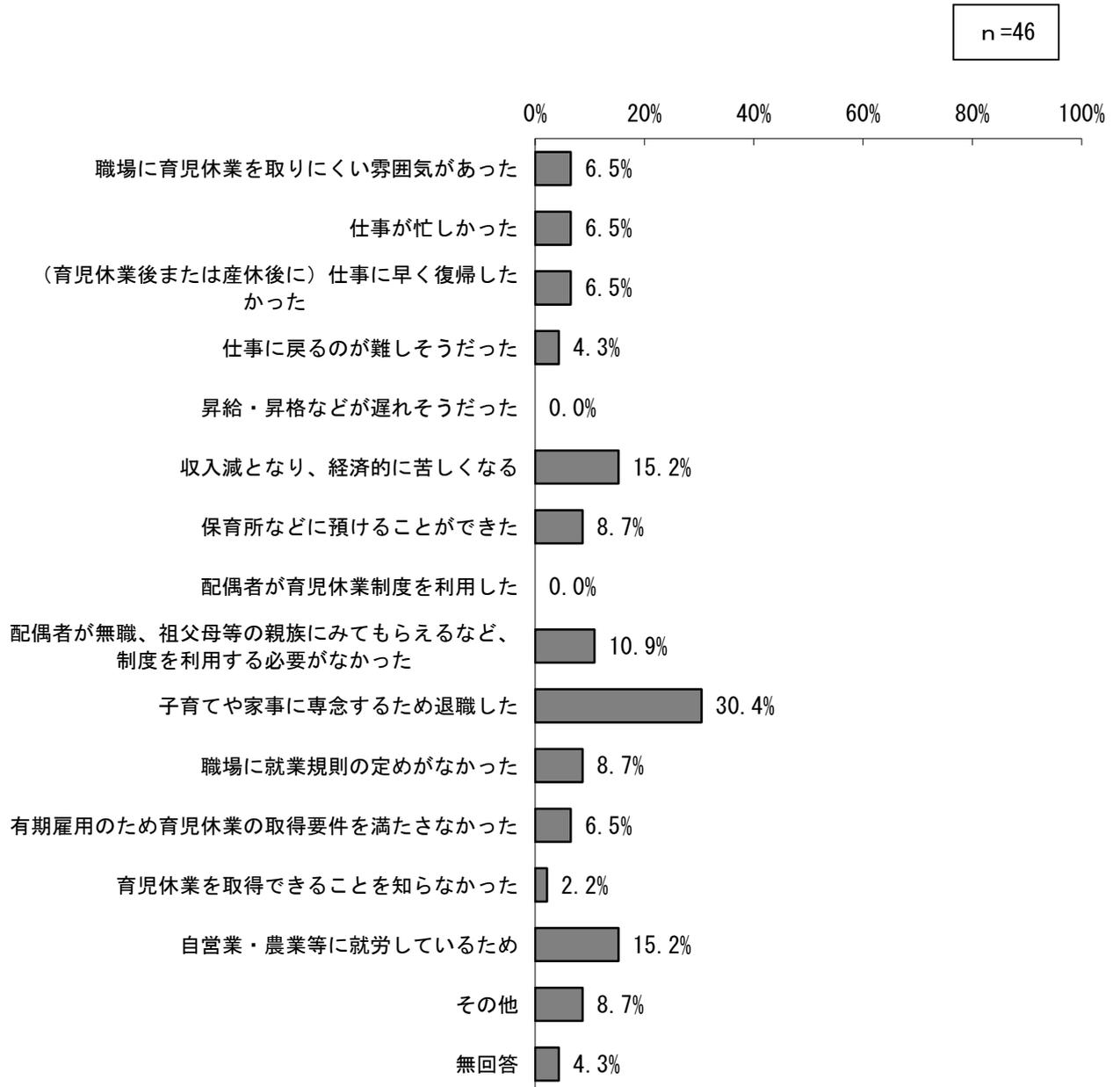


【その他】

年次休暇を利用した/母親が1年休業したから/再婚の為分からない/育児休暇がない/母親が取得したから/母親が育児休暇を取得したため。2人で取得する必要はないと感じた/とろうと思ったことがない

(2) 母親

母親が育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が30.4%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」「自営業・農業等に就労しているため」が同率で15.2%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が10.9%となっています。



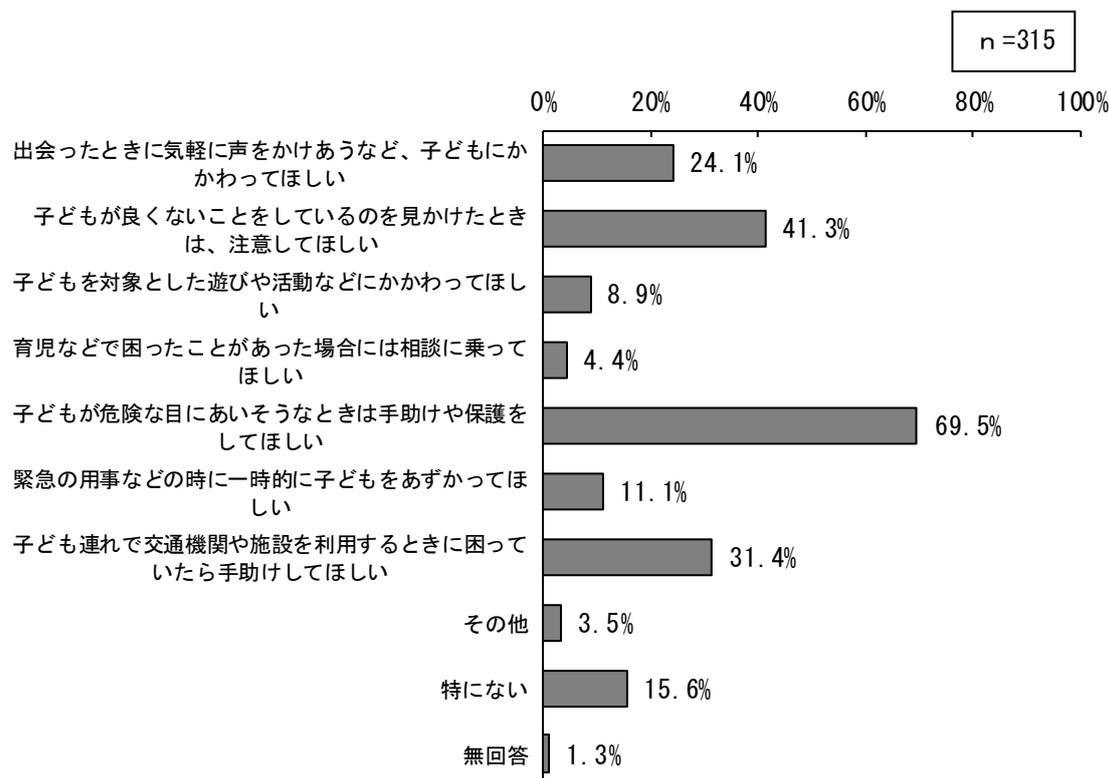
【その他】

上の子の時にすでに退職していた/就労していなかった/育児休暇がない、働いていなかった

(24) 子育てをするうえで、近所や地域に望むこと

《問 24》 子育てをするうえで、近所や地域に望むことはありますか。主なもの3つまで○をつけてください。

子育てをするうえで、近所や地域に望むことは、「子どもが危険な目にあいそうなときは手助けや保護をしてほしい」が 69.5%と最も高く、次いで「子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」が 41.3%、「子ども連れで交通機関や施設を利用するときに困っていたら手助けしてほしい」が 31.4%となっています。



【その他】

児童館を作ってほしい/JR 利用時、妊娠していたり、小さい子どもが眠ってしまうと階段が辛く、エレベーター設置を望みます/子供会がないのはさみしい/気軽に行ける児童館がほしいです/子ども、子育てについての知識を持ってほしい。生活(家電等がなく)が大変だった昔は家族の多産ゆえ母親1人で子供と向き合う機会は今にはなかったことなど、みなさんご存知でしょうか?「子育て能力の低下、ギャクタイ」など批判する方がいますが、昔が子育て能力あったから多産でギャクタイもなかったかと思ってる人いますよね。全然違うんですよ/高齢化社会なので、医療の充実は大切ではあるが、市はもっと子育てに対して色々と改善してほしい/ゆうのように利用料が掛からない遊び場が空知太にもあったらいい。「まだ遊びたい」と言われた時に「お金がかかるから帰るよ」と言ったらかわいそうだし、たくさん行けたら家が遠くても色々な年齢の子どもたち同士が友達になれるから/砂川駅はベビーカーがないので抱っこしてホームに入るのは大変危険。エレベーターがほしい/冬の通学路では雪で通り道があぶなくならないよう自宅の雪泥を注意したり車の止め方に気を使うなどして児童が安全に通えるようにしてほしい

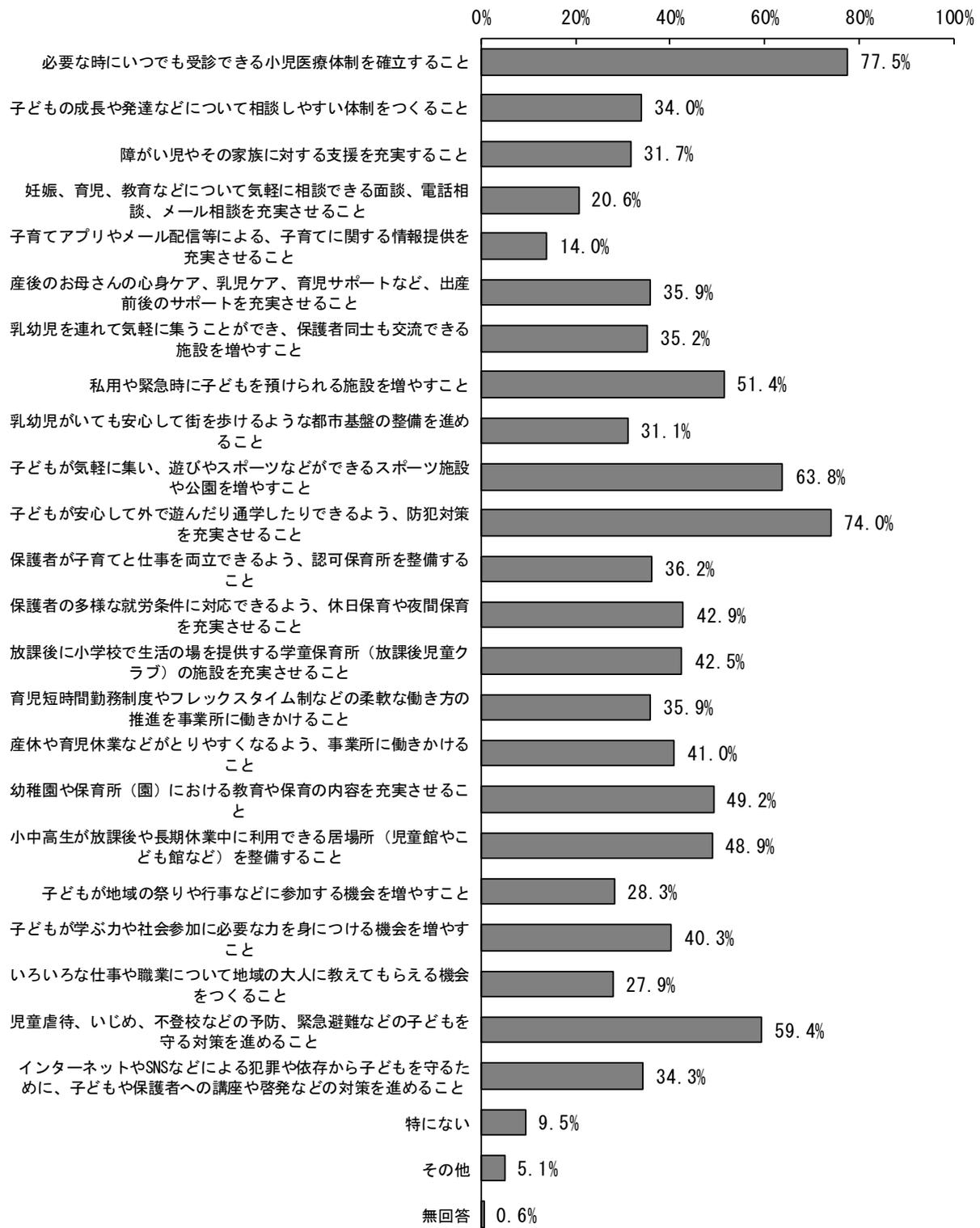
今後の子育て施策の推進について

(25) 期待する政策

《問 25》 あなたは、より子どもを生み育てやすくするために、国や砂川市にどのような「政策」を期待しますか。次の中からあなたが特に強く期待するものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

より子どもを生み育てやすくするために、国や砂川市に期待する「政策」は、「必要な時にいつでも受診できる小児医療体制を確立すること」が77.5%と最も高く、次いで「子どもが安心して外で遊んだり通学したりできるよう、防犯対策を充実させること」が74.0%、「子どもが気軽に集い、遊びやスポーツなどができるスポーツ施設や公園を増やすこと」が63.8%となっています。(グラフは次のページ)

n=315



【その他】

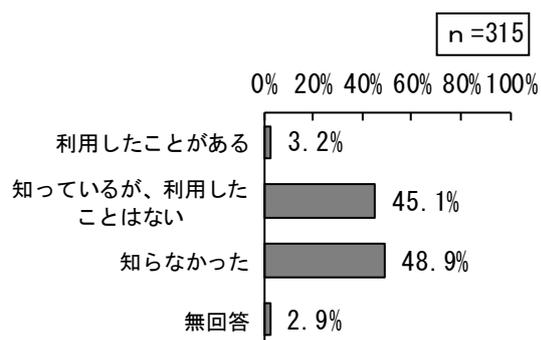
どの市町村に居住していても同レベルの子育て支援施策を受けられる、国のテコ入れを期待する。
/医療費無料期間をもっと伸ばしてほしい/小学生以上の医療費の軽減/保育園や学校の先生の質
や対応に疑問や不安ばかりです。改善される事を強く望みます/子ども園がほしい/医療費負担を
中学までなくす/保育園においても、もう少し学習教育を手がけてほしい/他の市町村の対策や施
設などを参考にするなど、新しいアイデア等を取り入れてほしい/学童は両親が仕事をしてない
と利用できないと聞きました。ですが、住んでいる所が学校から離れている所に住んでいる人は
移動が車になります。子ども同士の関りも学校内だけになるので、共働きじゃなくても家庭環境
に応じて利用できたらと思います/砂川駅にエレベーター/医療費や保育園、学校等にかかる費用
の負担軽減/市立病院とう立派なものがあるので、出産した親子がその近所でベビー用品等、子
ども服、おもちゃなどのかいものができるようになると便利ですね(市外ではなく)/高校生まで
の医療費を全額補助/第2子が産まれたら第1子が第2子1才になった月までしか保育園に居れ
ず、その後退園は辛い。そのため育休を思うように取れない/医療費助成制度を充実してほしい/
高校生までの子供の医療費無償化

(26) 子育て関連の支援事業についての認知度

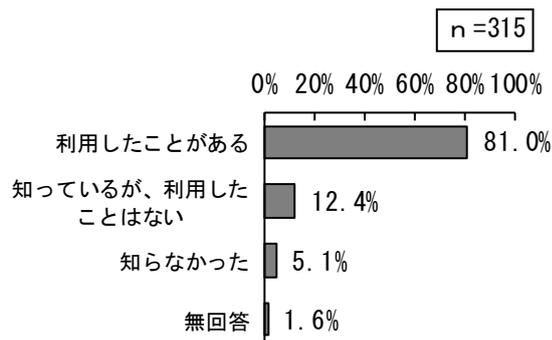
《問 26》 砂川市の子育て関連の支援事業についてご存知ですか。次の事業ごとに、あてはまる番号1つに○をつけてください。

砂川市の子育て関連の支援事業については、「利用したことがある」の割合をみると、「乳幼児等医療費助成事業」が91.7%と最も高く、次いで「子育て支援指定ごみ袋配布事業」が87.3%となっています。一方、「知らなかった」の割合をみると、「中学生のピロリ菌検査等補助事業」が79.4%と最も高く、次いで「砂川高校支援事業」が78.7%となっています。

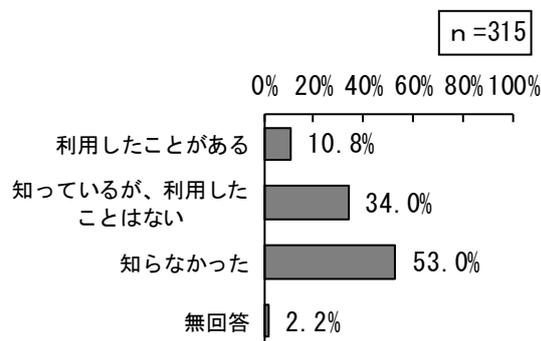
ア. 特定不妊治療費助成事業



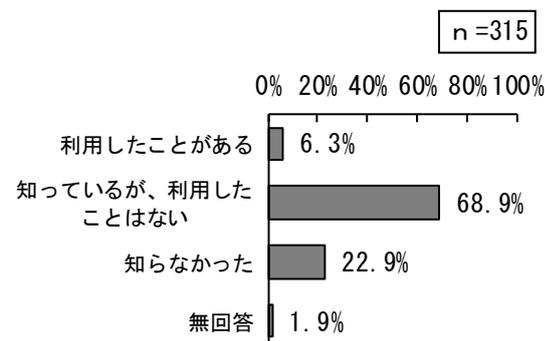
イ. 妊婦健診費用助成事業



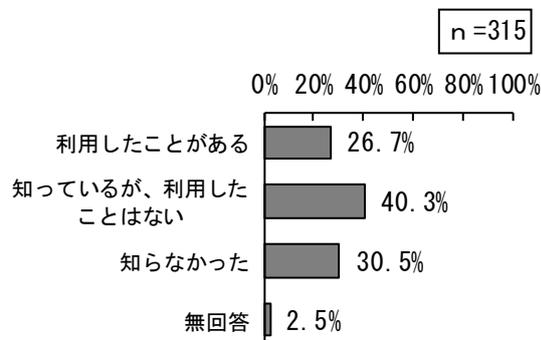
ウ. 妊婦歯科検診助成事業



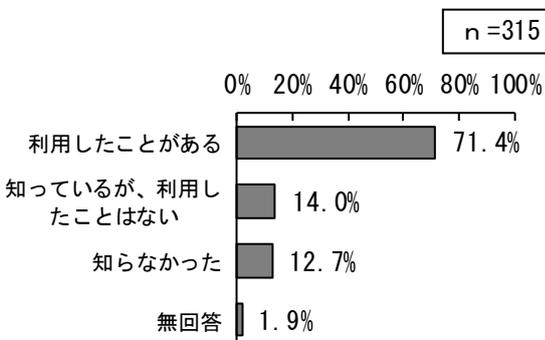
エ. 陣痛タクシー利用助成事業



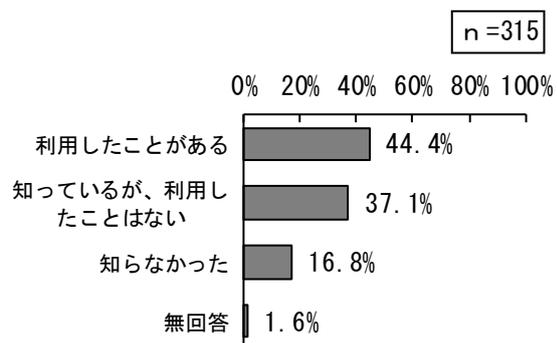
オ. マザークラス参加費助成事業



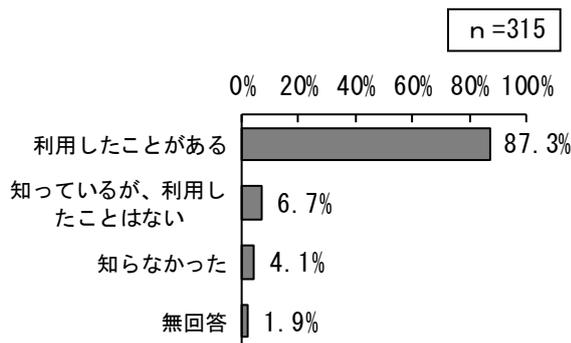
カ. こんにちは赤ちゃん事業



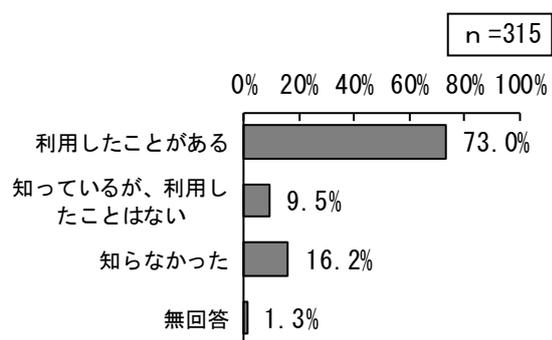
キ. 乳児おむつ無料クーポン券支給事業



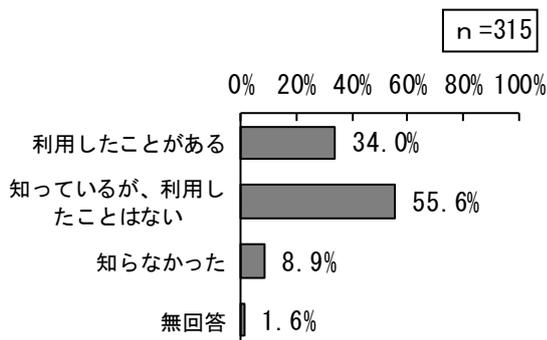
ク. 子育て支援指定ごみ袋配布事業



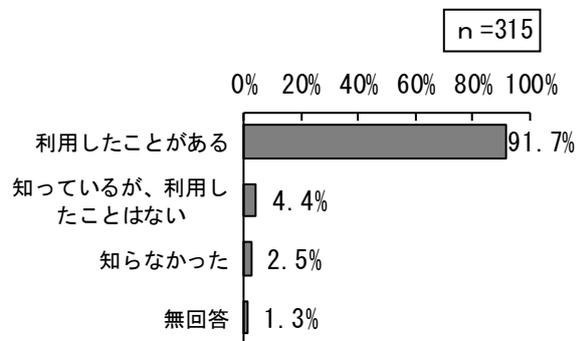
ケ. ブックスタート事業



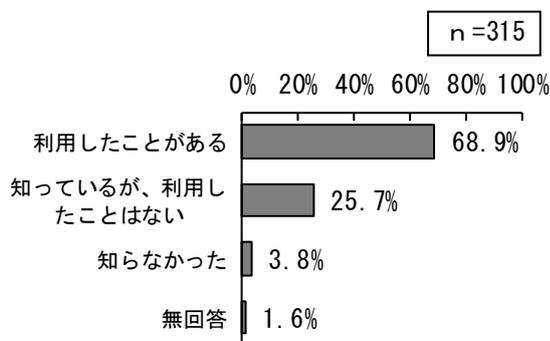
コ. 保育所開放事業



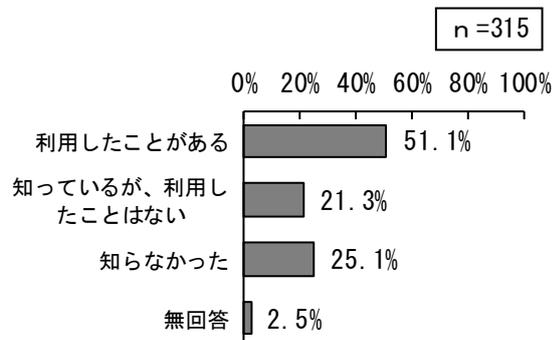
サ. 乳幼児等医療費助成事業



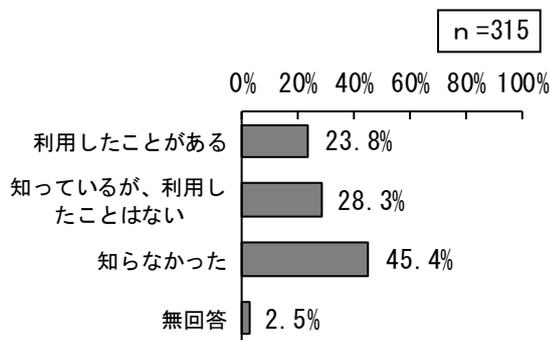
シ. フッ素塗布事業



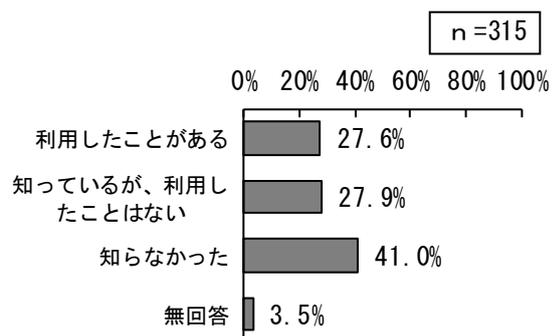
ス. フッ化物洗口事業



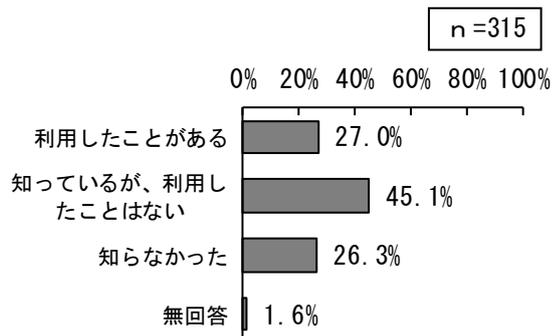
セ. 幼稚園就園奨励費補助金



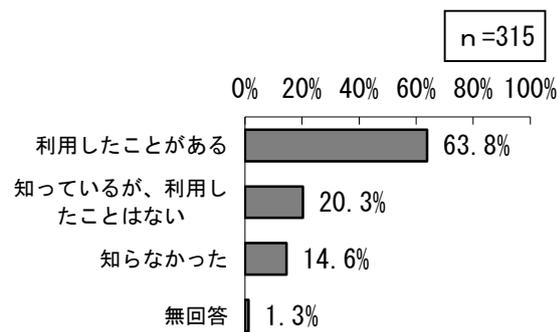
ソ. 幼稚園保育料負担軽減補助金



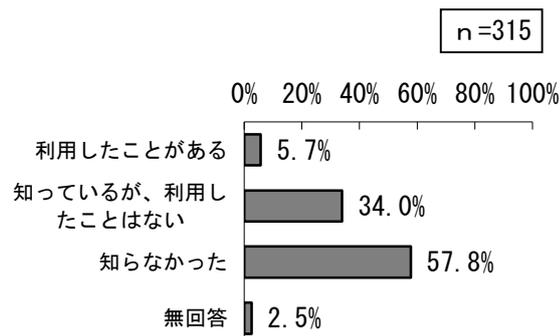
タ. 多子世帯保育料負担軽減



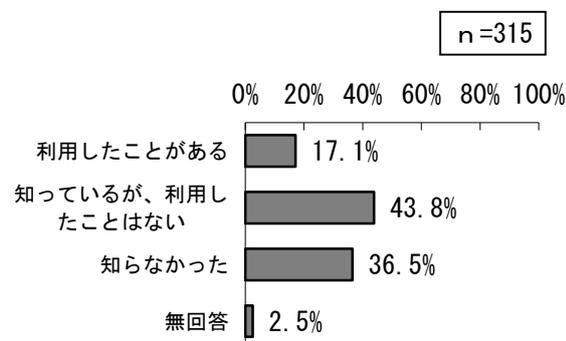
チ. インフルエンザ予防接種費用助成事業



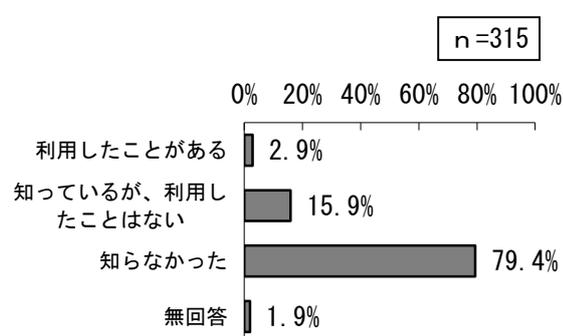
ツ. 放課後学習サポート事業



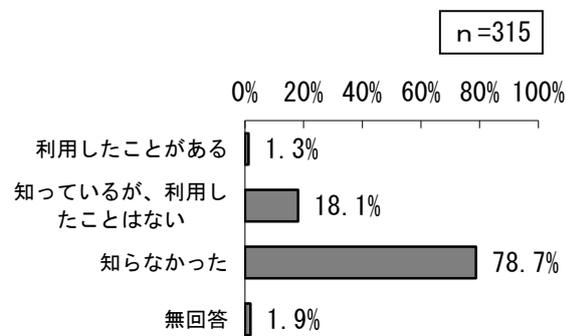
テ. 子育て支援補助金（住宅建設・購入・改修）



ト. 中学生のピロリ菌検査等補助事業



ナ. 砂川高校支援事業

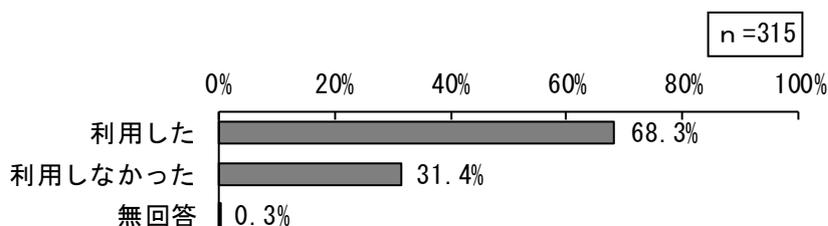


クーポン券支給事業について

(27) クーポン券の利用の有無について

《問 27》 砂川市では、今年度より「北海道子どもの国」の大人有料エリアに無料で入場できる「ふしぎの森利用料無料クーポン券」を配付しました。このクーポン券を利用しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

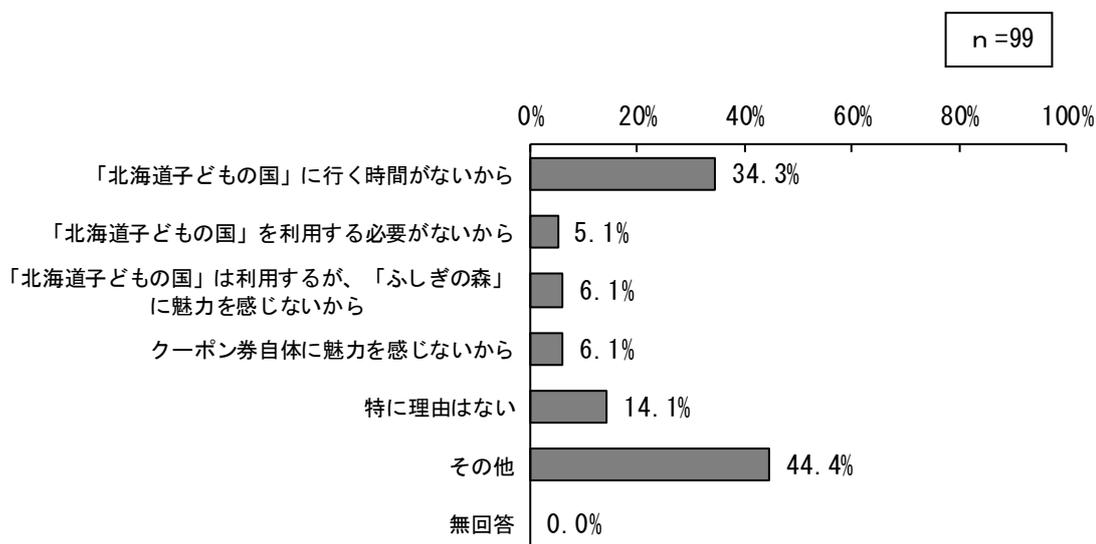
「ふしぎの森利用料無料クーポン券」の利用については、「利用した」が68.3%、「利用しなかった」が31.4%となっています。



(27-1) クーポン券を利用しなかった理由

《問 27-1》 問 27 で「2. 利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。クーポン券を利用しなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「ふしぎの森利用料無料クーポン券」を利用しなかった理由は、「『北海道子どもの国』に行く時間がないから」が34.3%と最も高く、次いで「特に理由はない」が14.1%となっています。



【その他】

まだ子供が小さかったから行く機会をのがした/子供がまだ小さすぎるので/ベビーカーで入りにくい/クーポンをもらってない/0才では、まだ遊べなかった為/スポーツ教室。ジムが欲しい/他の人が使ってはいけなから。他の人にゆずれたら他の市町村人にも知ってもらえて、また来る機会が増えると思うが/まだ子供が小さい/子どもがまだ小さ過ぎてあまり意味がない気がしたから。もっと使える期間を長くすると良いのでは/冬生まれで、夏はまだ子どもの国で遊ぶほど大きくないから/利用したいが来る時期が遅かった、もっと春くらいから配布してほしい/1才の子は遊べない。危険すぎる。年齢に見合ったものがほしい…子供がいるなら誰でも送れば良いってものではない/子供が遊べる年齢ではなく危険だった為/子どもの体調が安定しなかったため、暖かい時期に行くタイミングがなかった/期限が短かったので/子供が小さかったから/子どもがまだ産まれたばかりであったため/子供がまだ小さいので/子どもがまだ遊べる月齢じゃなく、去年は使わなかった/まだ小さいので遊べない/もらった時には夏が終わっていて、寒くて使わずに終わった!時期を考えて期限を決めてほしいです/行ってみたらいつも休みで入れなかった/子どもが0才なので、まだ遊べないから/工事中で利用できなかった/ふしぎの森は大きい子供が多いので、子供が小さいと目をはなせなくて大変だから/子どもがまだ小さいので/まだ子供が小さく、利用できるような状況にないため/子どもがまだ小さいから/引っ越しで途中から来たせいなのか、クーポン券をもらえなかったから/下の子どもがまだ小さくて、連れて行ってあげられなかった/ふしぎの森周辺でヘビを見てから、行くのがこわくなった。ママシもいるときいたため/子供が1歳未満でどこまで遊べるかわからず行かなかった/まだ子どもが小さくて行けなかったし、しっかり歩けなかったから/昨年は行く機会をつくれなかった/クーポンのことを忘れていた/無料エリアの遊具が整備中ばかりで、全然遊ぶものがない/子どもが小さすぎて(1歳未満)楽しめないと思ったから/子供が小さい為/交通手段がないため/子供が小さいから/1才以下では利用できない施設(遊具など)が多く、1才以下でもできるものなら良い/まだ楽しめる月齢ではなかったから/子供が小さすぎた為。今後利用させていただきます/古くなっていて(建物)行こうと思えない

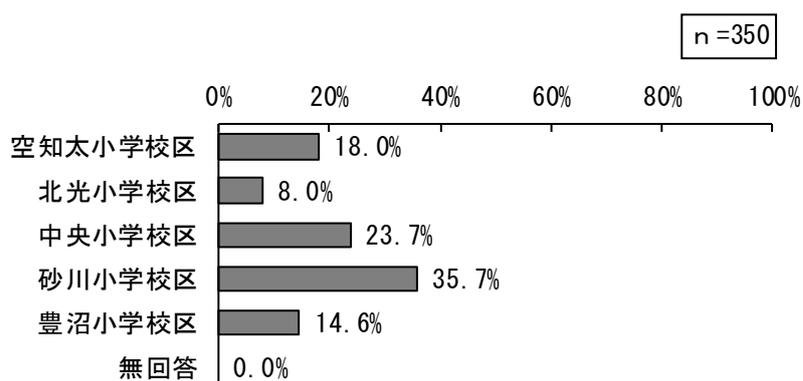
小学生のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

《問1》 お住まいの小学校区としてあてはまる番号1つに○をつけてください。

回答者の小学校区については、「砂川小学校区」が35.7%、「中央小学校区」が23.7%、「空知太小学校区」が18.0%、「豊沼小学校区」が14.6%、「北光小学校区」が8.0%となっています。

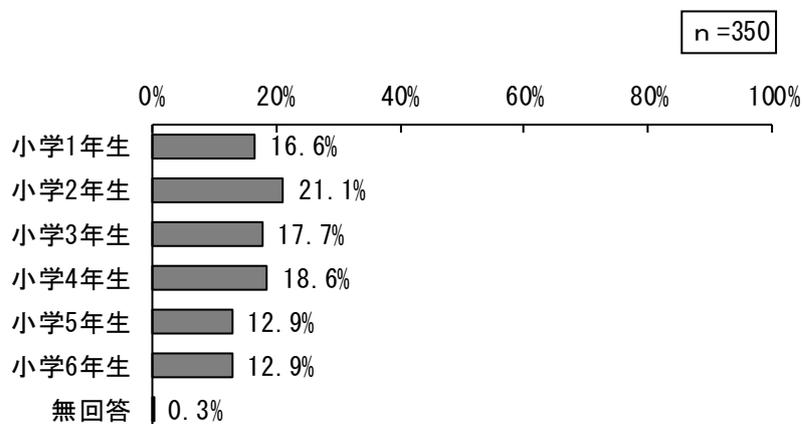


お子さんご家族の状況について

(2) お子さんの学年

《問2》 あて名のお子さんの学年をご記入ください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

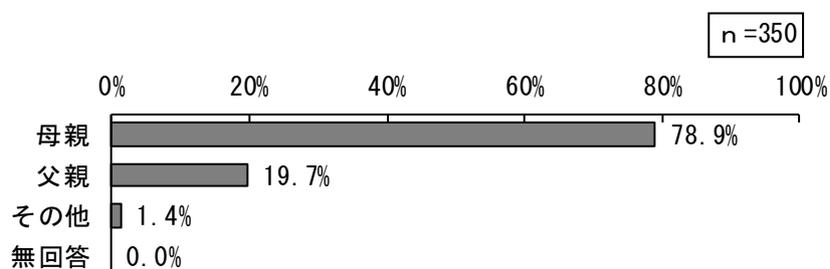
子どもの学年は、「小学2年生」が21.1%と最も高く、次いで「小学4年生」が18.6%、「小学3年生」が17.7%、「小学1年生」が16.6%、「小学5年生」、「小学6年生」が同率で12.9%となっています。



(3) 回答者とお子さんの関係

《問3》 この調査票にお答えいただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

この調査票に回答した人は、「母親」が78.9%と最も高く、次いで「父親」が19.7%、「その他」が1.4%となっています。



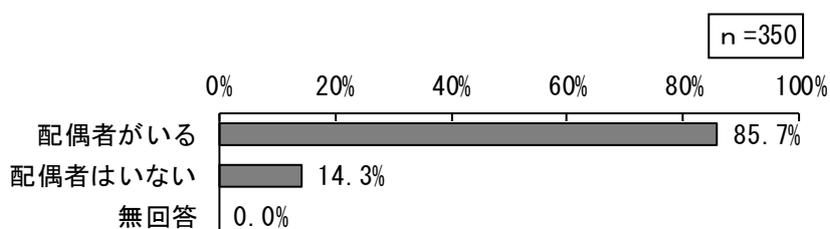
【その他】

祖父/里母/祖母

(4) 回答者の配偶関係

《問4》 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

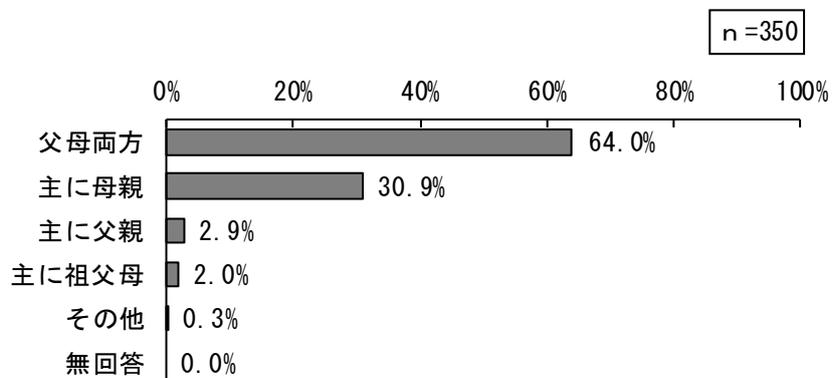
回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が85.7%、「配偶者はいない」が14.3%となっています。



(5) お子さんの子育てを主に行っている方

《問5》 あて名のお子さんの子育て（教育含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であればまる番号1つに○をつけてください。

主に子育てを行っている人は、「父母両方」が64.0%と最も高く、次いで「主に母親」が30.9%、「主に父親」が2.9%、「主に祖父母」が2.0%となっています。



【その他】
兄

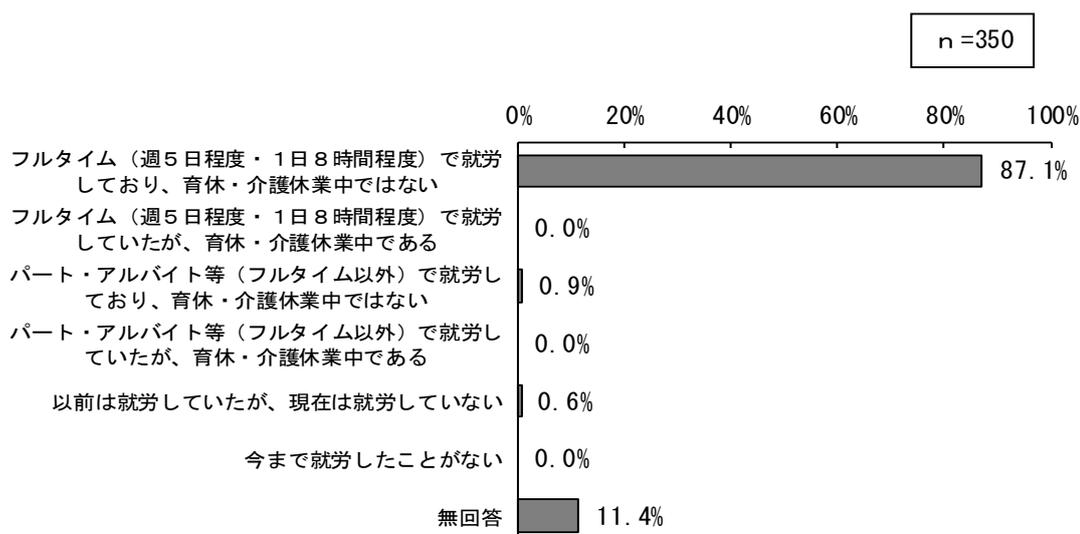
保護者の就労状況について

(6) 両親の就労状況

《問6》 あて名のお子さんのご両親の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。

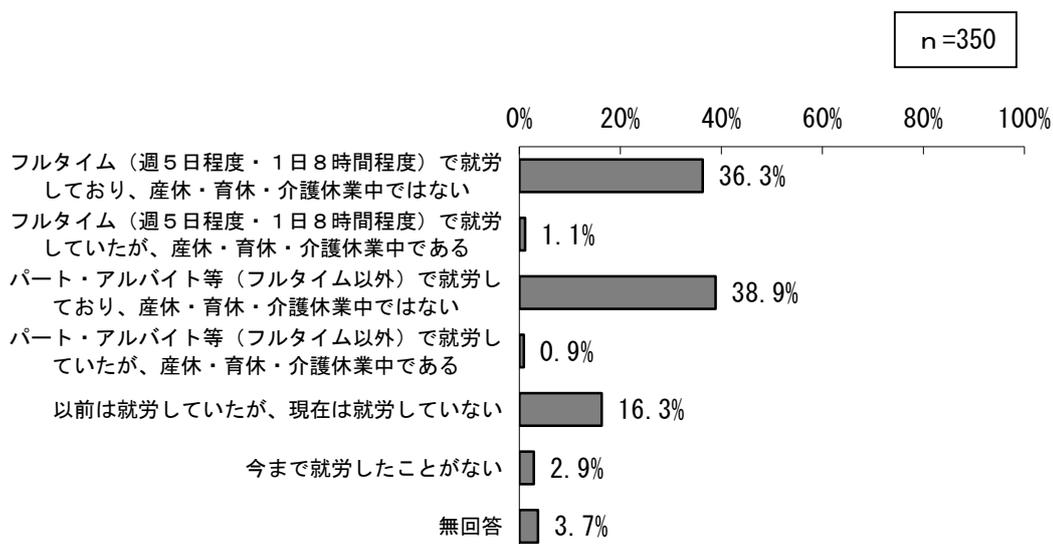
(1) 父親

父親の現在の就労状況は、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が87.1%と大半を占めています。



(2) 母親

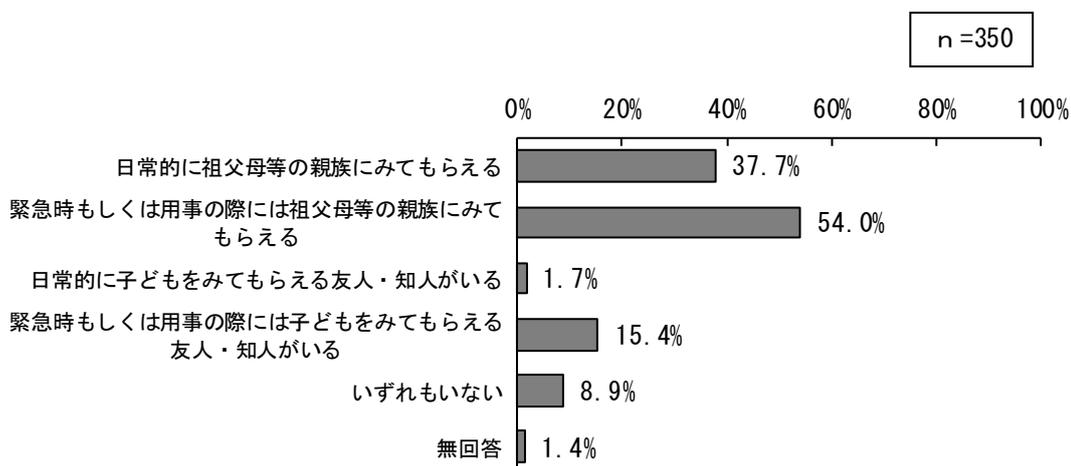
母親の現在の就労状況は、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が38.9%と最も高く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が36.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.3%となっています。



(7) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

《問7》 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

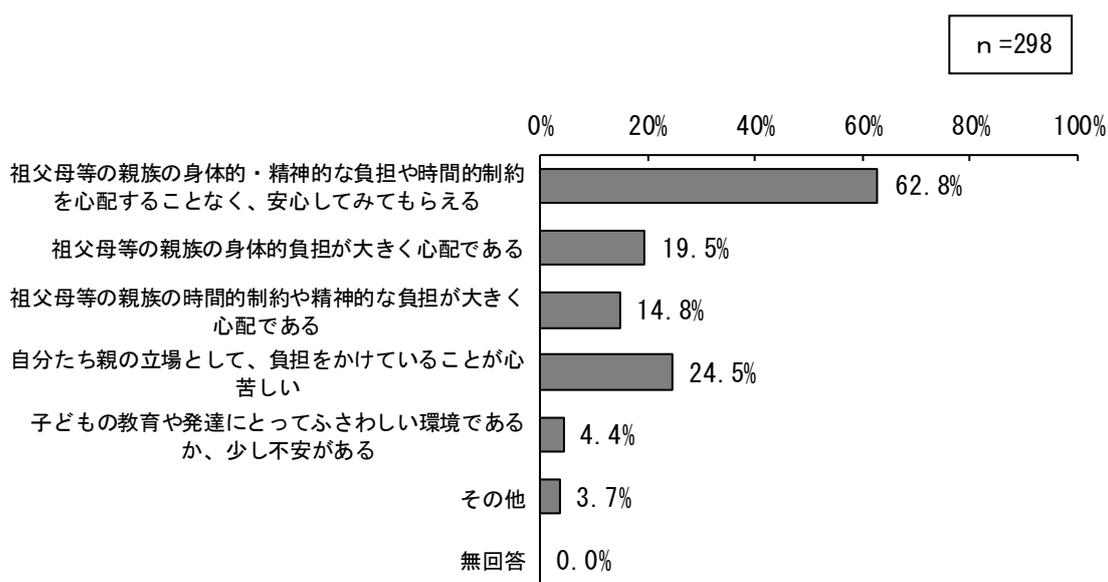
日ごろ、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が54.0%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が37.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が15.4%となっています。



(7-1) 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況

《問 7-1》 問 7 で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心してみてもらえる」が 62.8%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 24.5%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が 19.5%となっています。



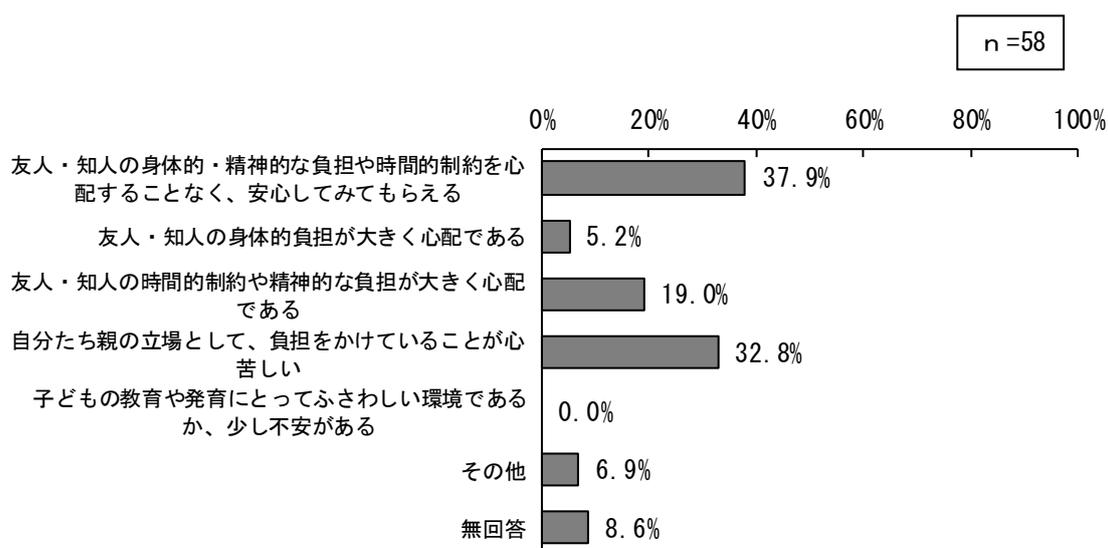
【その他】

今は祖父母は元気だが年齢(70代)のこともあり、今後の事を考えると少し不安がある/就労しているので、祖父母の都合が良い時のみ預けられる。市外と道外で送迎が必要/子供がいきたがらないのでいかないし、離れてるので行きづらい/遠方な為、ほぼみてもらったことはない/緊急時のみ/みてもらえる親族はいる。この設問では進行形でみてもらっているになっている、今までみてもらっている状況にない/祖母が就労しており、遠方に住んでいるので、前もって連絡できる場合にしかたよれない/近隣にいないため急な時は難しいこともある/子供が大きくなったので、緊急時でみてもらう事があまりない/同居

(7-2) 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況

《問 7-2》 問 7 で「3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

友人・知人に子どもをみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して見てもらえる」が 37.9% と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 32.8%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 19.0% となっています。



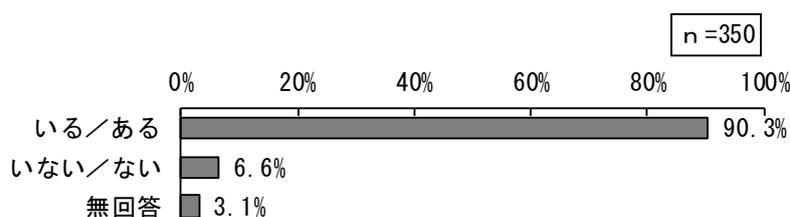
【その他】

お互い様の良い関係だが滅多に頼らない/友人にみてもらうことはない/みてもらえる親族はいる。この設問では進行形でみてもらっているになっている、今までみてもらっている状況にない/頼れる親族が近くにいない/お互い何かある時はお願いし合っている/友人・知人に安心して見てもらっている半面、身体的負担が心配

(8) お子さんの子育てについて、気軽に相談できる相手の有無

《問 8》 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

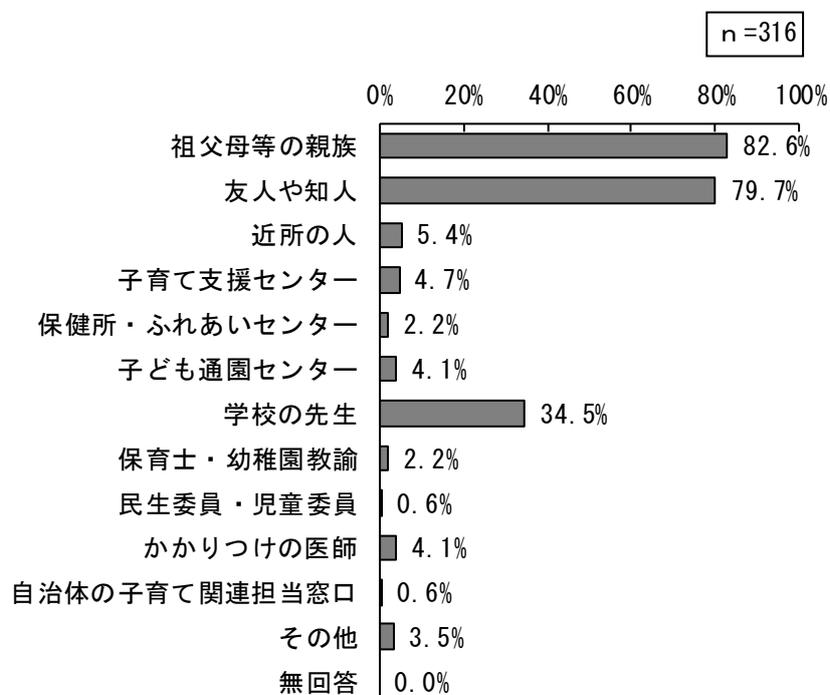
子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所の有無については、「いる/ある」が 90.3%、「いない/ない」が 6.6% となっています。



(8-1) お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる相手先

《問 8-1》 問 8 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる相手先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関して、気軽に相談できる相手先については、「祖父母等の親族」が 82.6%と最も高く、次いで「友人や知人」が 79.7%、「学校の先生」が 34.5%となっています。



【その他】

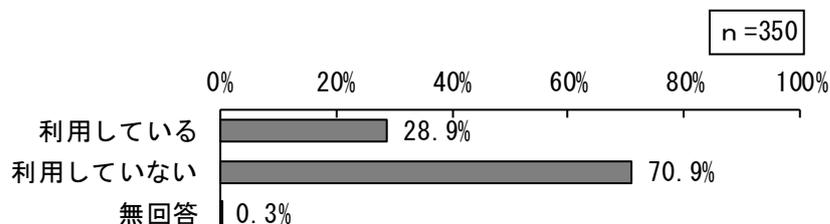
上の子を見てくれていた個人の保育ママ/友達/学童保育所/ファミリーサポート協力会員さん/
職場/放課後デイサービス/学童の先生/会社の人

学童保育所（放課後児童クラブ）について

(9) 学童保育所（放課後児童クラブ）の利用状況

《問9》 現在、学童保育所（放課後児童クラブ）を利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

現在、学童保育所（放課後児童クラブ）の利用の有無については、「利用している」が28.9%で、「利用していない」が70.9%となっています。

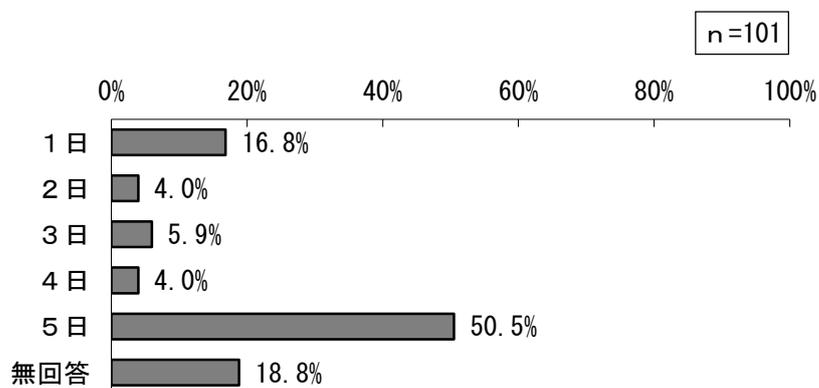


(9-1) 学童保育所（放課後児童クラブ）の利用日数

《問9-1》 問9で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

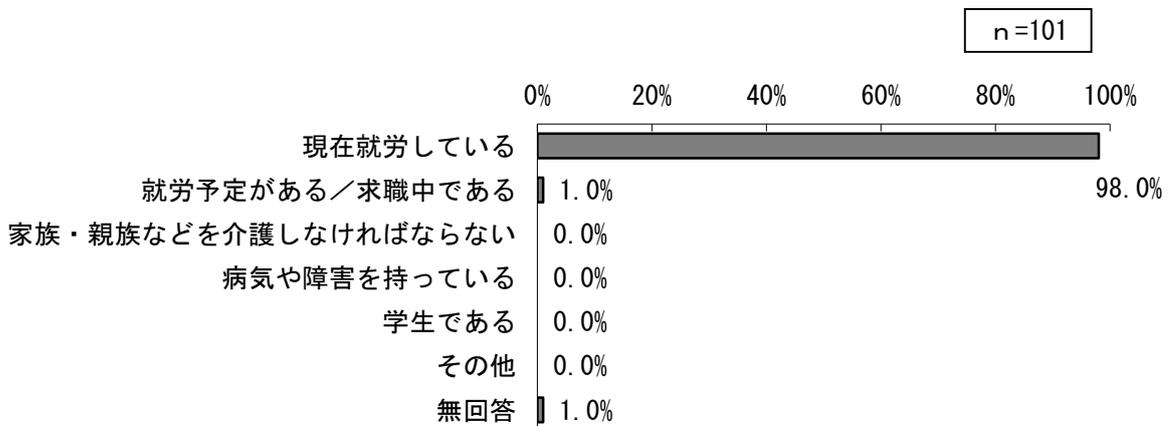
(1) 学童保育所（放課後児童クラブ）の利用日数

学童保育所（放課後児童クラブ）の利用日数については、週「5日」くらいが50.5%と最も高く、次いで「1日」くらいが16.8%となっています。



(2) 学童保育所（放課後児童クラブ）を利用している主な理由

学童保育所（放課後児童クラブ）を利用している主な理由は、「現在就労している」が98.0%と大半を占めています。

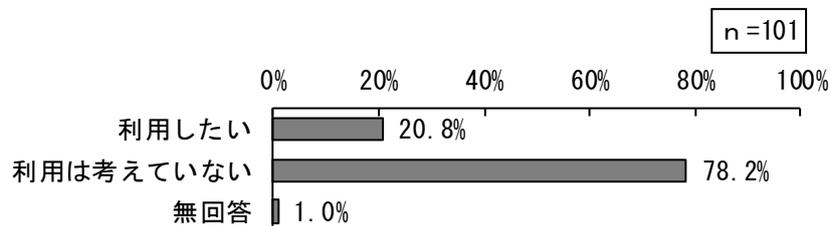


【その他】

長期休みのみ

(3) 学童保育所（放課後児童クラブ）を日曜日に実施した場合の利用意向

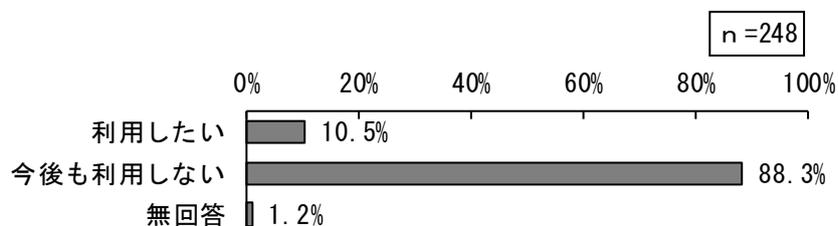
学童保育所（放課後児童クラブ）を日曜日に実施した場合の利用意向は、「利用したい」が20.8%、「利用は考えていない」が78.2%となっています。



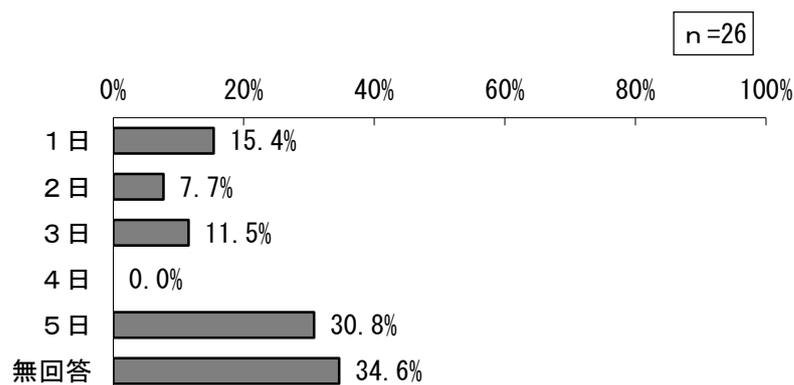
(9-2) 放課後児童クラブの利用意向

《問 9-2》 問 9 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、今後、学童保育所（放課後児童クラブ）を利用したいとお考えですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。また、利用したい方は、利用日数と日曜日の希望もお答えください。

今後の、放課後児童クラブの利用意向は、「利用したい」が 10.5%、「今後も利用しない」が 88.3%となっています。

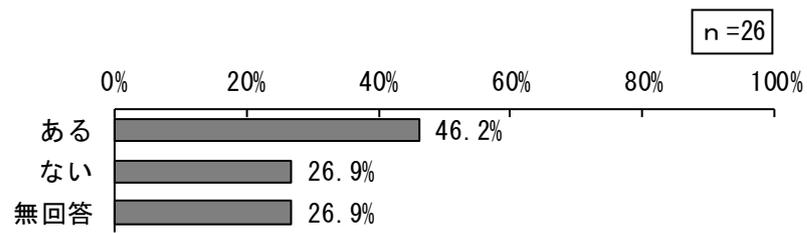


利用したい人の利用希望日数は、週「5日」くらいが 30.8%で最も高く、次いで「1日」くらいが 15.4%となっています。



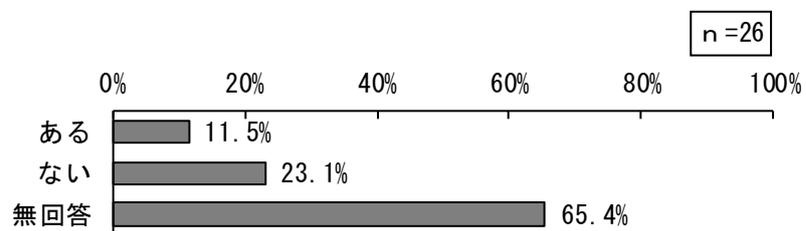
【土曜日の利用希望】

土曜日の利用希望については、「ある」が46.2%、「ない」が26.9%となっています。



【日曜日の利用希望】

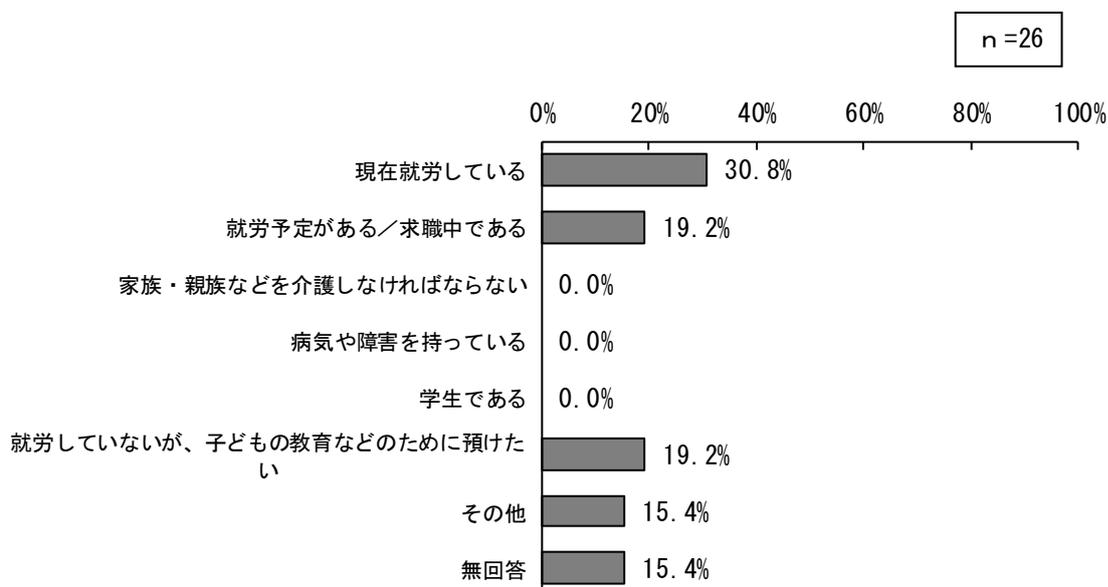
日曜日の利用希望については、「ある」が11.5%、「ない」が23.1%となっています。



(9-3) 学童保育所（放課後児童クラブ）を利用したい理由

《問 9-3》 問 9-2 で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。今後、学童保育所（放課後児童クラブ）を利用したい主な理由は何ですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

今後、放課後児童クラブを利用したい主な理由は、「現在就労している」が 30.8%と最も高く、次いで「就労予定がある/求職中である」、「就労していないが、子どもの教育などのために預けたい」が同率で 19.2%となっています。



【その他】

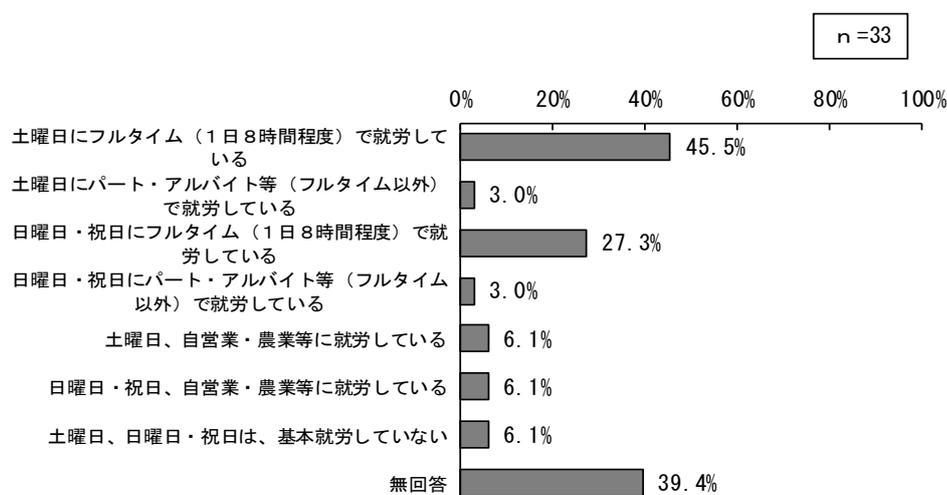
単発的な仕事の為利用したいです/祖父母の体調しだい/本人が利用を希望/おむかえに行ける時間に仕事が終了するなら利用したい。又利用時間がもっとのびるなら使用したい/用事があるとき

(9-4) 土曜日、日曜日・祝日に学童保育所（放課後児童クラブ）を利用希望する方の就労状況

《問 9-4》 土曜日または日曜日・祝日に学童保育所（放課後児童クラブ）の利用を希望されている方にうかがいます。土曜日または日曜日・祝日の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてお答えください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

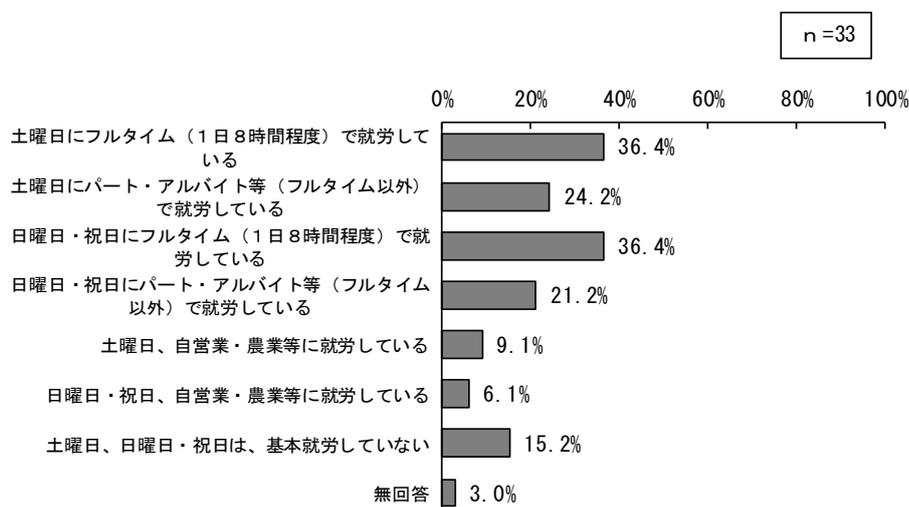
(1) 父親

土曜日または日曜日・祝日に学童保育所（放課後児童クラブ）を利用したい父親の就労状況については、「土曜日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」が45.5%と最も高く、次いで「日曜日・祝日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」が27.3%となっています。



(2) 母親

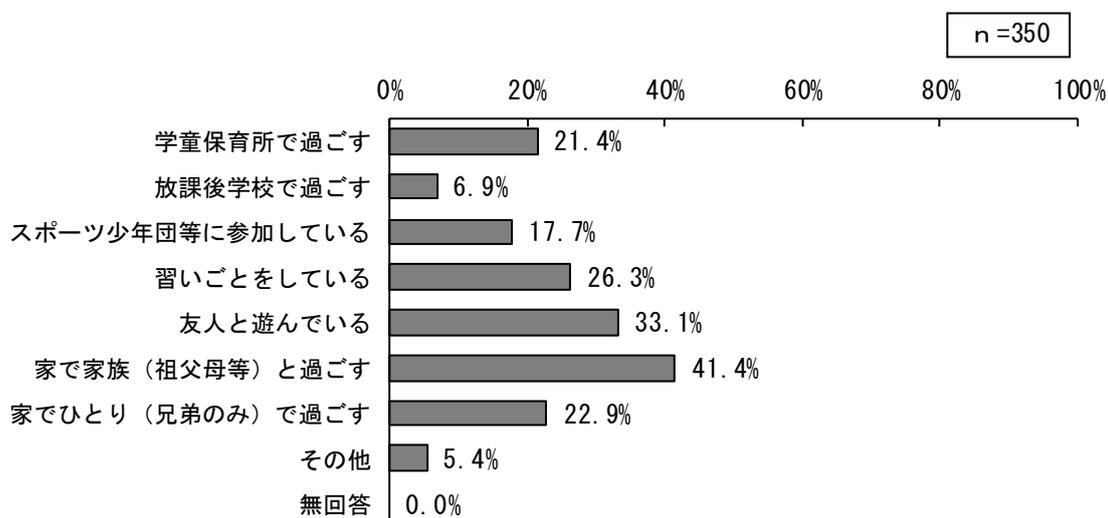
土曜日または日曜日・祝日に学童保育所（放課後児童クラブ）を利用したい母親の就労状況については、「土曜日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」、「日曜日・祝日にフルタイム（1日8時間程度）で就労している」が同率で36.4%と最も高く、次いで「土曜日にパート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している」が24.2%、「日曜日・祝日にパート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労している」が21.2%となっています。



(10) 放課後の過ごし方

《問 10》 すべての方にうかがいます。あて名のお子さんは放課後どのように過ごしていますか。
主なもの2つまで○をつけてください。

放課後の過ごし方については、「家で家族（祖父母等）と過ごす」が41.4%と最も高く、次いで「友人と遊んでいる」が33.1%、「習い事をしている」が26.3%、「家でひとり（兄弟のみ）で過ごす」が22.9%となっています。



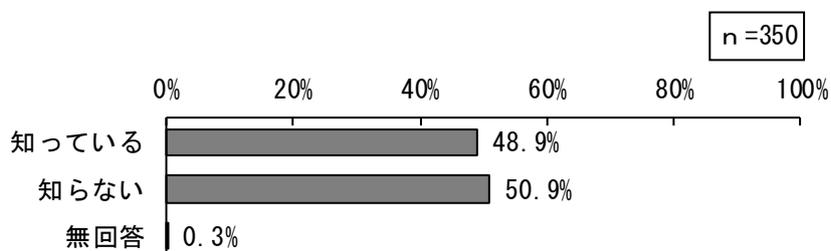
【その他】

母と過ごす/母親が家にいることが多くて家で過ごす/放課後等デイサービスで過ごす/祖父母の家に行く/帰宅前に仕事が終わる様になっている為私(母)がいる/帰宅時には母が家にいる/母、妹と過ごす/習い事1週間に1回/家で父と過ごす/週1~2デイサービス/放課後デイサービスに行っている/ウィンズ活動/家/学校のクラブ活動をしている/病気回復の為必ず父母のどちらかが共にいる必要がある。また姉兄もおり、ひとりで過ごすことはない状況である/砂川小学校ウィンズアンサンブルの練習

(11) 放課後学校の認知度

《問 11》 すべての方にかがいます。現在、国では「新・放課後子ども総合プラン」を策定し、学童保育と放課後学校の一体的又は連携した運営を進めていますが、「放課後学校」をご存知ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

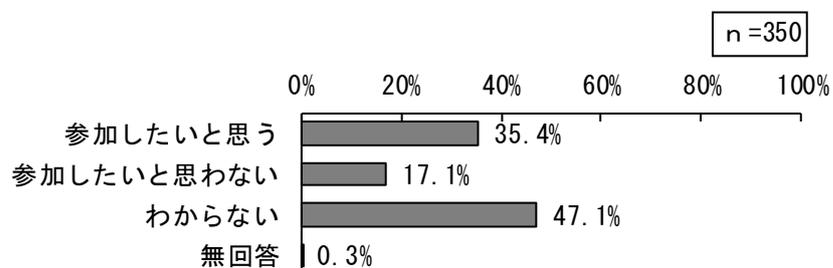
現在、学童保育と放課後学校の一体的または連携した運営を進めている「放課後学校」については、「知っている」が48.9%、「知らない」が50.9%となっています。



(12) 放課後学校への参加意向

《問 12》 すべての方にかがいます。「放課後学校」に参加したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

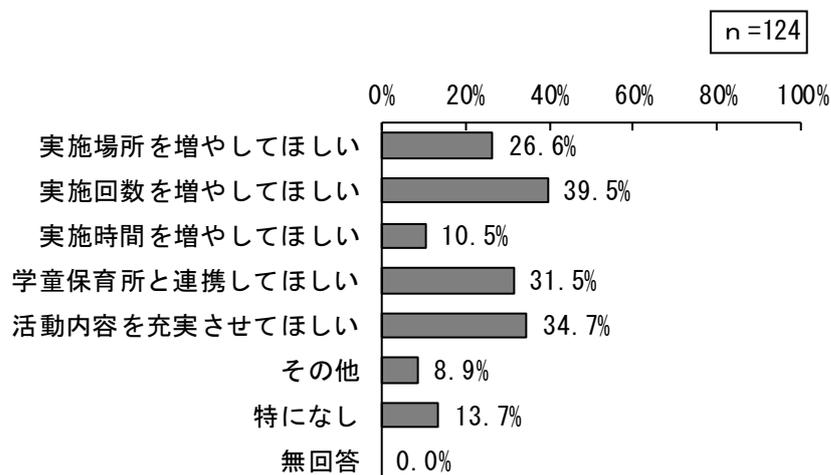
放課後学校への参加意向については、「参加したいと思う」が35.4%、「参加したいと思わない」が17.1%、「わからない」が47.1%となっています。



(12-1) 放課後学校に希望すること

《問 12-1》 問 12 で「1. 参加したいと思う」に○をつけた方にうかがいます。「放課後学校」に対する希望はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

放課後学校に対する希望については、「実施回数を増やしてほしい」が 39.5%と最も高く、次いで「活動内容を充実させてほしい」が 34.7%、「学童保育所と連携してほしい」が 31.5%、「実施場所を増やしてほしい」が 26.6%となっています。



【その他】

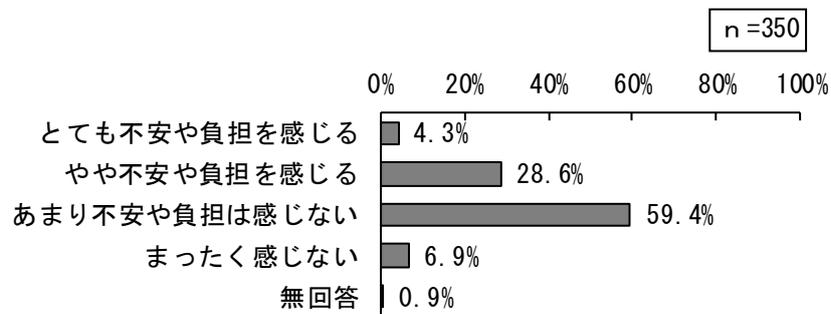
祝日の実施/勉強をさせてほしい/今のままでも充分だと思います/放課後学校のくわしい内容を知らないが、良ければ利用したい/内容が分からないので答えられない/現在、週1回、放課後学校を利用して、活動内容に満足している/放課後学校が何かわかりませんが、習い事に通わせたいが送迎や兄弟のこと、時間が遅くなることなどが大変なので、学校の体育館やグラウンドを使用した習い事があると、自分で通えますしいいものにな、と思います/放課後学校の内容がわからないので答えが出ません/送迎してくれるなら参加したい/姉・兄・本人も(病前まで)参加させていただいていました。内容は充実していたと思います。状態がさらに回復したら時機を見て再び参加できたらと思っています。

家庭での子育てと子育て環境について

(13) 子育ての不安や負担

《問 13》 子育てに関して不安や負担を感じますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

子育てに不安や負担を感じるかについては、「あまり不安や負担は感じない」が 59.4%と最も高く、次いで「やや不安や負担を感じる」が 28.6%、「まったく感じない」が 6.9%、「とても不安や負担を感じる」が 4.3%となっています。



【とても不安や負担を感じる理由】

金がかかる/仕事をしているため、なかなか勉強など見てあげられない/一人親なので金銭的にも時間も不足がある。強制的に子ども会に加入させられ行事参加など大変負担/金銭的・担任が威圧的/将来の事/学費など金銭的な事と学校での PTA 活動に気持ちよく参加できるか/金銭的不安や身体的、精神的不安/経済的に/精神状況による日常関連動作、コミュニケーション/勉強にしても、生活習慣にしても指示を聞けない。自分でできない、暴言を言うてくるから/仕事と教育の両立が困難。時間がない/将来のこと(子供の)や教育に関して

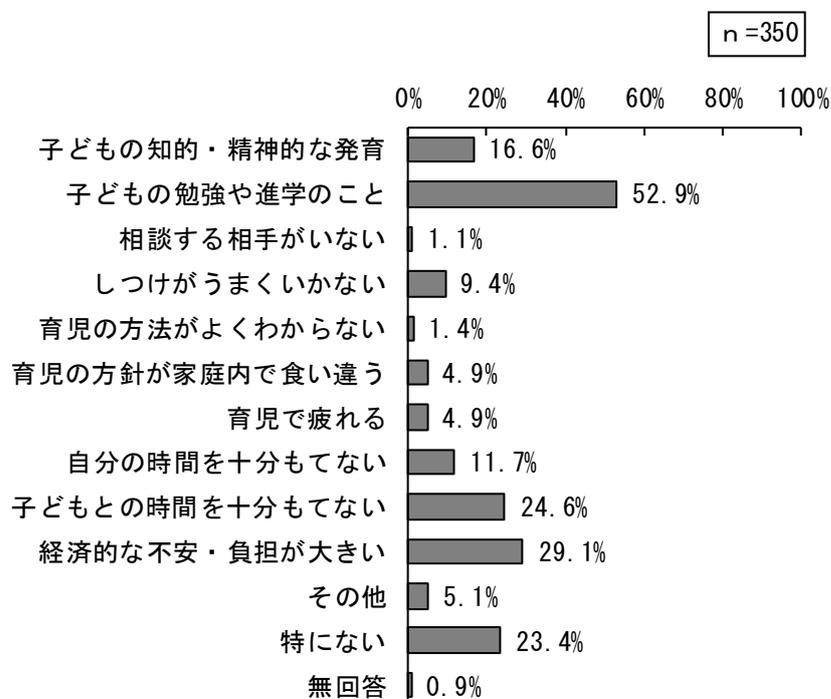
【やや不安や負担を感じる理由】

仕事等の為時間が確保できないことがあるため/経済的なもの/4年生以上は病児保育が利用できないので/仕事に追われているのでコミュニケーションが充分ではない/金銭面/父母両方働いているため子どもとの時間が少ない/子育てにかかる時間をあまりもてない/塾などの月謝が高い/今、上に子が短大生、2人目が看護に進学をしたいと言っていて3人目も進学となるとお金が大変そうで…/経済的な不安/学校での様子(ちゃんとやっているかな程度の)心配はあります/すぐ言い合いになる、ケンカをよくする/送迎の時間は働いているので大変/勉強の習得が平均的に遅いので、基本見ているがそれでも遅れている為/そばにいる時間が少ないので友達付き合いやいじめなどに気づけない時がある/仕事をしているため時間がない/お金の面/子供に関わるのが片親が多いと偏りが出てしまうのではないか。自立が遅いのではないかと等/金銭的不安/ひとりっ子なので自分の子育てが子供にとって大丈夫かたまに不安に感じます/共働きの為、子供が1人で家にいる/小、中、高校生がいると、部活動の送迎や習い事の送迎があり負担を感じる事がある。お金も色々とかかるのは不安/今後の学費など/子どもが少ない/仕事との両立。子供を預けられる所も必要だが、病気をした時などはやはりそばで見守ってほしい。仕事がそういった理解ができ休みをもらえる環境にしてほしい/祖父母の支援がなかなか得られない環境なので、急な体調不良などの時に気軽に子供を頼める人がいない/外で遊ぶ場所も少なく天気の良い日はいいけど、雨の日など家に引きこもってゲームをしているので不安/平日はほぼ1人で3人をみているため/言った事ができない事がある/クラスで今の所仲良しと言える同性の子がいないため、今後の5年間同クラスへの不安はある/学業の事/今後の学費の負担、成長していくうえで不安/特に宿題が負担に思う/上の子にお金がかかる時期。子供の病気/仕事をしながらの子育てが大変であるから/全国レベルで勉強できているか/仕事が遅い、不規則なシフト/ひとり親のため/金銭面/発育に不安がある/ひとり親のため自分の収入のみでは何かあった時足りずかりなければいけない。子どもとの時間が少ない/親の言うことを聞かなくなった/金がかかる/将来のための貯金/内容が不透明だから。具体的にわからない/子育てにかかる費用が年々増加していくから/家庭の状況、経済的な状況が子供に不安をあたえたりしていないか不安/今後の進路など/ひとり親のため金銭的にも/高齢出産なので子供と一緒に遊ぶ体力が無い。将来が不安/役員が(役職)多すぎる。何もしていない人もいるのでは/自分の子育ての仕方が正しいのか不安/自分の幼少期との環境や感覚の違い/子供が小さい頃は勉強や生活の事など心配だった/共働きで時間が少ないと感じる/しつけ育て方など正解のあるものではないから/医療費などもう少し助成制度を増やしてほしい/自分が病気になった時/母親を2才から知っていない事。母親代わりに祖母であるので、考え方や性格の違いが姉妹でも見えかくれするため

(14) 子育てについて悩んでいること

《問 14》 子育てについての悩みはありますか。主なもの3つまで○をつけてください。

子育ての悩みについては、「子どもの勉強や進学のこと」が 52.9%と最も高く、次いで「経済的な不安・負担が大きい」が 29.1%、「子どもとの時間を十分もてない」が 24.6%となっています。



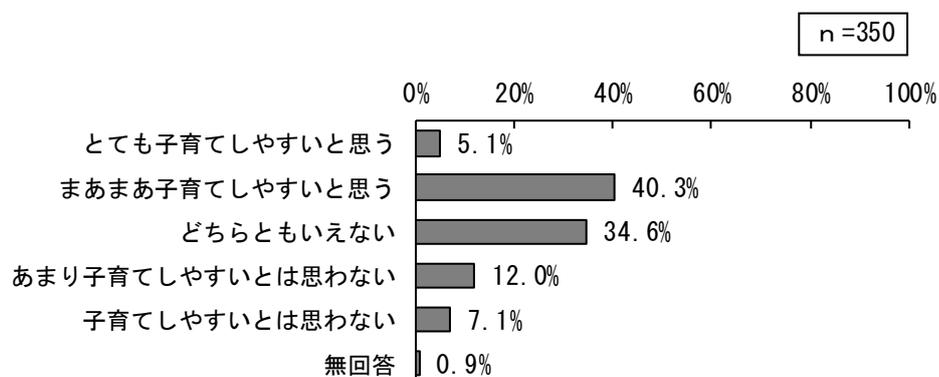
【その他】

IT関係(SNSなど)/親同士のつきあい/強制的に子ども会に参加させられる/ゲームの時間などが
増えやすい/ばくぜんとしたもの/習い事をさせたいが送迎の事を考えるとあきらめてしまう/持
病の経過など/母親に持病がある為/自宅そばに子供の友達が少ないので子供も遊び相手がなく、
ストレスになっていることもあります。急な用事、体調不良時にたのめるママサポートがほしい
なと感じることはある/ひとりっ子のため、友人関係をうまくできるか/おちつきがない、おねし
よをする/子供同士のつきあい方/近所に友だちが住んでいないからいつでも家の中で過ごして
いる/病気回復がどこまでできるかということ/こどもの友人関係は大丈夫か/祖父母が親がわり
として強すぎる

(15) 本市での、子育てのしやすさ

《問 15》 砂川市は、子育てのしやすい環境だと感じますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

砂川市での子育てのしやすさについては、「まあまあ子育てしやすいと思う」が 40.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 34.6%、「あまり子育てしやすいとは思わない」が 12.0%となっています。



【あまり子育てしやすいとは思わない理由】

祝日の学童の休み、子供の遊び教育の場の少なさ/強制的に子ども会に参加させられる為/支援が少ないので/習い事をさせる施設が少ない、送迎つきの/公共施設が少ない(市民プールなど)病院に力を注いでいる感じ/通学路に不安を感じる。跨線橋が不透明で汚いので危険/病院代がかかる事!!奈井江のように、中学生まで病院代を無料にしてほしい/同居家族が多いと世帯収入が増えて支援が受けられない/児童館がない、医療費高い/医療費が高い。小学生、中学生までは無料にしてほしい/子どもの医療費に負担。子どもが参加しやすいスポーツ環境が整っていない/医療費が未就学児まで。家賃が周りの市町に比べ全体的に高い/児童館などの設備がない。学童利用料が高い/病院などの無料化があるとうれしい.../子育て支援制度が不十分/習い事が少ない(場所が遠い)/他市に比べ医療費負担がある/放課後学習サポートなど良いところもあるが医療費がかかったり良くないところもある/小学生になると医療費がかかるので病院や歯医者に行くのをためらうことがある/他市町村に比べ医療費など負担多い。助成ない。子どもの国クーポンもらっても子どもだけで行ける年齢になったら必要ない。もっと他に充実させるべき事があるのではないか/医療費等の面で周辺町村におとっている/中央小の先生はとても良い先生で学びについては心配ありません。医療の点では小学生から有料なのと良い病院が無い事です。(他町だと中学生まで無料のところもあるので)/病院代(薬代)が大人と同じに3割かかる事/砂川市で育てるメリットがない/医療費などを18才までとしてほしい/医療費などもっと子供にお金のかからない自治体がまわりにあるのでは/児童館などもなく子どもの遊ぶ場所が少ない/医療費の負担が他の市、町との差がある/あそべる所がない(公園)/医療費負担を軽減してほしい(3人いると負担が大きいため)/学童保育の利用時間や条件を知って低学年のうちには自分が働けなかったから(土日曜等も開放してほしかった)/学童が他の地域より高い。放課後気軽に行ける所がない/児童数が少ないままで、運動会クラブ活動があまりできない/子供にかかるお金が無料でない(他の市のように)

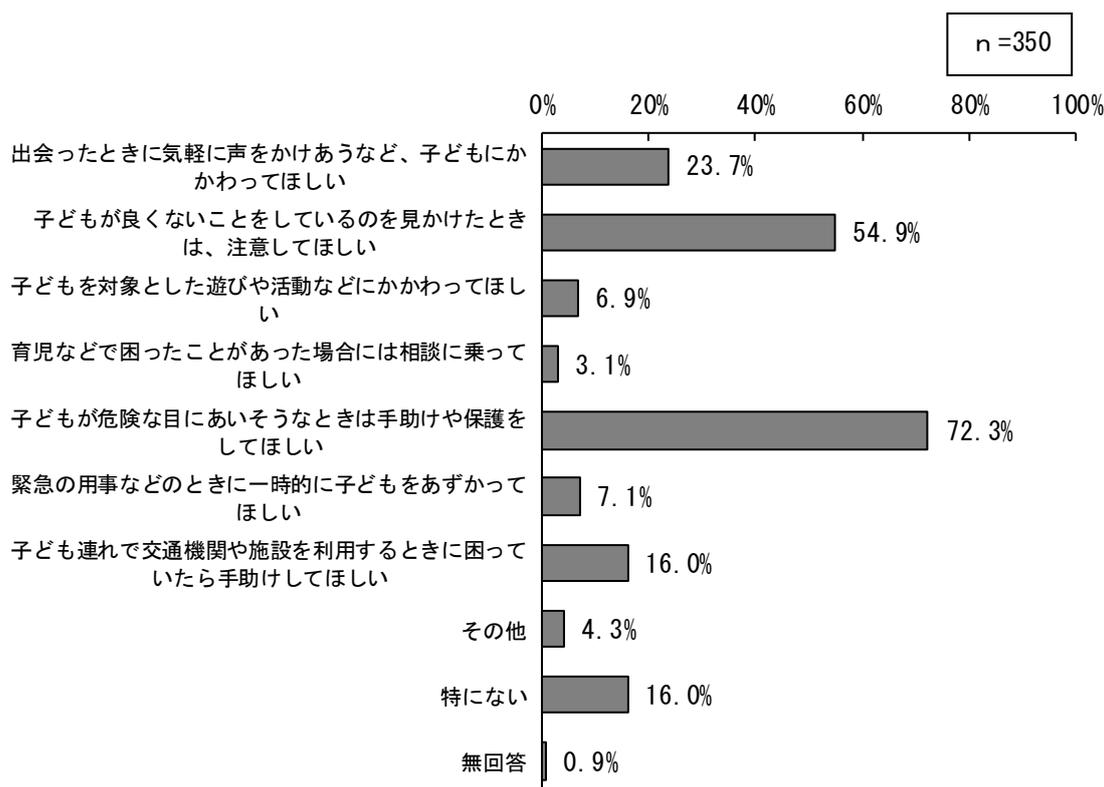
【子育てしやすいとは思わない理由】

何にでもお金がかかる。児童を預けられない/学童保育が他市町村に比べて高い。医療費補助が他市町村は高校生まであったりする/何をしてもお金がかかる。奈井江をみならうべきだ/公的補助、補助金が他の市に比べて極端にない/習い事が少ない、近くにない/子供が遊ぶ公園などが汚い!遊ぶ場所がない!/周囲の地域に比べて公的支援が少ない/給食費、学童費など他の市より高い/医療費が中学まで無料にしてほしい/他市町村は中学校卒業まで医療費等がかからない状況。砂川市はそこまでととのっていない/福祉が乏しい/学童にしても医療費にしてもお金がかかる。他の市は免除されてるらしく、子育てしやすいときいてる/市外には児童館とかあるのに砂川にはない。学校が遠いのにバス通学ができない。奈井江、新十津川等医療費負担がない所に比べてもう少し負担を少なくしてほしい/医療費補助が幅広くない。体育館が予約で使いづらい。子供の発達に関して相談出来、解決出来るプロがいない。窓口たらいまわし。最後まで寄り添ってもらえない。中途半端な対応/医療費かかる。学童の金額も高い/他の市では医療費無償化、学童無料、小学生にGPS配布など色々あるが、砂川にはなにもない/奈井江町等はずっと支援がある(医療費やスクールバス等)/何でも高額(学童、医療費、以前はフッ素塗布も)/小学生になると医療費がかかり子供が多いとすごく大変。高額になる/子育て支援制度が足りない

(16) 子育てをするうえで、近所や地域に望むこと

《問 16》 子育てをするうえで、近所や地域に望むことはありますか。主なもの3つまで○をつけてください。

子育てをするうえで、近所や地域に望むことは、「子どもが危険な目にあいそうなときは手助けや保護をしてほしい」が72.3%と最も高く、次いで「子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」が54.9%、「出会ったときに気軽に声をかけあうなど、子どもにかかわってほしい」が23.7%となっています。



【その他】

子ども会への参加を希望制にするか子ども会をなくして欲しい/全ですすでに行っている/今はすっかり子ども会活動がなくなってしまったので、もっと町内会に地域の子どもをみたり遊ばせたりする活動が(社会教育の方にも希望します)あるといいです/子供会がないのはさみしい/各自治体に高齢者、小さな子供が集える場所。外(公園)で安心して遊べる、変な人に声をかけられない環境をこれからの子供達に作ってあげてほしい/医療費を無償にして欲しい/子ども、子育てについての知識を持ってほしい。市役所の担当者達は子育ての経験があるんですか/気軽に行ける児童館がほしいです/児童館をつくってほしい/公園の整備/児童館など子供が自由に遊べる所を増やしてほしい.../教育の現場では、やはり一般教養も含めて道徳というものを学ばせてほしいです/金銭的な支援。(近隣の町のように医療費補助とか)/ 早く他の学校と統合した方が色々体験、友達もふえるのに

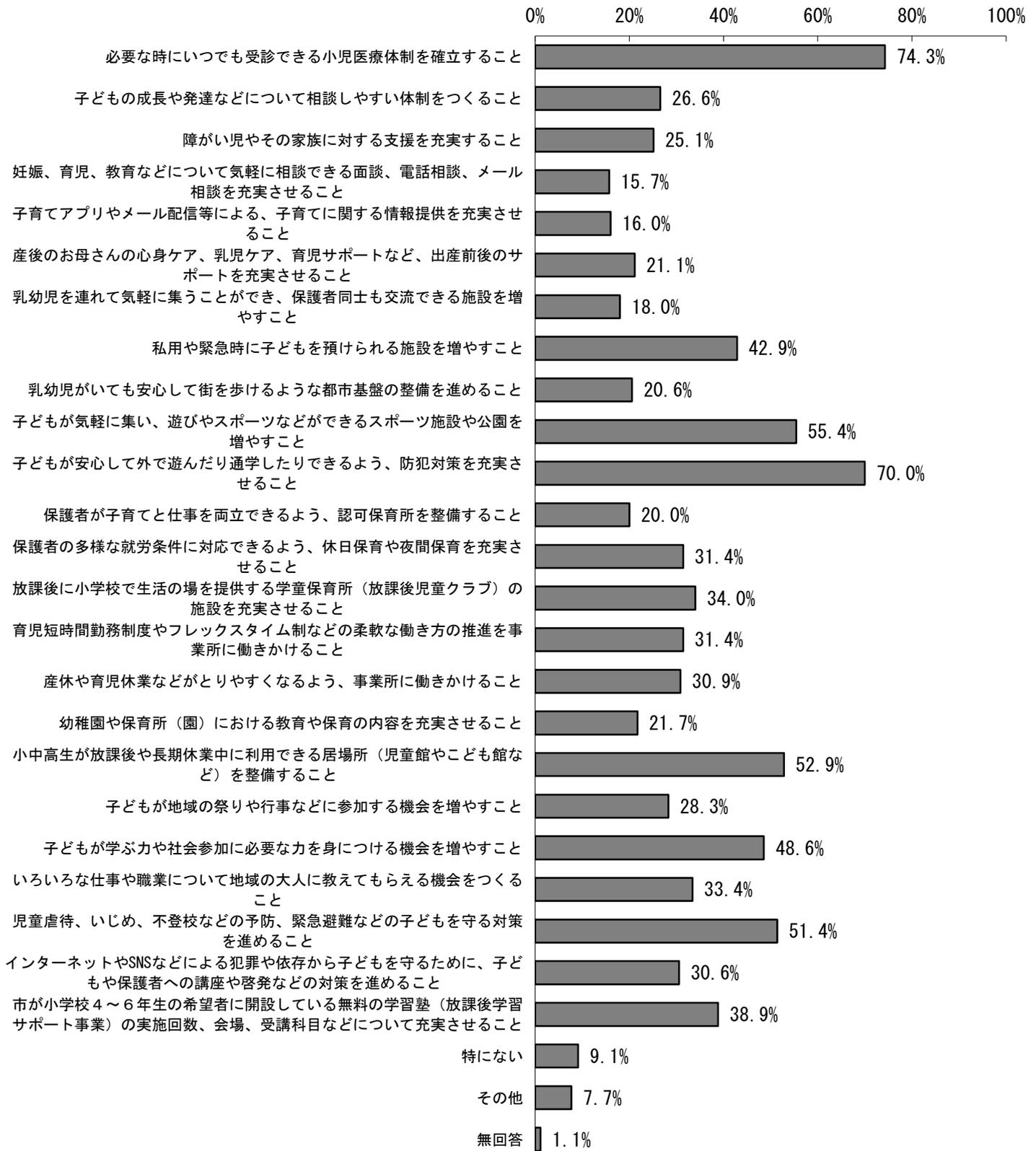
今後の子育て施策の推進について

(17) 期待する政策

《問 17》 あなたは、より子どもを生き育てやすくするために、国や砂川市にどのような「政策」を期待しますか。次の中からあなたが特に強く期待するものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

より子どもを生き育てやすくするために、国や砂川市に期待する「政策」は、「必要な時にいつでも受診できる小児医療体制を確立すること」が74.3%と最も高く、次いで「子どもが安心して外で遊んだり通学したりできるよう、防犯対策を充実させること」が70.0%、「子どもが気軽に集い、遊びやスポーツなどができるスポーツ施設や公園を増やすこと」が55.4%、「小中高生が放課後や長期休業中に利用できる居場所（児童館やこども館など）を整備すること」が52.9%、「児童虐待、いじめ、不登校などの予防、緊急避難などの子どもを守る対策を進めること」が51.4%となっています。（グラフは次のページ）

n=350



【その他】

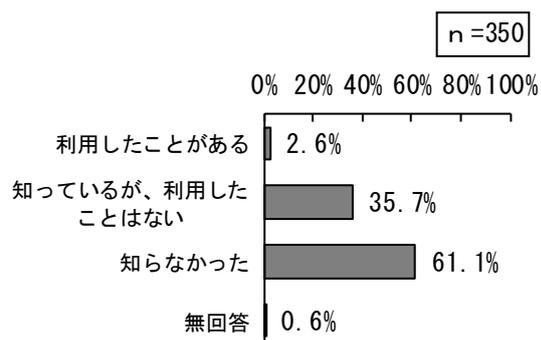
保育料や医療費についてももっと自己負担を減らしてほしい/就労している家庭が多くなってきているのに昔から変わらない内容の強制参加させることも会活動は親の負担が多いので早急に改善してほしい/小1～3年生にも無料塾をやってほしい/他市では、中学生まで医療費補助(全額)されている自治体もあります。砂川市は医療費の面で大変立ち遅れていると感じます/無料の学習塾の送迎希望、スクールバス/必ず1度はPTA役員をしなければいけないという暗黙の了解みたいなのがなくなればいいと思う。誰もがみんな気持ちよく役員をしたいとは思えない。大人になっても親の立場になっても人づきあいが苦手な人はいます/4～6年対象の放課後学習サポートが全学年受けられる様になってくれるとありがたいです/学校に着いたらメールがくるGPSの充実。札幌の学校では当たり前なのに民家が少ない砂川で実施されていないのは危険/子どもの医療費無料/医療費を中学生まで無料にすること/子ども園がほしい。ほしかったです/スクールバスの運行/色々な子供がいる中で、同じ様なことばかり提案するのではなく、多種多様なことをしてほしい。もっと地域の保護者の言葉を聞きとってほしい/近隣の市町村のように医療費の助成(全額助成)の年齢幅を上げてほしい。中学生、高校生まで等/市立の予防接種受付時間を3時までから4時までなどにのばしてほしい。小学校高学年の授業が終わるのが3時の時が多く、タイミングを合わせるのがむずかしい。低出生児の場合の予防接種はほとんどが市立だし、一度市立で接種したらずっとそこで受けてほしいと言われて距離も遠いので困ってました/医療費や学校にかかる費用の負担軽減/指定ゴミぶくろの有料制止めてほしい。質がしょぼいくせに高い/学校に行く様になるとよりお金がかかるのに基本的に手厚くするのは就園前ばかりなのはなぜなのか?もっと考えてほしい/医療費の無料化/若い人たちを他の市町村に持っていかれない様な対策/他市町村のように砂川も高校生まで医療費を無料にしてほしい。すごく負担になる/中学生、高校生の教科書が重すぎるので見直してほしい/「ゆう」や「公民館」などの子供向けの行事に参加したいが交通手段がなく子供だけで参加することができないので行事のある日だけでも送迎バスがあると良いと思います/医療費の助成をしてほしい/医療費の件について/金銭的な支援の充実

(18) 子育て関連の支援事業についての認知度

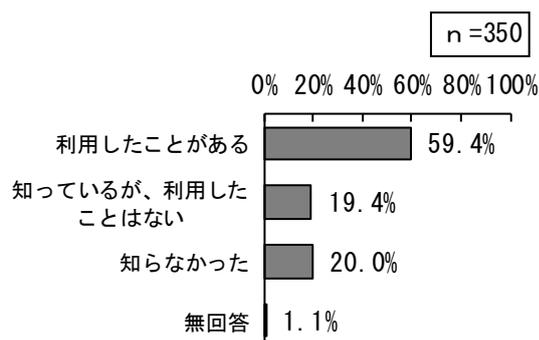
《問 18》 砂川市の子育て関連の支援事業についてご存知ですか。次の事業ごとに、あてはまる番号1つに○をつけてください。

砂川市の子育て関連の支援事業については、「利用したことがある」の割合をみると、「フッ化物洗口事業」が88.0%と最も高く、次いで「フッ素塗布事業」が78.3%となっています。一方、「知らなかった」の割合をみると、「妊娠歯科検診助成事業」が70.0%と最も高く、次いで「砂川高校支援事業」が67.7%となっています。

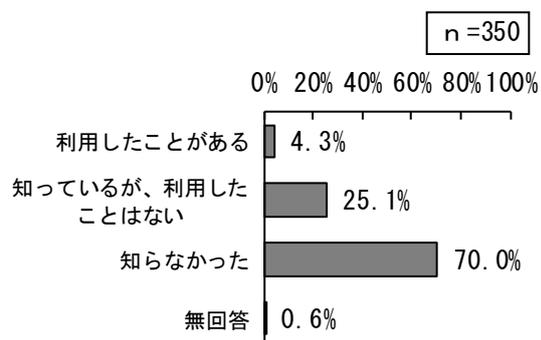
ア. 特定不妊治療費助成事業



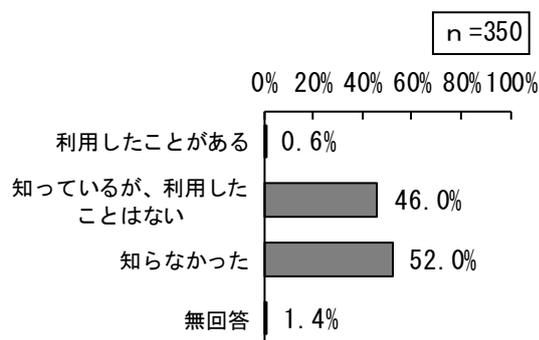
イ. 妊婦健診費用助成事業



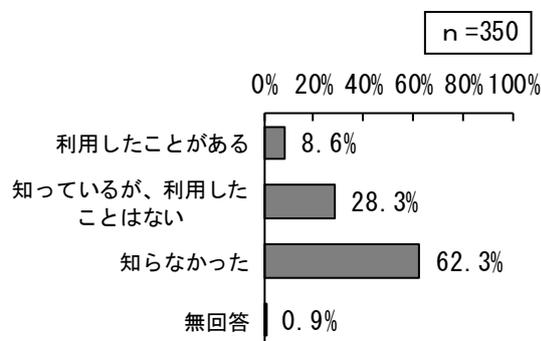
ウ. 妊婦歯科検診助成事業



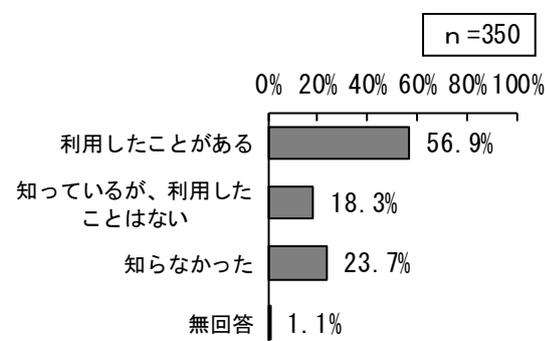
エ. 陣痛タクシー利用助成事業



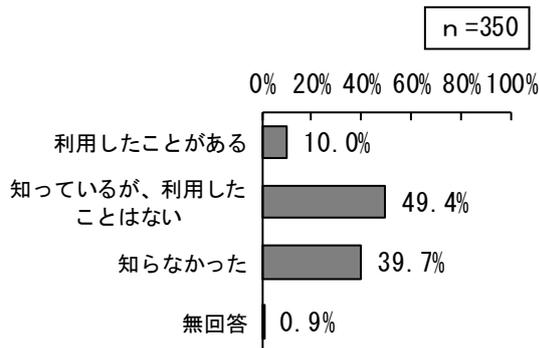
オ. マザークラス参加費助成事業



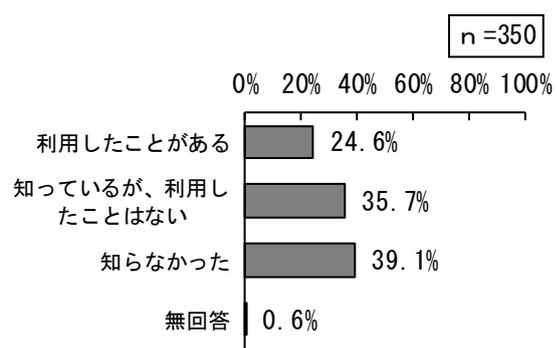
カ. こんにちは赤ちゃん事業



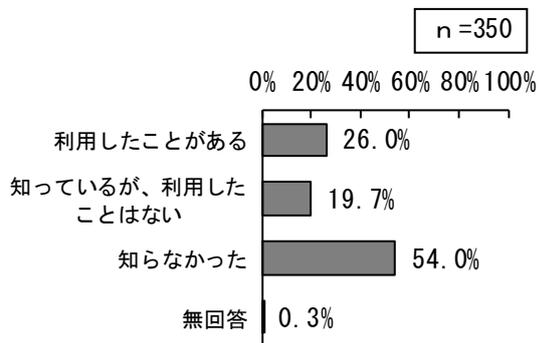
キ. 乳児おむつ無料クーポン券支給事業



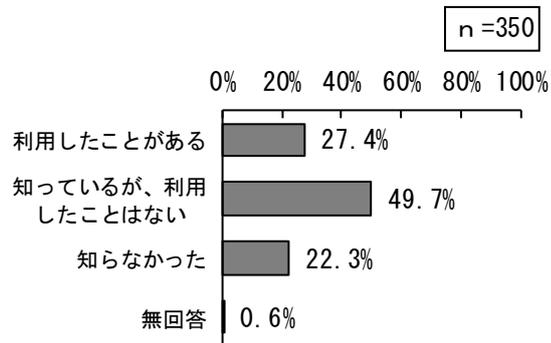
ク. 子育て支援指定ごみ袋配布事業



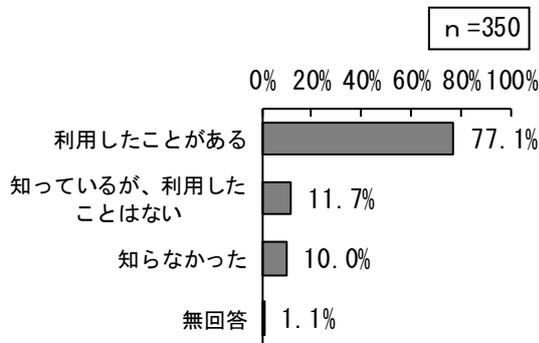
ケ. ブックスタート事業



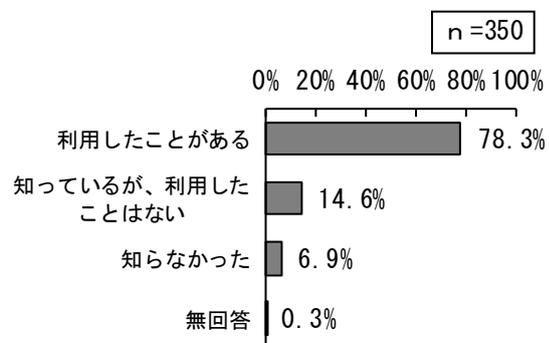
コ. 保育所開放事業



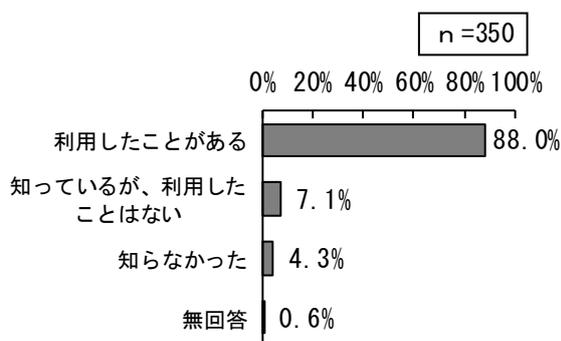
サ. 乳幼児等医療費助成事業



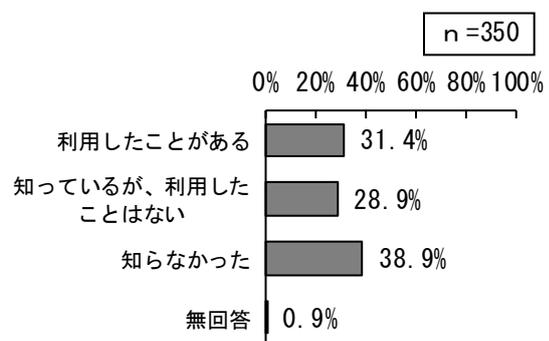
シ. フッ素塗布事業



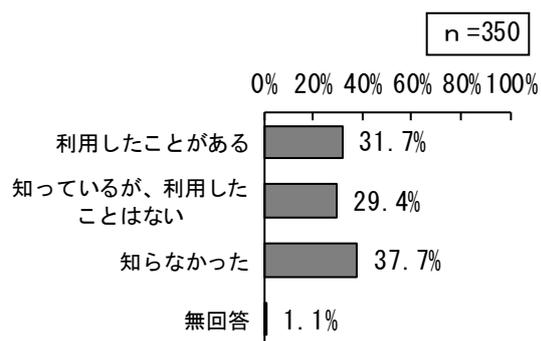
ス. フッ化物洗口事業



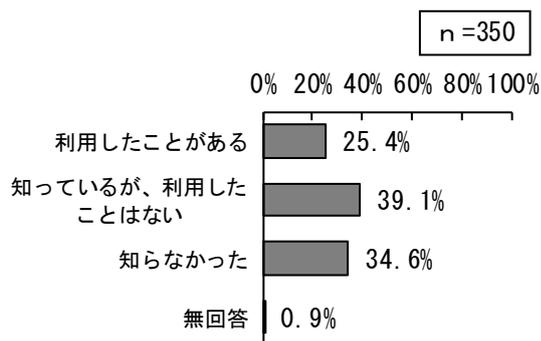
セ. 幼稚園就園奨励費補助金



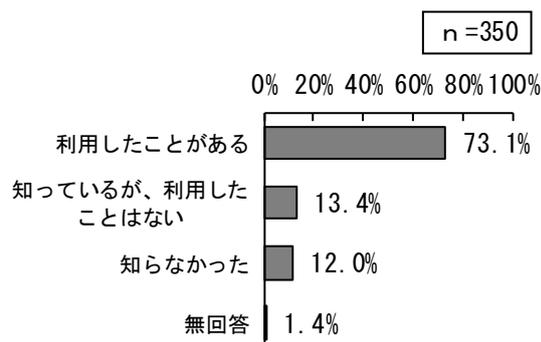
ソ. 幼稚園保育料負担軽減補助金



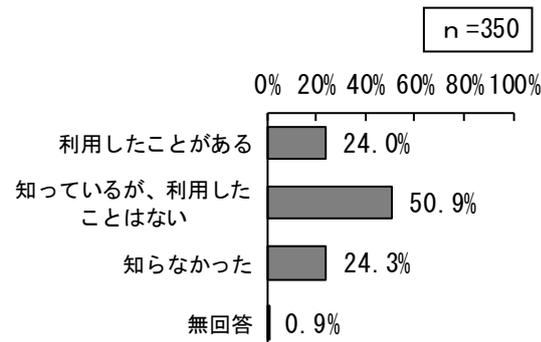
タ. 多子世帯保育料負担軽減



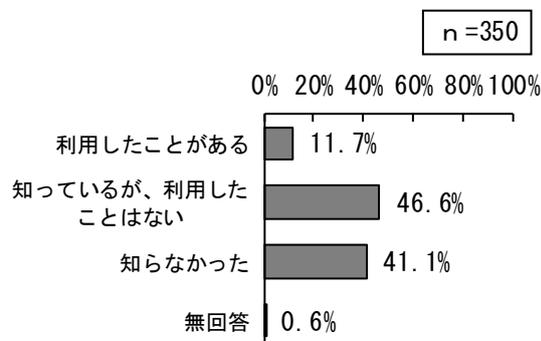
チ. インフルエンザ予防接種費用助成事業



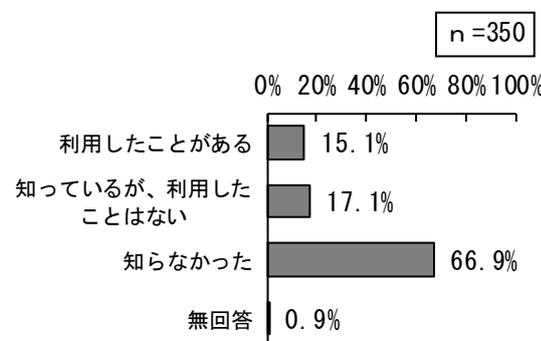
ツ. 放課後学習サポート事業



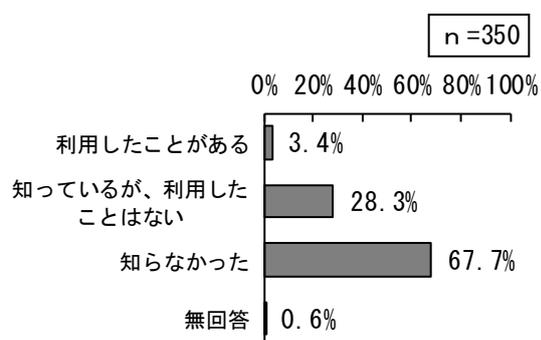
テ. 子育て支援補助金（住宅建設・購入・改修）



ト. 中学生のピロリ菌検査等補助事業



ナ. 砂川高校支援事業

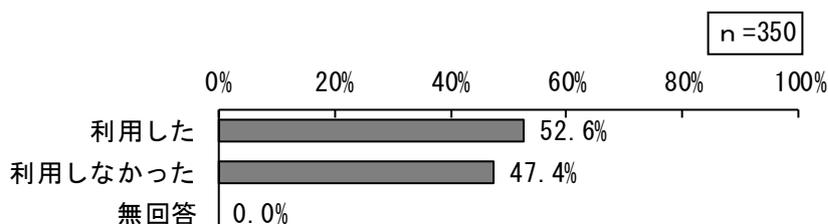


クーポン券支給事業について

(19) クーポン券の利用の有無について

《問 19》 砂川市では、今年度より「北海道子どもの国」の大人有料エリアに無料で入場できる「ふしぎの森利用料無料クーポン券」を配付しました。このクーポン券を利用しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

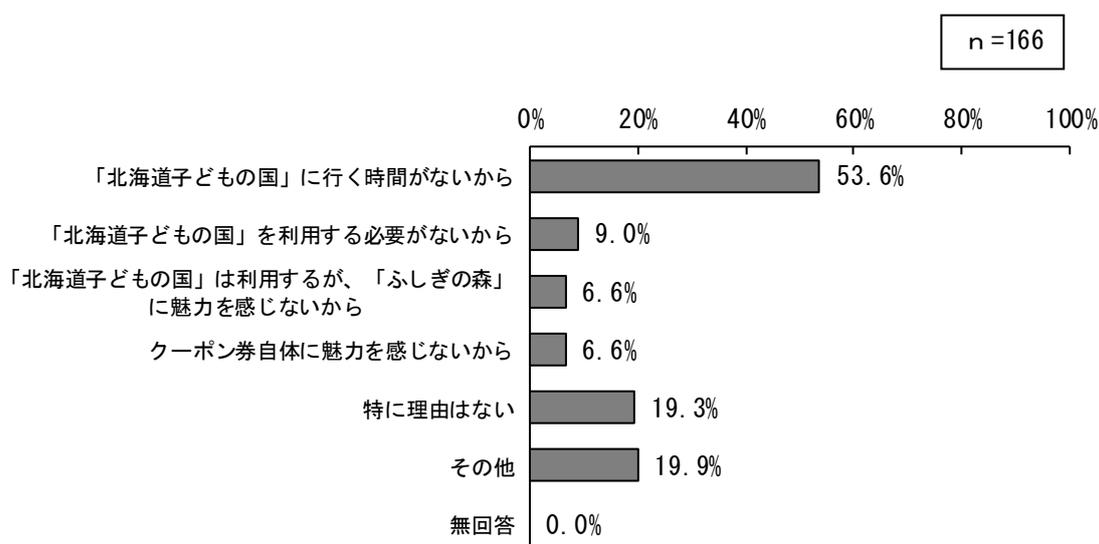
「ふしぎの森利用料無料クーポン券」の利用については、「利用した」が52.6%、「利用しなかった」が47.4%となっています。



(19-1) クーポン券を利用しなかった理由

《問 19-1》 問 19 で「2. 利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。クーポン券を利用しなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「ふしぎの森利用料無料クーポン券」を利用しなかった理由は、「『北海道子どもの国』に行く時間がないから」が53.6%と最も高く、次いで「その他」が19.9%、「特に理由はない」が19.3%となっています。



【その他】

子供だけで遊びに行くから/タイミングが合わなかったから/毎年行っていました、今年は6年生で少年団が忙しかった為/3月に末っ子が生まれ、ベビーカーで上がるのが大変なので去年は行けなかった。市外の友人も一緒にクーポンが利用できれば.. /今年はずっと時間が合わず家族で行けなかった/使おうと思っていたのに忘れていた/とても行きたかったが時間がとれなかった/子どもだけで遊びに行けるから/身体が不自由な為一緒に遊ぶ事ができない/利用するチャンスを逃した、わすれた/小学校高学年だったので機会がなかった/子供が小学校中学校以上は友達同士で遊びに行く為大人は必要ない。特に北光、空知太小地域/行っただけでクーポンを忘れた/クーポンがあるのを忘れていた/子どもが大きくなり、子どもの国へは子ども達だけで遊びに行き、親が同伴しなくなったから/行けなかった/もらった時には夏が終わっていて、寒くて使えずに終わった!時期を考えて、期限を決めてほしいです/他の形でのクーポン券を支給していただきたい/忘れてた(回答数2)/子供が行きたいと言わない為/引越して途中から来たせいなのかクーポン券をもらうことができなかったから/利用したいときにクーポン券をもっていかなかった/子供が大きいので、興味が薄れたため/火事で燃えたからなくなった/子供が低学年だったら大いに利用していた/子どものみでいつも利用しているので/行く機会に恵まれなかった/小学生の子供が友達と利用した/知らない/もっと経済的に役立つクーポンの配布をしてほしい/配布した事を知らなかったから

砂川市子ども・子育て支援事業計画策定のための
アンケート調査 結果報告書

発行年月：平成 31 年 3 月

発行：砂川市

編集：保健福祉部社会福祉課子育て支援係

住所：〒073-0195

北海道砂川市西 6 条北 3 丁目 1 - 1

電話：0125-54-2121